

第 1 章

東京都感染症発生動向調査事業における患者情報

1 発生動向調査の概略

(1) 調査対象疾患

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「感染症発生動向調査事業実施要綱」に定められている全数把握対象疾患及び定点把握対象疾患に加え、厚生労働省令で定める疑似症をサーベイランスの調査対象としている。また、東京都が独自に指定する調査対象疾患として、不明発しん症と川崎病を小児科疾患、臍トリコモナス症を性感染症に加えている。

(2) 定点医療機関

患者定点となる医療機関数は、小児科定点 264、内科定点 155、眼科定点 39、基幹定点 25、性感染症定点 55、疑似症定点 36 が設定され、このうち 70 医療機関が病原体定点を兼ねている。なお、小児科定点はインフルエンザ／新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 定点としての機能も果たしている（新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) については令和 5 (2023) 年 5 月 8 日から）。

表 1 東京都感染症発生動向調査事業定点医療機関数

（2024年12月31日現在）

定 点 種 別 (疾患数)	患 者 定 点 数	病 原 体 定 点 数
小児科定点 (14)	264	26
内科定点 (2)	155	15
眼科定点 (2)	39	4
基幹定点 (10)	25	21
性感染症定点 (5)	55	4
疑似症定点	36	

(3) 運営方法

全数把握対象疾患は、診断後直ちに（五類感染症は 7 日以内、ただし侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん及び麻しんは診断後直ちに）医療機関等から保健所に届出が行われる。小児科定点、内科定点、眼科定点及び基幹定点からの報告は週単位で、性感染症定点からの報告は月単位でなされる。ただし、基幹定点から報告される一部の疾患（薬剤耐性菌による感染症）については月単位となっている。

週単位で報告される疾患については、毎週月曜日から日曜日までに診断された患者を、小児科、内科、眼科の各定点医療機関は年齢別の患者数、基幹定点医療機関（薬剤耐性菌による感染症を除く）は年齢及び検出病原体名を保健所に報告する。

月単位で報告される疾患については、性感染症定点医療機関は当該月の性別・年齢別患者数、基幹定点医療機関（薬剤耐性菌による感染症）は当該月の患者の年齢、検体採取部位を保健所に報告する。

疑似症サーベイランスでは、疑似症定点医療機関において届出基準を参考とし、当該疑似症の患者と診察された場合に直ちに保健所に報告する。

医療機関等からの保健所への報告は原則として、感染症サーベイランスシステムへの入力による（令和 5 年 4 月 1 日より、医師が届出を行う場合には、本システムによる報告が努力義務化（厚生労働省令で定める感染症指定医療機関は義務化）された）。東京都健康安全研究センター疫学情報担当（基幹地方感染症情報センター）（以下、疫学情報担当という）は、保健所からの情報を確認後、国へ報告する。

また、疑似症については、保健所は隨時、保健医療局感染症対策部防疫課（以下、防疫課という）へ報告する。保健所からの報告を受けた防疫課は、疫学情報担当へ報告し、両者で検討の上、国へ報告する。

（4）情報発信

患者情報は、全国の情報及び病原体定点で採取された検体からの病原体検出結果とともに、「感染症週報」として東京都感染症情報センターホームページで公開し、広く都民に情報還元を図っている。また、感染症週報には、東京都医師会発行の情報誌から引用した「感染症豆知識」の記事を掲載し、感染症に関する情報発信に繋げている。

さらに、隔月第4木曜日を目途に開催される東京都感染症予防検討委員会において、直近2カ月分の情報について討議し、その情報は情報誌に「感染症だより」として掲載されている。

2 2024年の概況

（1）一～四類、五類感染症（全数把握対象）等

ア 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

イ 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）の届出はなかった。結核については別途「東京都における結核の概況」として報告する。

ウ 三類感染症

コレラ：2件の届出があった。いずれも血清型はO1であり、推定感染地は国外であった。

細菌性赤痢：25件の届出があった。菌種は*S.sonnei* 19件、*S.flexneri* 5件、*S.boydii* 1件であった。推定感染地は国内9件、国外14件、不明2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症：471件の届出があった。症状別では患者299人（うち溶血性尿毒症症候群11人）、無症状病原体保有者172人で、推定感染地は国内335件、国外42件、国内又は韓国1件、不明93件であった。血清型・毒素型はO157 VT1・VT2が134件で最多であった。

腸チフス：7件の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

パラチフス：4件の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

エ 四類感染症

E型肝炎：142件の届出があった。推定感染地は国内104件、国外6件、不明32件であった。

A型肝炎：21件の届出があった。推定感染地は国内11件、国外6件、不明4件であった。

エキノコックス：1件の届出があった。推定感染地は国外であった。

エムポックス：14件の届出があった。推定感染地は国内12件、国外2件であった。

コクシジオイデス症：2件の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

チクングニア熱：5件の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

つつが虫病：5件の届出があった。推定感染地は全て国内で、うち、東京都は2件であった。

デング熱：68件の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

日本脳炎：1件の届出があった。推定感染地は国内であった。

マラリア：10件の届出があった。病型は熱帯熱マラリア8件、三日熱マラリア1件、病型不明マラリア1件であった。推定感染地は全て国外であった。

ライム病：1件の届出があった。推定感染地は国内であった。

レジオネラ症：261件の届出があった。病型は肺炎型249件、ポンティアック熱型9件、無症状病原体保有者3件であった。推定感染地は国内201件、国外3件、不明57件であった。

レプトスピラ症：5件の届出があった。推定感染地は国内4件、国外1件であった。

才 五類感染症（全数把握対象）

アメーバ赤痢：103件の届出があった。病型は腸管アメーバ症96件、腸管外アメーバ症4件、腸管及び腸管外アメーバ症3件であった。推定感染地は国内64件、国外10件、国内又は国外2件、不明27件であった。

ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）：42件の届出があった。病型はB型肝炎25件、C型肝炎6件、エンテロウイルス肝炎4件、サイトメガロウイルス（以下、CMV）肝炎3件、エプスタイン・バール ウィルス（以下、EBV）及びCMV肝炎2件、EBV肝炎、単純ヘルペスウイルス肝炎各1件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症：209件の届出があった。推定感染地は国内172件、国外4件、国内又はブラジル1件、不明32件であった。

急性弛緩性麻痺：5件の届出があった。推定感染地は国内4件、不明1件であった。

急性脳炎：54件の届出があった。推定感染地は国内47件、国外1件、不明6件であった。

クリプトスボリジウム症：14件の届出があった。推定感染地は国内11件、国外1件、不明2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病：11件の届出があった。病型は孤発性プリオン病・古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）が9件（ほぼ確実6件、疑い3件）、遺伝性プリオン病・家族性CJDが2件（全てほぼ確実）であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症：246件の届出があった。血清群はA群149件（うちM1_{UK}株62件）、B群29件、C群4件、F群1件、G群62件、未実施1件であった。

後天性免疫不全症候群：289件の届出があった。AIDS患者62人、HIV感染者227人（指標疾患以外の有症候者18人、無症候性キャリア209人）であった。推定感染地は国内226件、国外10件、不明53件であった。推定感染経路は性的接触が254件（同性間190件、異性間31件、両性間10件、性別不明23件）、不明35件であった。

ジアルジア症：15件の届出があった。推定感染地は国内7件、国外5件、国内又はタイ又は中国1件、不明2件であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症：70件の届出があった。血清型はb型1件、f型3件、型別不能57件、検査未実施9件であった。ワクチン接種歴は4回4件、3回1件、1回1件、なし9件、不明55件であった。

侵襲性髄膜炎菌感染症：10件の届出があった。推定感染地は国内6件、国外1件、不明3件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症：281件の届出があった。血清型が判明したものは101件で、最も多い血清型は3型の27件であった。ワクチン接種歴は4回25件、3回7件、2回3件、1回15件、なし100件、不明131件であった。

水痘（入院例）：68件の届出があった。推定感染地は国内56件、不明12件であった。

梅毒：3,760件の届出があった。病型は早期顎症梅毒I期1,554件、早期顎症梅毒II期1,280件、晚期顎症梅毒34件、無症候887件、先天梅毒5件であった。性別は男性2,462人、女性1,298人であった。推定感染地は国内3,116件、国外44件、国内又は国外4件、不明596件であった。推定感染経路は性的接触が3,477件（異性間2,509件、同性間630件、両性間22件、性別不明316件）であった。

播種性クリプトコックス症：21件の届出があった。推定感染地は国内16件、不明5件であった。

破傷風：3件の届出があった。推定感染地は全て東京都であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症：7件の届出があった。推定感染地は国内4件、国外2件、不明1件であった。耐性遺伝子型はvanA2件、vanB4件、vanC1件であった。

百日咳：400件の届出があった。ワクチン接種歴は4回194件、3回14件、1回9件、なし17件、不明166件であった。

風しん：1件の届出があった。検査診断例であった。推定感染地は国内であった。

麻しん：10件の届出があった。検査診断例は8件、修飾麻しん例は2件であった。推定感染地は国内3件、国外6件、国内又はインド1件であった。

薬剤耐性アシネットバクター感染症：1件の届出があった。菌種はAcinetobacter baumanniiであった。

（2）五類感染症（定点把握対象）

ア 小児科・内科疾患

2023年5月8日に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が五類感染症に移行され、予防行動が大きく変化した影響もあって、2023年は、五類感染症（定点把握対象）の小児科・内科疾患の多くが前年（2022年）に比べて増加したが、2024年は、その傾向が継続した疾患もある一方、COVID-19の流行以前の感染状況に近づいた疾患や、COVID-19流行時の予防行動強化の影響により感染が抑えられ、その結果、集団免疫が低下していた影響を受けたと考えられ、大規模に流行した疾患もあった。

伝染性紅斑は前年比26.04倍と大きく増加した。手足口病は、前々年（2022年）に2020年、2021年と比較して報告数が大きく増加しCOVID-19流行以前の例年並みの報告数に近づいた後、2023年には減少したものの、2024年は前年比8.15倍と大きく増加し、過去10年では最高の報告数となった。

咽頭結膜熱、ヘルパンギーナの報告数は、2023年は前々年（2022年）に比べ大きく増加し、それぞれ過去10年では最高の報告数となつたが、2024年は大きく減少し、過去10年の平均値に近づいた。

COVID-19の2024年の報告数は前年並みであったが、2023年の報告数は2023年の5月に定点把握対象となって以後の数値であり、それを考慮すれば前年より減少したと考えられる。

COVID-19と同様の感染経路と考えられるインフルエンザの報告数は、2023年は、前々年（2022年）に比べ大きく増加し、過去10年で最高の報告数となつたものの、2024年は前年比0.86倍と減少した。2023年の流行状況が、COVID-19流行以前の傾向と異なり、2023/24シーズンの流行が早く始まったのに対し、2024/25シーズンの流行開始が、COVID-19流行以前の状況に近づいた影響もあったと考えられる。

【前年比減少疾患】

インフルエンザ：2024年の報告数は143,719人、定点当たり345.47人であった。前年比（定点当たり）は0.86であった。

R Sウイルス感染症：2024年の報告数は6,485人、定点当たり24.69人であった。前年比（定点当たり）は0.92であった。

咽頭結膜熱：2024 年の報告数は 4,310 人、定点当たり 16.44 人であった。前年比（定点当たり）は 0.30 であった。

感染性胃腸炎：2024 年の報告数は 61,265 人、定点当たり 233.59 人であった。前年比（定点当たり）は 0.82 であった。

ヘルパンギーナ：2024 年の報告数は 7,063 人、定点当たり 26.91 人であった。前年比（定点当たり）は 0.44 であった。

不明発しん症：2024 年の報告数は 507 人、定点当たり 1.93 人であった。前年比（定点当たり）は 0.78 であった。

【前年並みであった疾患】

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）：2024 年の報告数は 91,965 人、定点当たり 221.34 人であった。前年比（定点当たり）は 1.02 であった。（*2023 年の報告数は 5 月に定点把握対象となって以後の数値であり、それを考慮すれば、前年より減少したと考えられる。）

突発性発しん：2024 年の報告数は 3,571 人、定点当たり 13.61 人であった。前年比（定点当たり）は 1.03 であった。

川崎病：2024 年の報告数は 176 人、定点当たり 0.67 人であった。前年比（定点当たり）は 1.05 であった。

【前年比増加疾患】

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：2024 年の報告数は 35,588 人、定点当たり 135.59 人であった。前年比（定点当たり）は 1.41 であった。

水痘：2024 年の報告数は 2,706 人、定点当たり 10.30 人であった。前年比（定点当たり）は 1.61 であった。

手足口病：2024 年の報告数は 59,022 人、定点当たり 224.86 人であった。前年比（定点当たり）は 8.15 であった。

伝染性紅斑：2024 年の報告数は 9,187 人、定点当たり 34.90 人であった。前年比（定点当たり）は 26.04 であった。

流行性耳下腺炎：2024 年の報告数は 746 人、定点当たり 2.84 人であった。前年比（定点当たり）は 1.25 であった。

イ 眼科疾患

急性出血性角結膜炎：2024 年の報告数は 14 人、定点当たり 0.36 人、前年比（定点当たり）は 0.65 であった。

流行性角結膜炎：2024 年の報告数は 909 人、定点当たり 23.37 人、前年比（定点当たり）は 0.91 であった。

ウ 基幹定点における週報告疾患

細菌性髄膜炎：2024 年の報告数は 39 人、定点当たり 1.56 人であった。前年比（定点当たり）は 1.08 であった。

無菌性髄膜炎：2024 年の報告数は 61 人、定点当たり 2.44 人であった。前年比（定点当たり）は 1.61 であった。

マイコプラズマ肺炎：2024 年の報告数は 1,855 人、定点当たり 74.20 人であった。前年比（定点当たり）は 37.10 であった。

クラミジア肺炎（オウム病を除く）：2024 年の報告数は 21 人、定点当たり 0.84 人であった。前年比（定点当たり）は 2.33 であった。

感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）：2024 年の報告数は 15 人、定点当たり 0.60 人であった。前年比（定点当たり）は 3.00 であった。

インフルエンザ入院：2024 年の報告数は 1,335 人、定点当たり 53.40 人であった。前年比（定点当たり）は 1.52 であった。

新型コロナウイルス感染症入院：2024 年の報告数は 6,194 人、定点当たり 247.76 人であった。前年比（定点当たり）は 5.89 であった（2023 年 39 週より対象疾患となったため、2024 年は前年に比べて著しい増加となった）。

エ 基幹定点における月報告疾患

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：2024 年の報告数は 730 人、定点当たり 29.20 人であった。前年比（定点当たり）は 1.05 であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：2024 年の報告数は 58 人、定点当たり 2.32 人であった。前年比（定点当たり）は 0.82 であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：2024 年の報告数は 8 人、定点当たり 0.32 人であった。前年比（定点当たり）は 1.00 であった。

オ 性感染症

2024 年に前年より増加した性感染症は膣トリコモナス症で、減少した性感染症は性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症であった。

性器クラミジア感染症：2024 年の報告数は 2,574 人（定点当たり 46.86 人）で、前年比は 0.96 であった。男性の報告数は 1,487 人（前年比 0.93）、女性は 1,087 人（前年比 1.02）であった。

性器ヘルペスウイルス感染症：2024 年の報告数は 485 人（定点当たり 8.83 人）で、前年比は 0.81 であった。男性の報告数は 298 人（前年比 0.79）、女性は 187 人（前年比 0.83）であった。

尖圭コンジローマ：2024 年の報告数は 591 人（定点当たり 10.76 人）で、前年比は 0.56 であった。男性の報告数は 398 人（前年比 0.54）、女性は 193 人（前年比 0.61）であった。

淋菌感染症：2024 年の報告数は 894 人（定点当たり 16.28 人）で、前年比は 0.83 であった。男性の報告数は 647 人（前年比 0.84）、女性は 247 人（前年比 0.82）であった。

膣トリコモナス症：2024 年の報告数は 89 人（定点当たり 1.62 人）で、前年比は 1.12 であった。男性の報告数は 3 人（前年比 0.56）、女性は 86 人（前年比 1.16）であった。

（3）疑似症

1 件の報告があった。

表2-1(1) 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(一～四類、五類全数)

		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	ペースト	-	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-
	結核 ^{*15}							
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群 ^{*9}	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1) ^{*1}	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*6}	-	-	-	-	-	-	-
三類	コレラ	-	2	-	-	1	2	2
	細菌性赤痢	109	27	11	2	2	9	25
	腸管出血性大腸菌感染症	466	388	332	329	356	442	471
	腸チフス	11	3	2	1	6	8	7
	パラチフス	10	4	1	-	4	3	4
	E型肝炎	101	128	118	113	131	166	142
	ウェストナイル熱	-	-	-	-	-	-	-
四類	A型肝炎	421	143	24	14	6	13	21
	エキノコックス症	-	-	-	1	3	-	1
	エムポックス ^{*14}	-	-	-	-	5	168	14
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-
	オウム病	2	3	1	-	4	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-	-
五類	キヤサヌル森林病	-	-	-	-	-	-	-
	Q熱	2	-	-	1	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	3	-	-	-	2
	ジカウイルス感染症 ^{*10}	-	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}	-	1	-	-	1	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	-
未定	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱 ^{*2}	-	11	-	-	1	1	5
	つつが虫病	12	12	21	12	14	10	5
	デング熱	61	130	13	-	26	44	68
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
海外	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	-	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	4	-	1	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	1
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-	-
輸入	ブルセラ症	-	1	-	-	-	1	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	1	-	1	1	1	-	-

		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
四 類	マラリア	14	22	6	11	9	14	10
	野兎病	-	-	-	-	-	-	-
	ライム病	1	1	1	-	2	1	1
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	1	-	1	-	-	-	-
	レジオネラ症	164	187	148	163	120	168	261
	レプトスピラ症	5	9	2	3	5	5	5
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	163	155	116	97	117	88	103
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	69	98	60	49	35	43	42
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 ^{*7}	233	237	171	210	208	228	209
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ^{*12}	8	7	4	2	4	6	5
	急性脳炎	65	81	31	26	28	45	54
	クリプトスピロジウム症	3	4	-	-	2	1	14
	クロイツフェルト・ヤコブ病	25	19	17	12	18	20	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	87	126	101	85	107	141	246
	後天性免疫不全症候群	422	406	383	357	288	302	289
	ジアルジア症	19	12	8	8	12	12	15
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^{*5}	40	85	23	20	19	53	70
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ^{*5}	6	5	2	-	1	4	10
	侵襲性肺炎球菌感染症 ^{*5}	401	382	163	128	141	218	281
	水痘(入院例) ^{*7}	61	80	50	32	49	59	68
	先天性風しん症候群	-	2	-	-	-	-	-
	梅毒	1,775	1,712	1,579	2,451	3,677	3,701	3,760
	播種性クリプトコックス症 ^{*7}	18	12	18	14	15	17	21
	破傷風	8	8	8	4	6	7	3
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症	7	8	8	12	8	9	7
	百日咳 ^{*11}	2,434	1,340	262	69	55	116	400
	風しん ^{*3}	947	860	29	2	4	4	1
	麻しん ^{*3}	23	124	2	-	-	10	10
	薬剤耐性アシнетバクター感染症 ^{*8}	4	2	-	1	2	3	1
	新型コロナウイルス感染症 ^{*13}			68,506	295,833	3,369,318	*13	

*1 2008年5月12日より追加指定。

*2 2011年2月1日より追加指定。

*3 2008年1月1日より五類(定点把握対象)から五類(全数把握対象)に変更。

*4 2013年3月4日より追加指定。

*5 2013年4月1日より髄膜炎菌性髄膜炎に替わり指定。

*6 2013年4月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

*7 2014年9月19日より追加指定、2023年5月26日から法令上の名称変更。(変更前はカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

*8 2011年2月1日より五類(定点把握対象)に追加指定、2014年9月19日に五類(全数把握対象)に変更。

*9 2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*10 2016年2月15日より追加指定。

*11 2018年1月1日より五類(定点把握対象)から五類(全数把握対象)に変更。

*12 2018年5月1日より追加指定。

*13 2020年2月1日より指定感染症に追加指定、2021年2月13日より新型インフルエンザ等感染症に変更、2023年5月8日から五類(定点把握対象)に変更。

*14 2023年5月26日から法令上の名称変更。(変更前はサル痘)

*15 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

新型インフルエンザ等感染症

表2-1(2) 東京都感染症発生動向調査年別患畜報告数(全数動物)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
エボラ出血熱のサル	-	-	-	-	-	-	-
マールブルグ病のサル	-	-	-	-	-	-	-
ペストのプレーリードッグ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のイタチアナグマ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のタヌキ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のハクビシン	-	-	-	-	-	-	-
結核のサル	-	-	-	-	-	-	-
中東呼吸器症候群のヒトコブラクダ ^{*1}	-	-	-	-	-	-	-

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	-	-	-	-	-	3	-
細菌性赤痢のサル	-	-	-	-	-	-	-
ウエストナイル熱の鳥類	-	-	-	-	-	-	-
エキノコックス症の犬	-	-	-	-	-	-	-

*1 2014年7月26日より追加指定

表2-2 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(インフルエンザ/COVID-19 定点・小児科定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
小児科定点数	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264
インフルエンザ/COVID-19定点数	419	419	419	419	419	419	419	419	419	419
インフルエンザ	59,435 145.11	125,207 302.31	129,813 314.14	137,262 331.57	148,861 361.04	33,424 81.86	43 0.11	3,318 8.25	166,792 402.93	143,719 345.47
新型コロナウイルス 感染症 ^{*1}									89,884 217.41	91,965 221.34
RSウイルス感染症 ^{*2}	7,197 27.82	7,021 27.06	8,838 34.47	7,830 30.49	8,682 34.00	570 2.20	16,189 62.94	7,564 29.40	7,000 26.90	6,485 24.69
咽頭結膜熱	5,385 20.77	5,026 19.38	7,322 28.21	4,671 17.96	4,405 17.04	1,506 5.84	1,596 6.19	1,420 5.52	14,418 55.36	4,310 16.44
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	35,039 134.57	31,211 120.13	30,664 117.71	32,120 123.25	29,223 112.95	13,314 51.33	4,014 15.58	2,094 8.14	25,052 96.27	35,588 135.59
感染性胃腸炎	91,052 350.13	110,239 423.72	84,981 326.63	79,282 304.52	77,421 299.71	40,036 154.79	45,400 176.04	63,709 248.04	73,680 283.49	61,265 233.59
水 痘	6,765 26.04	5,541 21.34	5,135 19.73	4,515 17.35	5,739 22.25	2,591 10.05	1,287 4.99	990 3.85	1,666 6.41	2,706 10.30
手足口病	32,599 126.39	6,993 26.97	33,056 129.10	8,452 32.65	34,136 132.46	1,020 3.98	2,542 9.82	16,911 65.92	7,183 27.58	59,022 224.86
伝染性紅斑	10,174 39.08	2,485 9.57	1,311 5.04	10,733 41.36	6,071 23.60	465 1.80	265 1.03	174 0.68	349 1.34	9,187 34.90
突発性発しん	7,816 30.10	7,231 27.87	7,056 27.13	6,771 26.05	5,872 22.77	5,610 21.76	5,291 20.53	3,889 15.13	3,447 13.26	3,571 13.61
百日咳 ^{*3}	300 1.15	181 0.70	113 0.44							
ヘルパンギーナ	7,200 27.91	13,094 50.69	6,812 26.54	8,188 32.01	10,341 40.26	674 2.61	2,595 10.03	4,423 17.23	16,077 61.77	7,063 26.91
流行性耳下腺炎	4,883 18.83	8,526 32.88	2,903 11.16	1,246 4.79	994 3.85	688 2.67	651 2.53	487 1.89	593 2.28	746 2.84
不明発しん症 ^{*4}	1,312 5.06	983 3.79	1,101 4.25	1,073 4.14	817 3.17	492 1.91	443 1.72	360 1.40	645 2.48	507 1.93
川崎病 ^{*4}	199 0.77	208 0.80	205 0.79	214 0.82	150 0.58	131 0.51	168 0.65	93 0.36	166 0.64	176 0.67

*1 2023年19週より実施

*2 2003年45週より実施

*3 2018年1月1日から全数把握対象疾患

*4 東京都独自疾患

表2-3 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(眼科定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
定点数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
急性出血性結膜炎	14	11	12	14	11	11	2	3	21	14
	0.36	0.28	0.31	0.37	0.29	0.29	0.05	0.08	0.55	0.36
流行性角結膜炎	1,256	1,201	1,219	1,060	649	363	284	311	996	909
	32.49	31.03	31.48	28.22	17.35	9.62	7.51	8.21	25.80	23.37

表2-4 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(基幹定点週報告分)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
細菌性髄膜炎	38	33	41	32	39	25	24	17	36	39
	1.52	1.32	1.64	1.28	1.57	1.00	0.96	0.68	1.44	1.56
無菌性髄膜炎	73	77	39	33	48	32	25	18	38	61
	2.92	3.08	1.56	1.32	1.93	1.28	1.01	0.72	1.52	2.44
マイコプラズマ肺炎	770	1,047	237	230	349	169	19	7	50	1,855
	30.85	41.88	9.48	9.20	14.02	6.79	0.76	0.28	2.00	74.20
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	59	50	46	40	39	25	17	22	9	21
	2.36	2.00	1.84	1.60	1.56	1.01	0.68	0.88	0.36	0.84
感染性胃腸炎 *1 (ロタウイルスによる)	99	108	235	110	188	8	4	4	5	15
	3.96	4.32	9.40	4.40	7.53	0.32	0.16	0.16	0.20	0.60
インフルエンザ入院 *2	486	649	902	1,113	1,511	357	2	26	878	1,335
	19.44	25.96	36.08	44.52	60.49	14.28	0.08	1.04	35.14	53.40
新型コロナウイルス 感染症入院 *3									1,052	6,194
									42.08	247.76

*1 2013年42週より実施

*2 2011年36週より実施

*3 2023年39週より実施

表2-5 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(基幹定点月報告分)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	877 35.21	867 34.68	881 35.24	804 32.16	894 35.76	823 32.92	814 32.56	731 29.24	693 27.72	730 29.20
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	158 6.36	138 5.52	105 4.20	102 4.08	96 3.84	22 0.88	42 1.68	40 1.60	71 2.84	58 2.32
薬剤耐性緑膿菌感染症	28 1.12	22 0.88	3 0.12	9 0.36	8 0.32	7 0.28	5 0.20	8 0.32	8 0.32	8 0.32

表2-6 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(性感染症定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
定点数	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
性器クラミジア感染症	2,678 49.09	2,712 49.39	2,294 41.77	2,551 46.46	2,767 50.93	2,116 39.31	2,225 40.69	2,261 41.78	2,660 48.59	2,574 46.86
性器ヘルペスウイルス感染症	1,329 24.36	1,400 25.49	1,279 23.29	1,037 18.88	977 17.98	663 12.31	718 13.14	679 12.54	598 10.94	485 8.83
尖圭コンジローマ	1,237 22.68	1,321 24.06	1,021 18.58	1,051 19.14	1,564 28.81	956 17.72	1,056 19.31	1,157 21.42	1,050 19.21	591 10.76
淋菌感染症	1,394 25.55	1,528 27.82	1,109 20.20	1,104 20.11	1,185 21.81	876 16.25	1,018 18.62	1,041 19.26	1,070 19.56	894 16.28
膣トリコモナス症 *	151 2.77	117 2.13	110 2.00	128 2.33	118 2.17	100 1.86	95 1.74	103 1.90	79 1.44	89 1.62
梅毒様疾患 *	221 4.05									

* 東京都独自疾患、梅毒様疾患は2015年末で終了

3 各疾患の動向

(1) 一～四類、五類感染症（全数把握対象）等

ア 一類感染症

一類感染症（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）は届出がなかった。

イ 二類感染症

① 結核

結核の発生動向は別途、「東京都における結核の概況（2024年／令和6年）」で報告する。

② その他の二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）は届出がなかった。

ウ 三類感染症

① コレラ

2024年は2件の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性で、年齢階級別では50～59歳1人、60～69歳1人であった。いずれも血清型はO1、抗原型は小川型、生物型はエルトール型、推定感染地はインドであった。推定感染経路は経口感染1件、不明1件であった。

② 細菌性赤痢

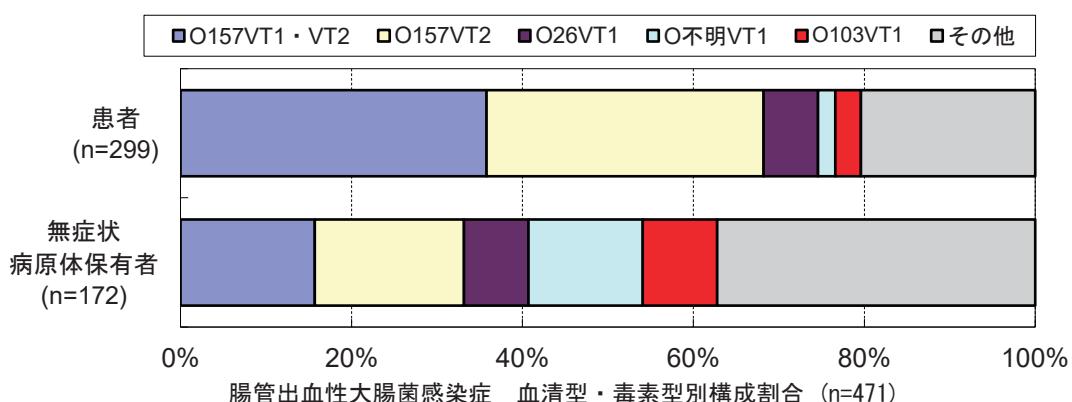
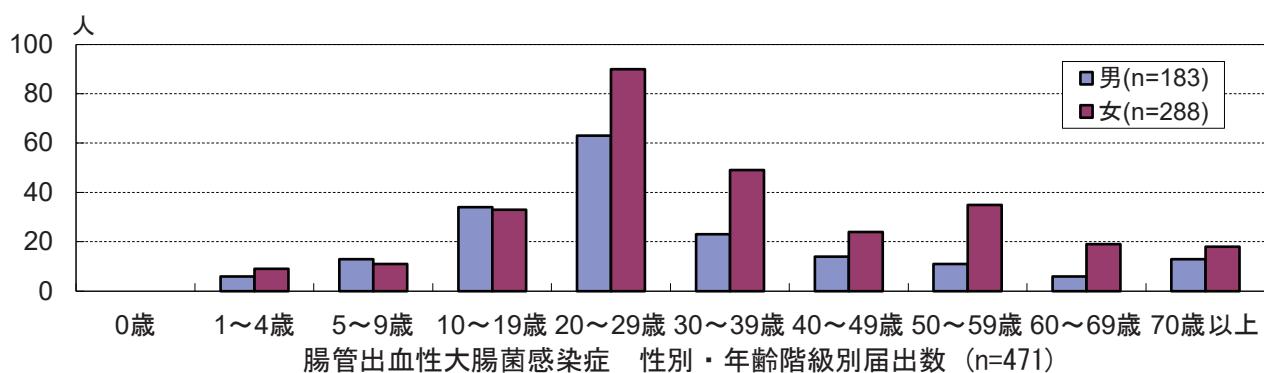
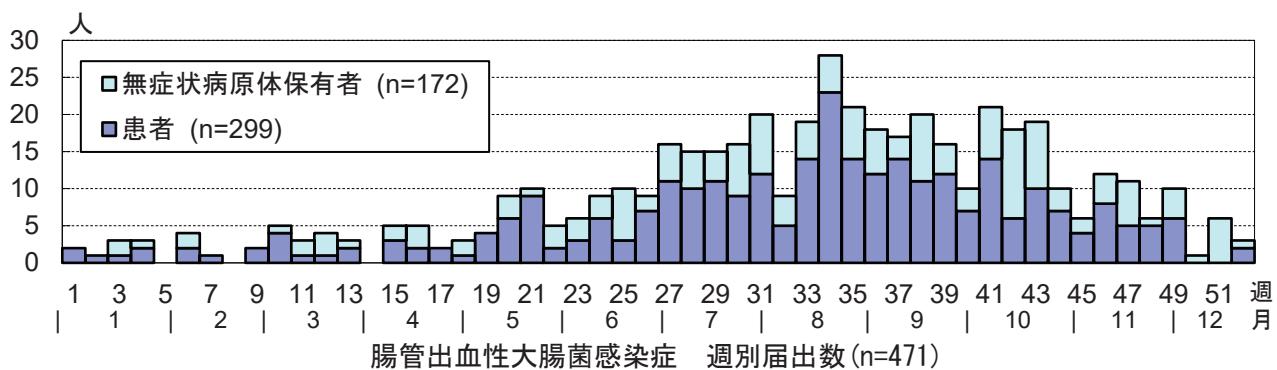
2024年は25件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性11人、女性14人で、年齢階級別では10歳未満1人、10～19歳1人、20～29歳7人、30～39歳5人、40～49歳4人、50～59歳3人、60～69歳3人、70～79歳1人であった。菌種は*S.sonnei* 19件、*S.flexneri* 5件、*S.boydii* 1件であった。推定感染地は国内9件、国外14件（インド、インドネシア各3件、米国2件、オランダ、ネパール、バングラデシュ、南アフリカ、ブラジル又はペルー、南アフリカ又はナミビア又はジンバブエ又はザンビア各1件）、不明2件であった。推定感染経路は経口感染15件、接触感染1件、経口感染又は接触感染1件、同性間性的接触1件、不明7件であった。

③ 腸管出血性大腸菌感染症

2024年は471件の届出があった。症状別では患者299人、無症状病原体保有者172人であった。届出の内訳は、性別では男性183人、女性288人で、年齢階級別では10歳未満39人（うち5歳未満15人）、10～19歳67人、20～29歳153人、30～39歳72人、40～49歳38人、50～59歳46人、60～69歳25人、70～79歳21人、80歳～89歳8人、90歳以上2人であった。血清型・毒素型はO157 VT1・VT2が134件（患者107件、無症状病原体保有者27件）で最多であった。

推定感染地は国内335件、国外42件（韓国31件、インドネシア3件、インド、タイ、台湾、中国、ネパール、フィリピン、フランス、ベトナム各1件）、国内又は韓国1件、不明93件であった。

推定感染経路は経口感染207件、接触感染30件、経口感染又は接触感染3件、不明231件であった。溶血性尿毒症症候群（HUS）と判明しているものは11人おり、10歳未満5人（うち5歳未満3人）、10～19歳3人、20～29歳2人、60～69歳1人であった。



腸管出血性大腸菌感染症 血清型・毒素型別届出数 (n=474)

血清型	毒素型	人数	血清型	毒素型	人数
O8	VT2	2	O143	VT1	1
O15	VT1	1	O145	VT2	6
O18	VT2	2		VT1	1
O26	VT1	33	O146	VT2	1
	VT2	6		VT1・VT2	2
O74	VT1	1	O148	VT2	3
O78	VT1・VT2	1	O152	VT1	2
O91	VT1	3		VT1	7
	VT1・VT2	2	O157	VT2	130
O103	VT1	26		VT1・VT2	134
	不明	3		不明	10
O111	VT1	6	O159	VT2	2
	VT1・VT2	10	O165	VT2	1
O115	VT1	2	O168	VT2	1
	VT1・VT2	1		VT1	29
O121	VT2	4		VT2	21
O126	VT1	1	O 不明	VT1・VT2	14
O128	VT1・VT2	3		不明	2

3名の感染者で複数の血清型が検出されたため、本表の総数は検出された血清型の延べ数とする。

溶血性尿毒症症候群 (HUS) 発症例 (n=11)

受理週	性別	年齢階級	血清型・毒素型	推定感染地	推定感染経路等
26	男	10歳未満	血清型不明 VT2	国内	経口感染 (ささみフライ)
27	女	10歳未満	血清型・毒素型不明	国内	経口感染 (ささみフライ)
27	女	10~19歳	O157 VT2	国内	不明
28	女	10歳未満	O157 VT2	国内	経口感染 (焼肉)
37	女	10歳未満	O157 VT1VT2	国内	不明
39	女	10歳未満	O157 VT1VT2	国内	不明
40	女	20~29歳	O157 VT2	国内	不明
41	女	20~29歳	O157 VT2	国外 (韓国)	経口感染 (ユッケ)
43	男	10~19歳	O157 毒素型不明	国内	経口感染 (鶏肉)
44	女	60~69歳	O157 VT1VT2	国内	不明
47	女	10~19歳	血清型・毒素型不明	国内	不明

④ 腸チフス

2024年は7件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性6人、女性1人で、年齢階級別では10歳未満2人（うち5歳未満1人）、10~19歳1人、30~39歳2人、50~59歳1人、60~69歳1人であった。ファージ型はUVS4型2件、A型、D1型、DVS型、E型各1件、未実施1件であった。推定感染地は全て国外（インド4件、インドネシア2件、パキスタン1件）であった。推定感染経路は経口感染3件、接触感染1件、不明3件であった。

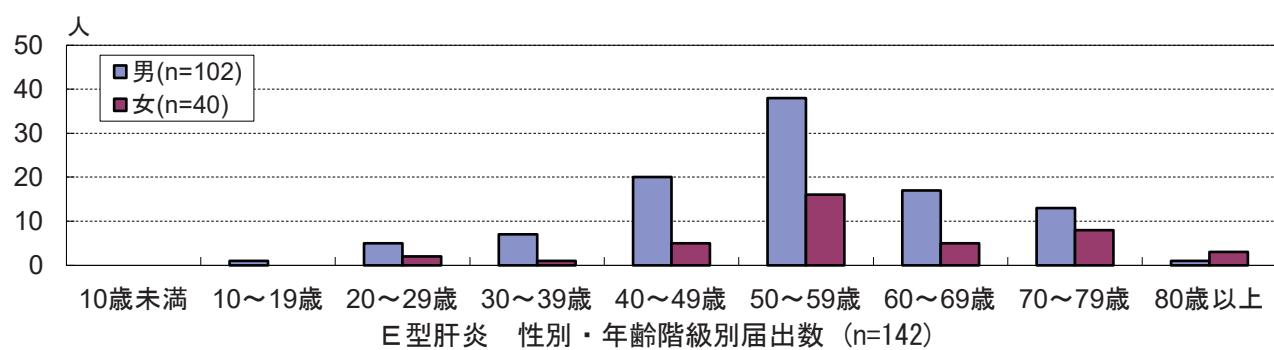
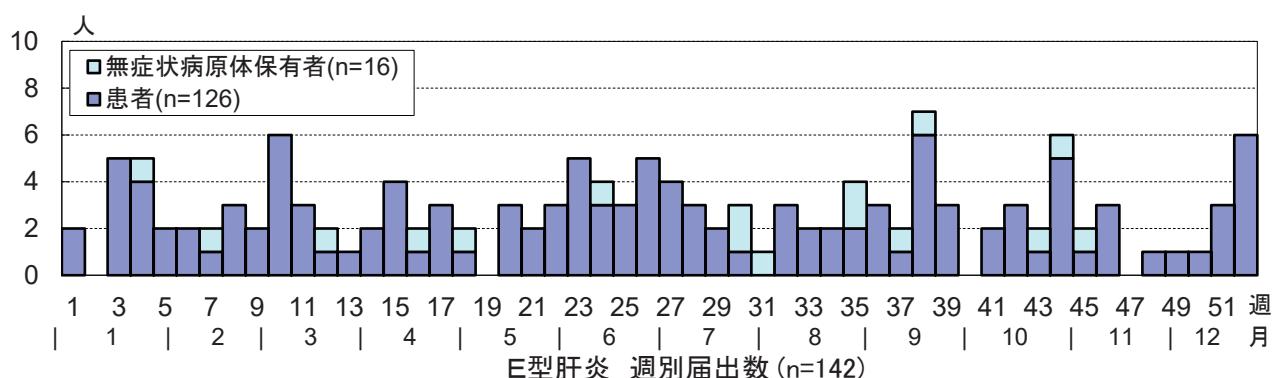
⑤ パラチフス

2024年は4件の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性で、年齢階級別では、10～19歳1人、20～29歳1人、30～39歳1人、60～69歳1人であった。ファージ型はUT (Untypable) 4件であった。推定感染地は全て国外（インド3件、パキスタン1件）であった。推定感染経路は経口感染3件、不明1件であった。

工 四類感染症

① E型肝炎

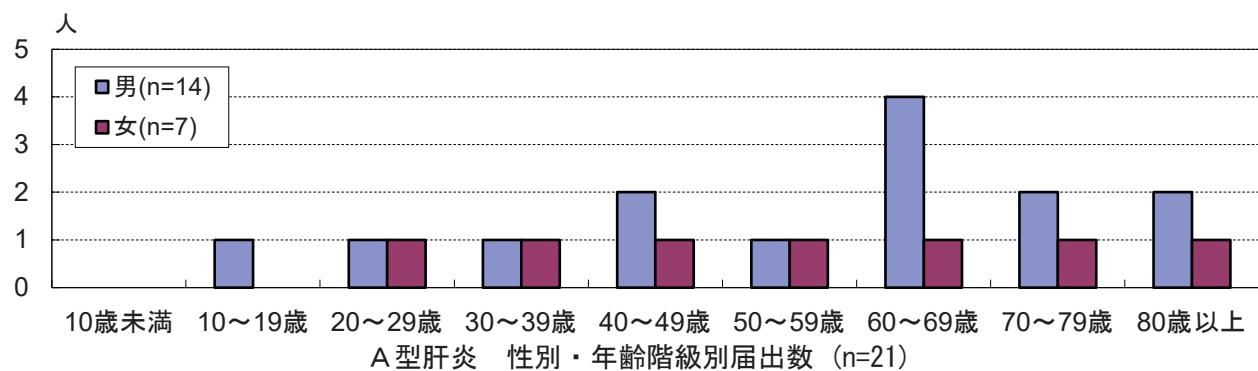
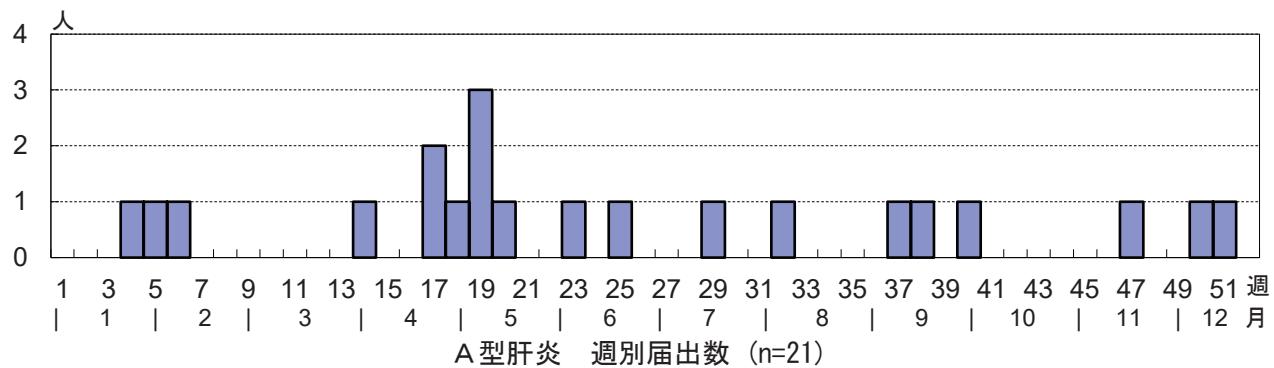
2024年は142件の届出があった。診断類型は患者126人、無症状病原体保有者16人であった。届出の内訳は、性別では男性102人、女性40人、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳7人、30～39歳8人、40～49歳25人、50～59歳54人、60～69歳22人、70～79歳21人、80～89歳4人であった。推定感染地は国内104件、国外6件（韓国、米国、ドイツ、フランス又はミャンマー、台湾又は中国、台湾又はベトナム又はインド各1件）、不明32件であった。推定感染経路は経口感染80件、不明62件であった。経口感染80件の推定原因食品は、肉類43件、魚介類1件、その他の食品1件、不明35件であった。



② A型肝炎

2024年は21件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性14人、女性7人で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳2人、30～39歳2人、40～49歳3人、50～59歳2人、60～69歳5人、70～79歳3人、80～89歳3人であった。

推定感染地は国内11件、国外6件（インド、エジプト、キルギス、ザンビア、バングラデシュ、南アフリカ各1件）、不明4件であった。推定感染経路は経口感染14件、経口感染又は異性間性的接触1件、不明6件であった。経口感染15件の推定原因食品は魚介類7件、生野菜2件、インドでの飲水・食事1件、不明5件であった。

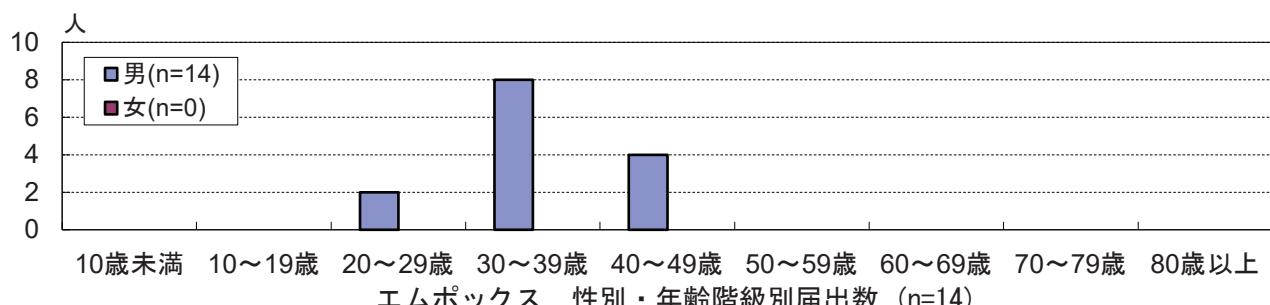
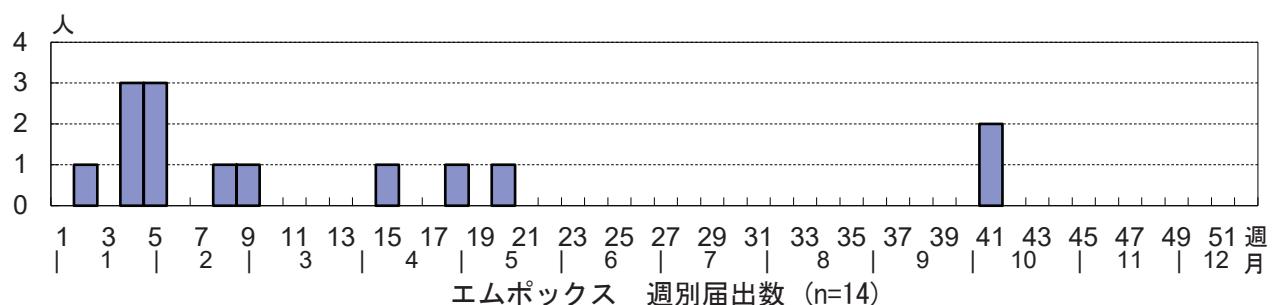


③ エキノコックス

2024 年は 1 件の届出があった。性別は男性で、年齢階級では 20~29 歳であった。推定感染地は国外（ミャンマー）であった。推定感染経路は経口感染（井戸水の摂取）であった。

④ エムポックス

2024 年は 14 件の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性で、年齢階級では 20~29 歳 2 人、30~39 歳 8 人、40~49 歳 4 人であった。推定感染地は国内 12 件、国外 2 件（米国、タイ各 1 件）であった。推定感染経路は全て接触感染であった。遺伝的系統群について判明した 2 件は、全てクレードIIであった。



⑤ コクシジオイデス症

2024年は2件の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性で、年齢階級別では50～59歳1人、60～69歳1人であった。推定感染地は全て国外（米国）であった。推定感染経路は全て塵埃感染であった。

⑥ チケンギニア熱

2024年は5件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性3人、女性2人であった。年齢階級別では30～39歳3人、40～49歳1人、50～59歳1人であった。推定感染地は全て国外（インド2件、インドネシア、バングラデシュ、フィリピン各1件）であった。推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染4件、不明1件であった。

⑦ つつが虫病

2024年は5件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性4人、女性1人であった。年齢階級別では20～29歳1人、30～39歳1人、50～59歳1人、70～79歳1人、80～89歳1人であった。推定感染地は全て国内で、東京都2件（多摩地区、島しょ地区各1件）、栃木県、千葉県又は埼玉県、千葉県又は神奈川県各1件であった。推定感染経路は全て動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

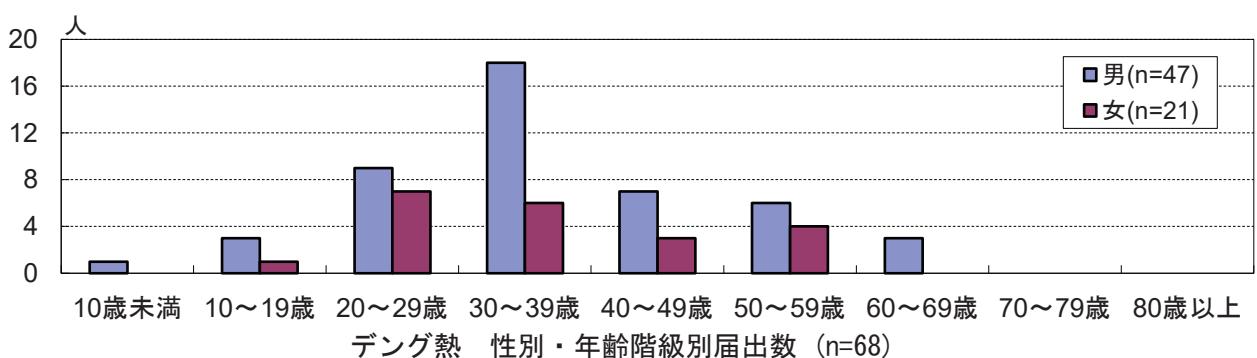
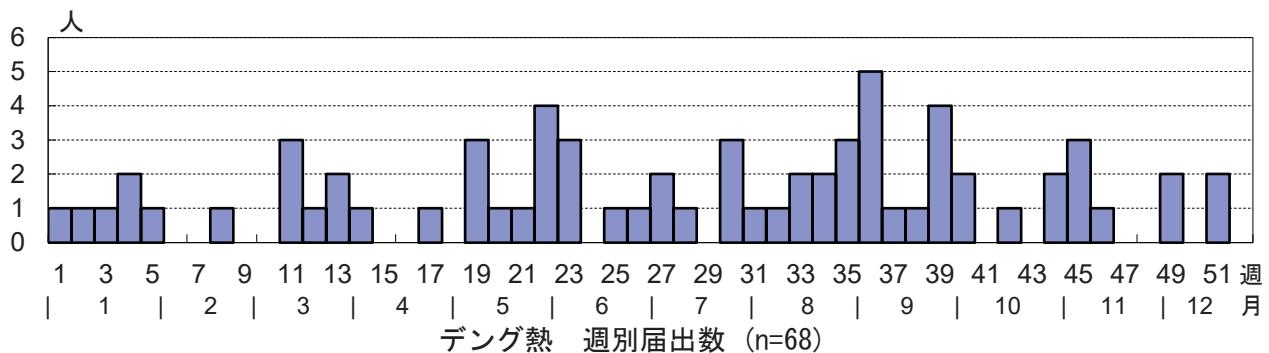
つつが虫病届出例（n=5）

受理週	性別	年齢階級	推定感染地	媒介動物との接触状況
45	女性	70～79歳	栃木県	草むしり
45	男性	20～29歳	東京都（島しょ）	山で作業
50	男性	80～89歳	東京都（多摩）	農作業
51	男性	50～59歳	千葉県又は埼玉県	草刈り
51	男性	30～39歳	千葉県又は神奈川県	山で作業

⑧ デング熱

2024年は68件の届出があった。届出の内訳は、病型ではデング熱66件、デング出血熱2件であった。性別では男性47人、女性21人、年齢階級別では10歳未満1人（うち5歳未満なし）、10～19歳4人、20～29歳16人、30～39歳24人、40～49歳10人、50～59歳10人、60～69歳3人であった。血清型は47件報告されており、その内訳は1型8件、2型24件、3型11件、4型4件であった。

推定感染地は全て国外（インドネシア22件、インド10件、タイ9件、フィリピン8件、スリランカ、ネパール、ラオス各2件、アルゼンチン、カンボジア、シンガポール、パラグアイ、バングラデシュ、ベトナム、メキシコ、モーリシャス、東ティモール各1件、インドネシア又は中国1件、ブラジル又はアルゼンチン1件、マレーシア又はシンガポール1件、台湾又はタイ又はカンボジア1件）であった。推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染62件、不明6件であった。



⑨ 日本脳炎

2024 年は 1 件の届出があった。性別は男性で、年齢階級は 70～79 歳であった。推定感染地は国内(不明) で、推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

⑩ マラリア

2024 年は 10 件の届出があった。届出の内訳は、病型では、熱帯熱マラリア 8 件、三日熱マラリア 1 件、病型不明マラリア 1 件であった。性別では男性 6 人、女性 4 人、年齢階級別では 30～39 歳 2 人、40～49 歳 3 人、50～59 歳 2 人、60～69 歳 3 人であった。

病型別の推定感染地は、熱帯熱マラリアではインド、カメルーン、シエラレオネ、セネガル、タンザニア、パプアニューギニア、リベリア、ルワンダ各 1 件、三日熱マラリアではソロモン諸島、病型不明では韓国であった。推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染 9 件、不明 1 件であった。

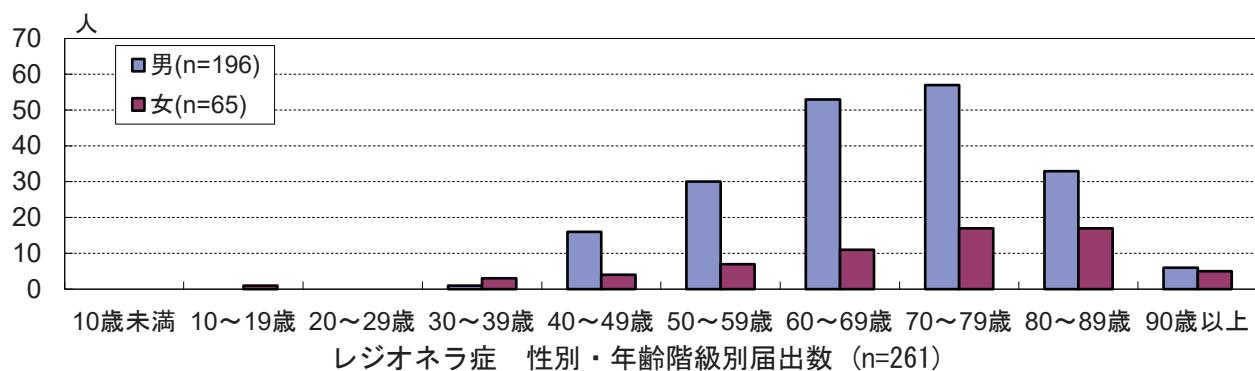
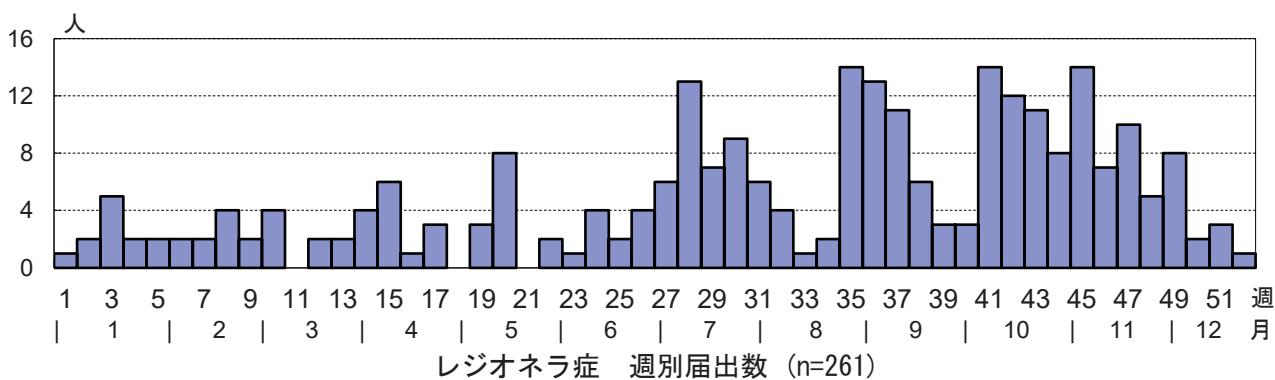
⑪ ライム病

2024 年は 1 件の届出があった。性別は男性で、年齢階級別は 50～59 歳であった。推定感染地は国内(北海道)、推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

⑫ レジオネラ症

2024 年は 261 件の届出があった。届出の内訳は、病型では肺炎型 249 件、ポンティアック熱型 9 件、無症状病原体保有者 3 件、死亡例が 1 人 (80～89 歳) 報告された。性別では男性 196 人、女性 65 人で、年齢階級別では 10～19 歳 1 人、30～39 歳 4 人、40～49 歳 20 人、50～59 歳 37 人、60～69 歳 64 人、70～79 歳 74 人、80～89 歳 50 人、90 歳以上 11 人であった。

推定感染地は国内 201 件、国外 3 件 (タイ、ベトナム、中国各 1 件)、不明 57 件であった。推定感染経路は、水系感染 73 件、塵埃感染 9 件、水系感染又は塵埃感染 2 件、その他 2 件、不明 175 件であった。水系感染のうち、公共浴場施設 (温泉を含む) での感染と推定されたのは 43 件であった。



⑬ レプトスピラ症

2024 年は 5 件の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性で、年齢階級では 30~39 歳 1 人、50~59 歳 3 人、60~69 歳 1 人であった。推定感染地は国内 4 件、国外（タイ）1 件であった。

レプトスピラ症届出例 (n=5)

受理週	性別	年齢階級	推定感染地	推定感染経路
23	男	50~59 歳	東京都	仕事場（牛舎）にネズミ
32	男	60~69 歳	タイ	水系感染（川、露天風呂）
32	男	50~59 歳	東京都	ネズミとの接触
39	男	50~59 歳	群馬県	ネズミとの接触
40	男	30~39 歳	沖縄県	水系感染（湖沼）

⑭ その他の四類感染症

以下の疾患は届出がなかった。

ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キヤサヌル森林病、Q 热、狂犬病、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9 を除く）、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、ハンタウイルス肺症候群、B ウィルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、野兎病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、ロッキー山紅斑熱

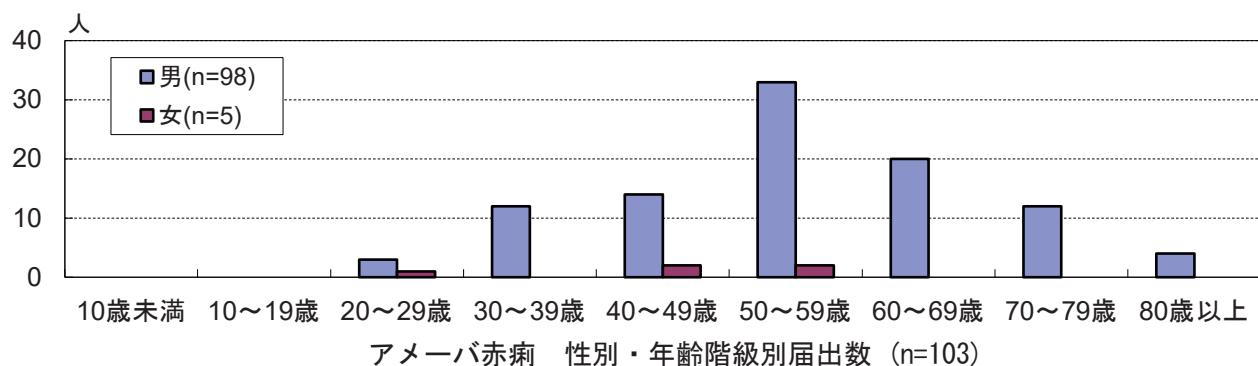
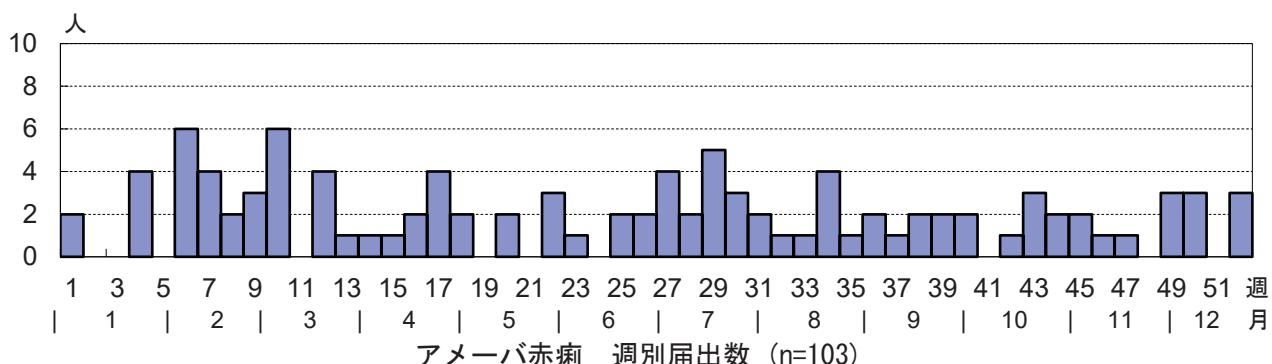
才 五類感染症（全数把握対象）

① アメーバ赤痢

2024年は103件の届出があった。届出の内訳は、病型別では腸管アメーバ症96件、腸管外アメーバ症4件、腸管及び腸管外アメーバ症3件であった。性別では男性98人、女性5人で、年齢階級別では20～29歳4人、30～39歳12人、40～49歳16人、50～59歳35人、60～69歳20人、70～79歳12人、80～89歳4人であった。

推定感染地は国内64件、国外10件（ベトナム2件、インド、インドネシア、タイ、ドイツ、マカオ、モンゴル、米国又はイタリア、インドネシア又はタイ各1件）、国内又は国外2件（インドネシア1件、タイ又は中国1件）、不明27件であった。

推定感染経路は性的接触27件（異性間7件、同性間15件、性別不明5件）、飲食物による経口感染14件、性的接触又は飲食物による経口感染2件（同性間、異性間各1件）、その他1件、不明59件であった。



② ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）

2024年は42件の届出があった。届出の内訳は、病型ではB型肝炎25件、C型肝炎6件、エンテロウイルス（以下、EV）肝炎4件、サイトメガロウイルス（以下、CMV）肝炎3件、エプスタイン・バールウイルス（以下、EBV）及びCMV肝炎2件、EBV肝炎、単純ヘルペスウイルス（以下、HSV）肝炎各1件であった。

B型肝炎は25件の届出があった。性別では男性22人、女性3人で、年齢階級別では20～29歳11人、30～39歳6人、40～49歳3人、50～59歳1人、60～69歳1人、70～79歳1人、80～89歳2人であった。推定感染地は国内19件、国外2件（スペイン又はデンマーク、タイ各1件）、不明4件、推定感染経路は性的接触14件（異性間9件、同性間2件、両性間2件、性別不明1件）、針等の銳利なもの刺入による感染1件、不明10件であった。

C型肝炎は6件の届出があった。性別では男性5人、女性1人で、年齢階級別では30～39歳2人、

40～49歳1人、50～59歳3人であった。推定感染地は国内5件、不明1件、推定感染経路は性的接触4件（同性間3件、性別不明1件）、針等の鋭利なもの刺入による感染1件、不明1件であった。

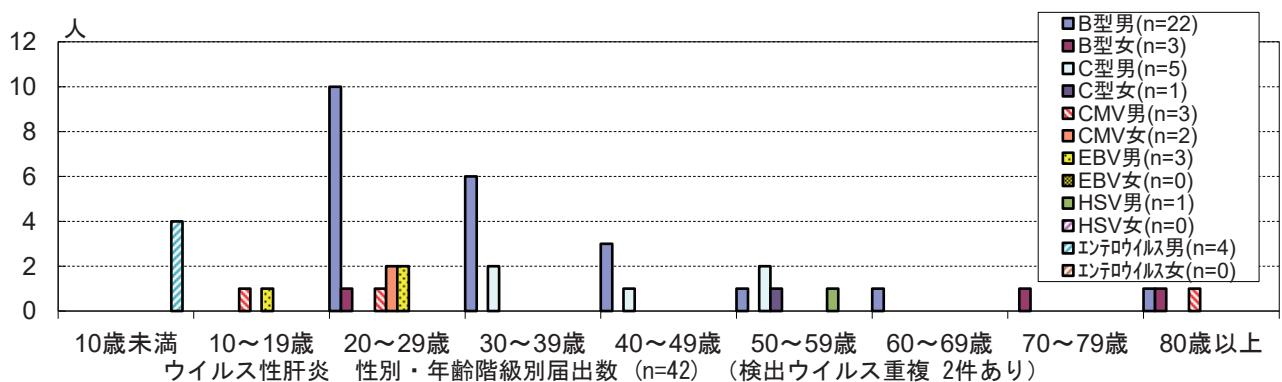
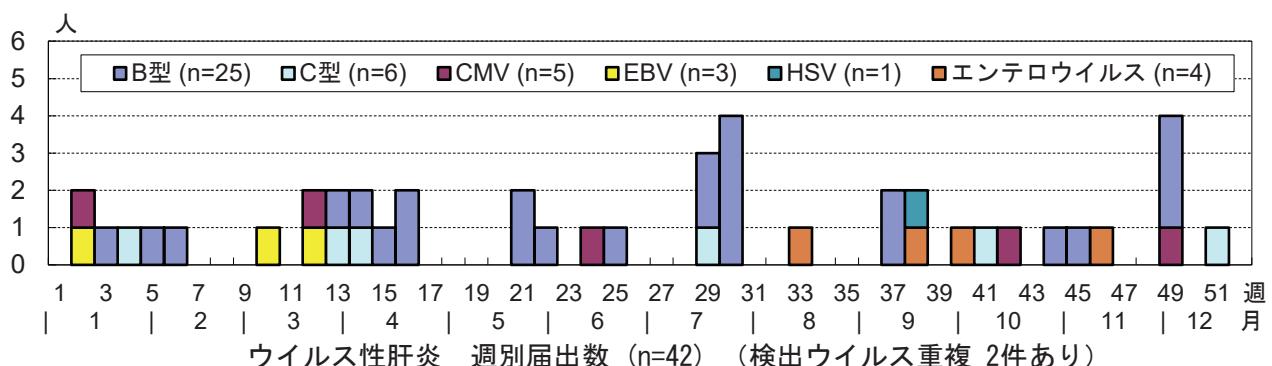
EV肝炎は4件の届出があった。性別では全て男性で、年齢階級別では全て5歳未満であった。推定感染地は国内2件、不明2件、推定感染経路は全て不明であった。

CMV肝炎は3件の届出があった。性別では男性1人、女性2人で、年齢階級別では20～29歳2人、80～89歳1人であった。推定感染地は全て国内、推定感染経路はその他1件、不明2件であった。

EBV及びCMV肝炎は2件の届出があった。性別では全て男性で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳1人であった。推定感染地は全て国内、推定感染経路は全て不明であった。

EBV肝炎は1件の届出があった。性別は男性で、年齢階級別は20～29歳であった。推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

HSV肝炎は1件の届出があった。性別は男性で、年齢階級別は50～59歳であった。推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。



③ カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

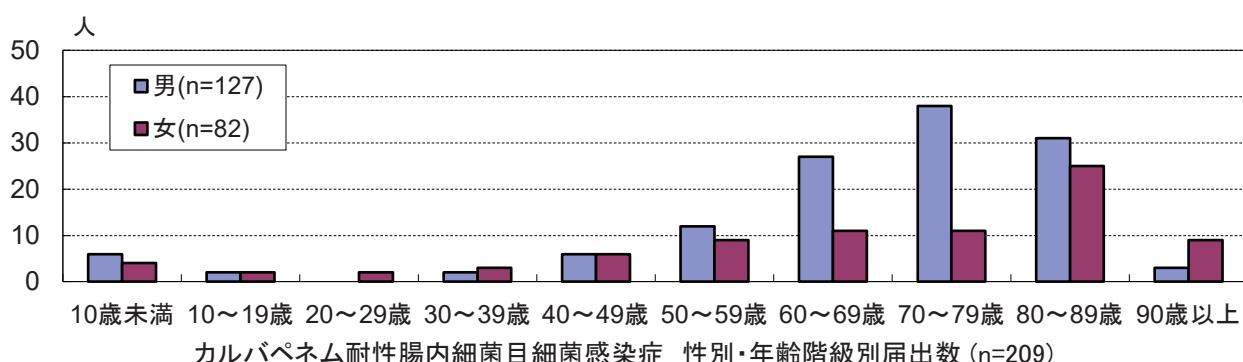
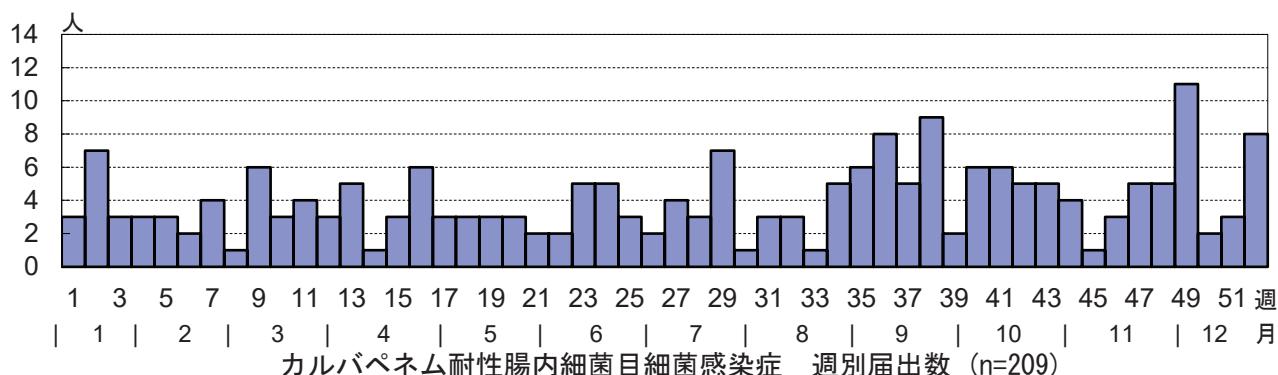
2024年は209件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性127人、女性82人で、年齢階級別では10歳未満10人（うち5歳未満8人）、10～19歳4人、20～29歳2人、30～39歳5人、40～49歳12人、50～59歳21人、60～69歳38人、70～79歳49人、80～89歳56人、90歳以上12人であった。死亡例は12人（50～59歳2人、60～69歳3人、70～79歳4人、80～89歳3人）報告された。

推定感染地は国内172件、国外4件（バングラデシュ2件、中国、ネパール各1件）、国内又はブラジル1件、不明32件であった。推定感染経路は以前からの保菌70件、医療器具関連感染37件（尿路カテーテル20件、中心静脈カテーテル6件、人工呼吸器5件、その他6件）、手術部位感染18件、院内感染9件、院内感染又は医療器具関連感染1件、その他16件、不明58件であった。

分離された菌種は、*Klebsiella aerogenes* 71件、*Enterobacter cloacae complex* 52件、*Klebsiella pneumoniae*

36 件、*Escherichia coli* 17 件、*Citrobacter freundii*、*Serratia marcescens* 各 7 件、*Klebsiella oxytoca* 6 件、*Enterobacter bugandensis* 3 件、*Enterobacter hormaechei* 2 件、*Citrobacter braakii*、*Citrobacter amalonaticus*、*Enterobacter amnigenus*、*Enterobacter asburiae*、*Morganella morganii*、*Providencia stuartii*、*Enterobacter* sp. / *K. aerogenes*、*K. aerogenes*/ *S. marcescens* 各 1 件であった。

Enterobacter cloacae complex に含まれる複数の菌種と *Enterobacter cloacae* は生化学的性状のような一般的な検査室での同定検査では区別できないので、集計項目のうち *Enterobacter cloacae* を廃止し、*Enterobacter cloacae* complex に含めた。



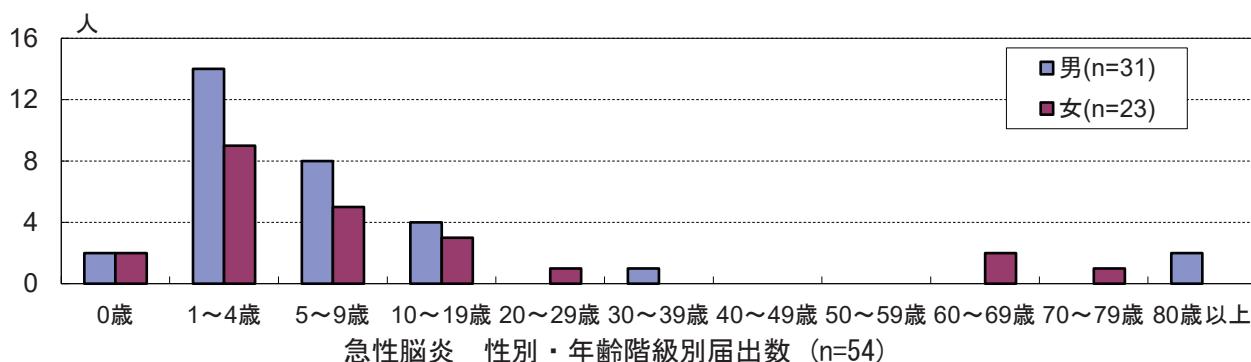
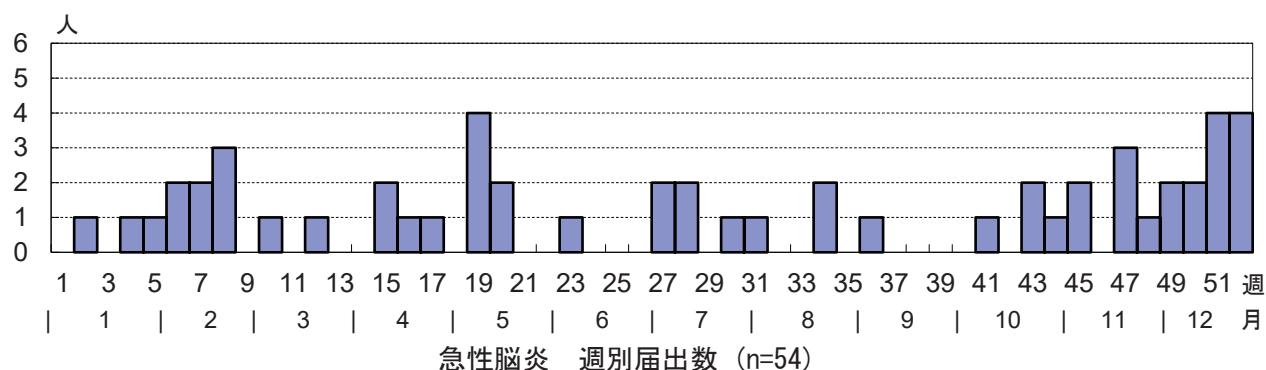
④ 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）

2024 年は 5 件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 2 人、女性 3 人で、年齢階級では、10 歳未満 3 人（うち 5 歳未満 1 人）、10~19 歳 2 人であった。推定感染地は国内 4 件、不明 1 件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2 件、接触感染 1 件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1 件、不明 1 件であった。検出された病原体はエンテロウイルス 71 型 1 件、ライノウイルス 1 件、マイコプラズマ 1 件、不明 2 件であった。ポリオワクチン接種歴は、4 回 4 件、不明 1 件であった。

⑤ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

2024 年は 54 件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 31 人、女性 23 人で、年齢階級では 10 歳未満 40 人（うち 5 歳未満 27 人）、10~19 歳 7 人、20~29 歳 1 人、30~39 歳 1 人、60~69 歳 2 人、70~79 歳 1 人、80~89 歳 2 人であった。推定感染地は国内 47 件、国外（フィリピン）1 件、不明 6 件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 27 件、接触感染 3 件、経口感染 1 件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1 件、その他 1 件、不明 21 件であった。

検出された病原体は、インフルエンザウイルス3件、インフルエンザウイルスA型5件、インフルエンザウイルスAH1pdm5件、インフルエンザウイルスB型2件、マイコプラズマ5件、SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）3件、ヘルペスウイルス10件（単純ヘルペスウイルス2件、单纯ヘルペスウイルス1型1件、ヒトヘルペスウイルス6型5件、ヒトヘルペスウイルス7型1件、水痘带状疱疹ウイルス1件）、ヒトメタニューモウイルス、アデノウイルス、RSウイルス、パラインフルエンザウイルス3型、肺炎球菌、マイコプラズマ／溶連菌各1件、不明15件であった。



⑥ クリプトスピリジウム症

2024年は14件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性13人、女性1人で、年齢階級別では20～29歳4人、30～39歳3人、40～49歳5人、50～59歳1人、60～69歳1人であった。推定感染地は国内11件、国外（タイ）1件、不明2件で、推定感染経路は性的接触9件（同性間8件、性別不明1件）、経口感染又は性別不明性的接触1件、接触感染1件、不明3件であった。

⑦ クロイツフェルト・ヤコブ病

2024年は11件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性7人、女性4人で、年齢階級別では50～59歳1人、60～69歳1人、70～79歳5人、80～89歳4人であった。

病型は孤発性プリオント病・古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（以下、CJD）が9件（ほぼ確実6件、疑い3件）、遺伝性プリオント病・家族性CJDが2件（全てほぼ確実）であった。

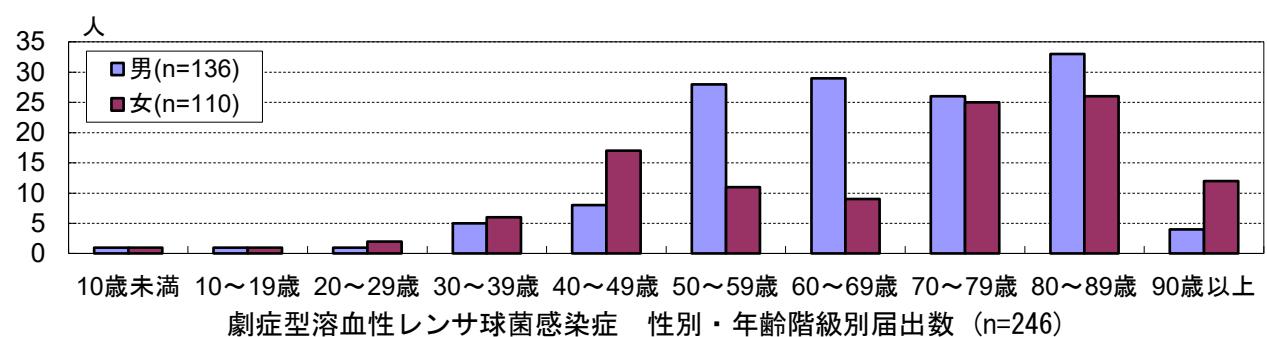
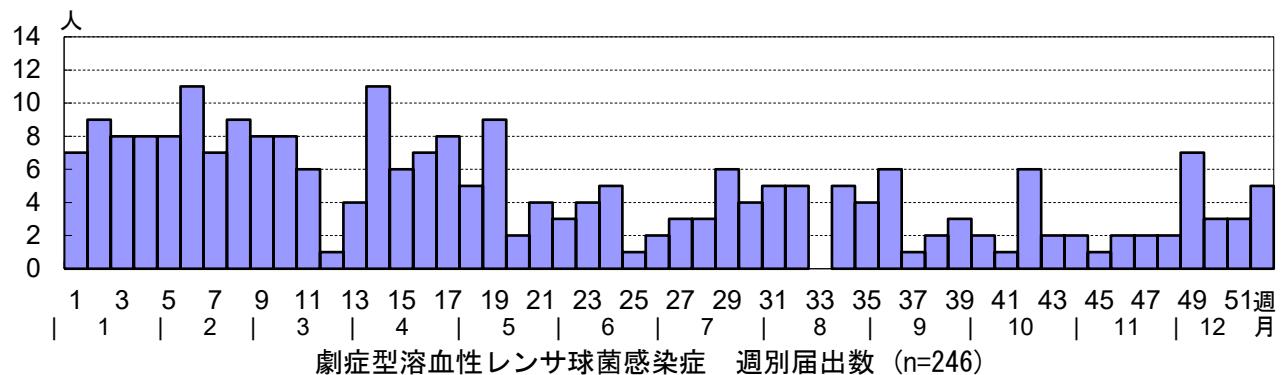
⑧ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2024年は246件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性136人、女性110人で、年齢階級別では10歳未満2人（うち5歳未満なし）、10～19歳2人、20～29歳3人、30～39歳11人、40～49歳25人、50～59歳39人、60～69歳38人、70～79歳51人、80～89歳59人、90歳以上16人であった。死亡例は75人（20～29歳1人、30～39歳2人、40～49歳4人、50～59歳11人、60～69歳11人、70～

79歳15人、80～89歳23人、90歳以上8人)報告された。

推定感染地は国内215件、国内又は中国1件、不明30件であった。推定感染経路は創傷感染81件、飛沫・飛沫核感染15件、接触感染5件、経口感染2件、接触感染又は創傷感染1件、飛沫・飛沫核感染又は創傷感染1件、創傷感染又はその他1件、その他12件、不明128件であった。

血清群はA群149件(うちM1UK株62件)、B群29件、C群4件、F群1件、G群62件、未実施1件であった。



⑨ 後天性免疫不全症候群

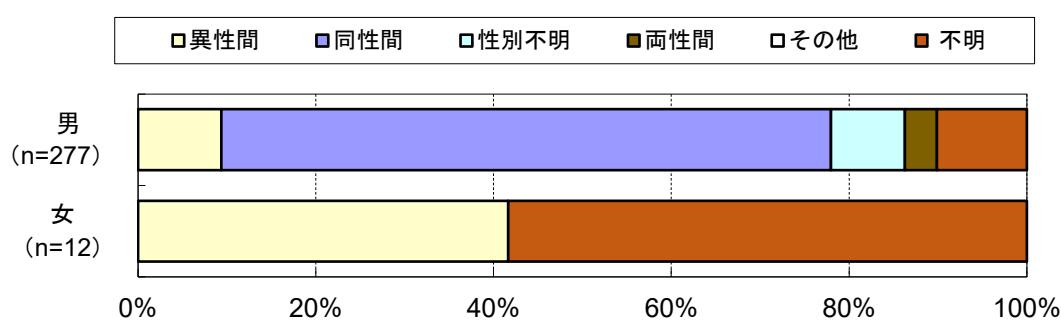
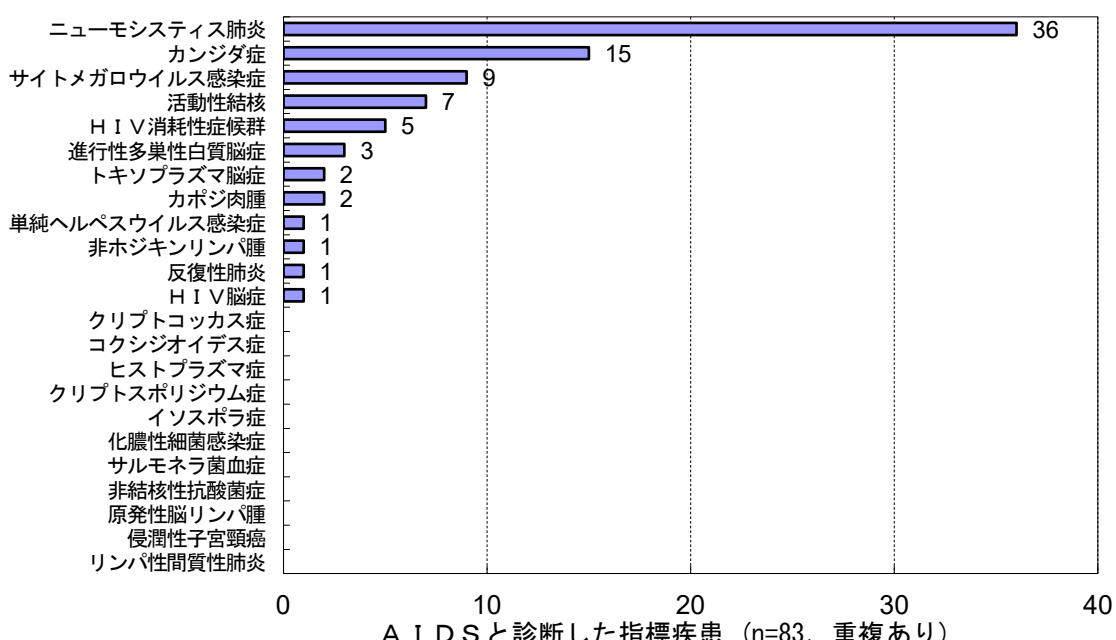
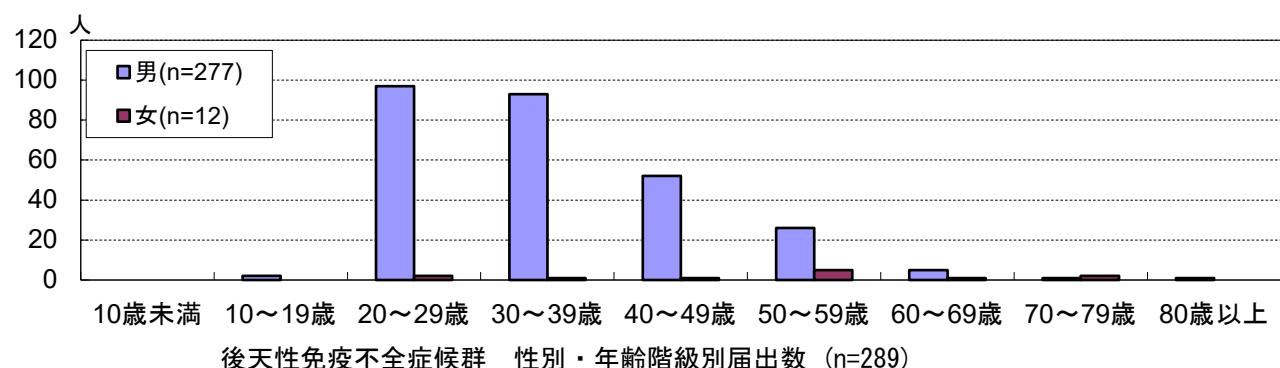
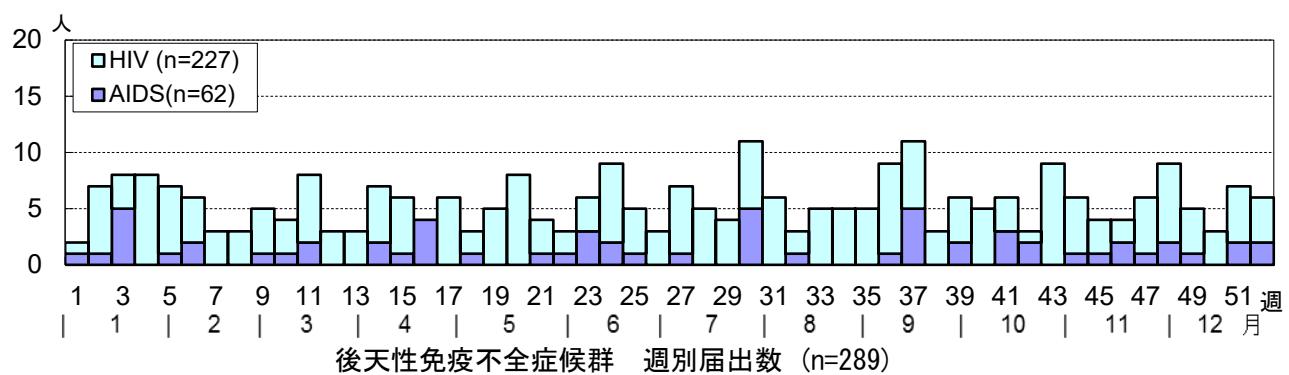
2024年は289件の届出があり、AIDS患者62人、HIV感染者227人(指標疾患以外の有症状者18人、無症状性キャリア209人)であった。届出の内訳は、性別では男性277人、女性12人であった。届出のうち外国籍は42人で、AIDS患者14人、HIV感染者(無症状性キャリア)28人であった。

AIDS患者62人の内訳は男性58人、女性4人で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳8人、30～39歳20人、40～49歳12人、50～59歳17人、60～69歳3人、70～79歳1人で、死亡例は1人(10～19歳)の報告があった。

AIDS患者の指標疾患は、ニューモシスティス肺炎(36件)が最多で、次にカンジダ症(15件)、サイトメガロウイルス感染症(9件)が多かった。

HIV感染者のうち無症状性キャリアの209人の内訳は男性202人、女性7人で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳88人、30～39歳69人、40～49歳35人、50～59歳10人、60～69歳3人、70～79歳2人、80～89歳1人であった。

推定感染地は国内226件、国外10件(中国2件、イギリス、インドネシア、ウガンダ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、フランス、リベリア、コロンビア又はパプアニューギニア各1件)、不明53件であった。推定感染経路は性的接触254件(同性間190件、異性間31件、両性間10件、性別不明23件)、不明35件であった。



⑩ ジアルジア症

2024年は15件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性14人、女性1人で、年齢階級別では、10～19歳1人、30～39歳6人、40～49歳2人、50～59歳4人、60～69歳2人であった。推定感染地は国内7件、国外5件（インド2件、スリランカ1件、メキシコ1件、ペルー1件）、国内又はタイ又は中国1件、不明2件であった。推定感染経路は経口感染5件、同性間性的接触9件、経口感染又は水系感染1件であった。

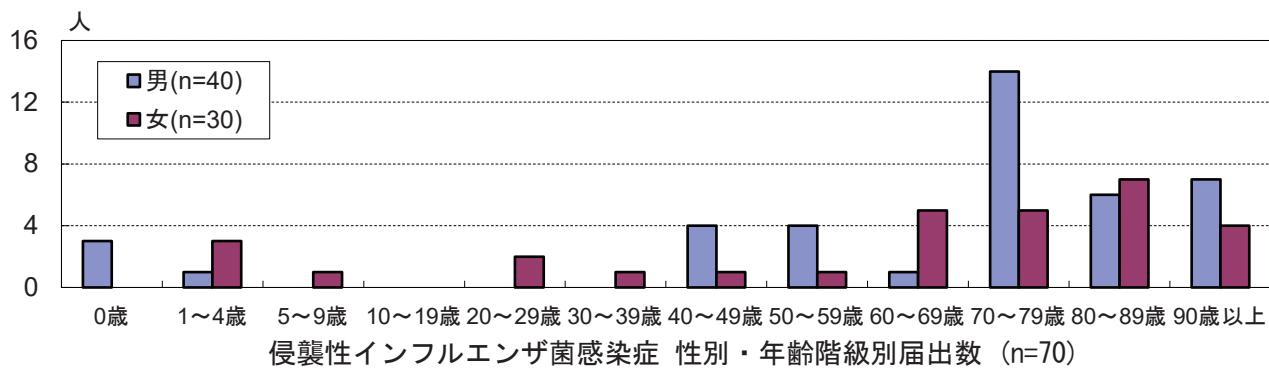
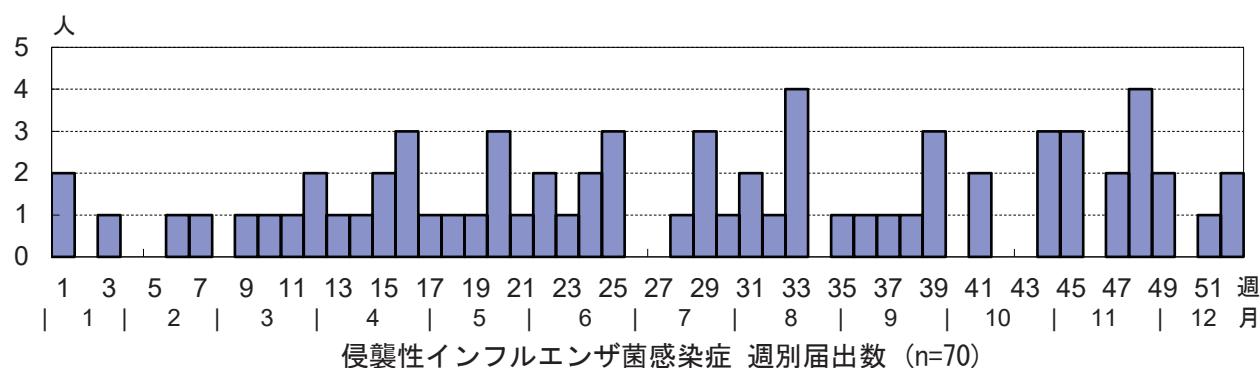
⑪ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

2024年は70件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性40人、女性30人で、年齢階級別では10歳未満8人（うち5歳未満7人）、20～29歳2人、30～39歳1人、40～49歳5人、50～59歳5人、60～69歳6人、70～79歳19人、80～89歳13人、90歳以上11人で、死亡例は1人（70～79歳1人）の報告があった。

血清型はb型1件、f型3件、型別不能57件、検査未実施9件であった。

推定感染地は、国内61件、国外（スペイン）1件、不明8件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染16件、接触感染4件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染2件、その他4件、不明44件であった。

ワクチン接種歴は4回4件、3回1件、1回1件、なし9件、不明55件であった（接種歴があるもののうち3件はワクチンの種類不明、他はHibワクチン）。



⑫ 侵襲性髄膜炎菌感染症

2024年は10件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性5人、女性5人で、年齢階級別では10歳未満1人、20～29歳1人、30～39歳2人、50～59歳3人、60～69歳1人、70～79歳2人であった。血清型はY群4件、B群2件、W-135群1件、群別不能1件、未実施2件であった。推定感染地は国内6件、国外（ウズベキスタン）1件、不明3件で、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染2件、その他1件、

不明 7 件であった。ワクチン接種歴はなし 2 件、不明 8 件であった。

⑬ 侵襲性肺炎球菌感染症

2024 年は 281 件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 160 人、女性 121 人であった。年齢階級別では 10 歳未満 35 人（うち 5 歳未満 27 人）、10～19 歳 2 人、20～29 歳 4 人、30～39 歳 21 人、40～49 歳 23 人、50～59 歳 31 人、60～69 歳 39 人、70～79 歳 61 人、80～89 歳 56 人、90 歳以上 9 人で、死亡例は 14 人（50～59 歳 2 人、60～69 歳 1 人、70～79 歳 5 人、80～89 歳 6 人）の報告があった。推定感染地は国内 228 件、国外 3 件（フランス 2 件、渡航先不明 1 件）、国内又はソロモン諸島 1 件、不明 49 件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 80 件、接触感染 1 件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 5 件、その他 12 件、不明 183 件であった。

血清型が判明したものは 101 件で、最も多い血清型は 3 型の 27 件であった。

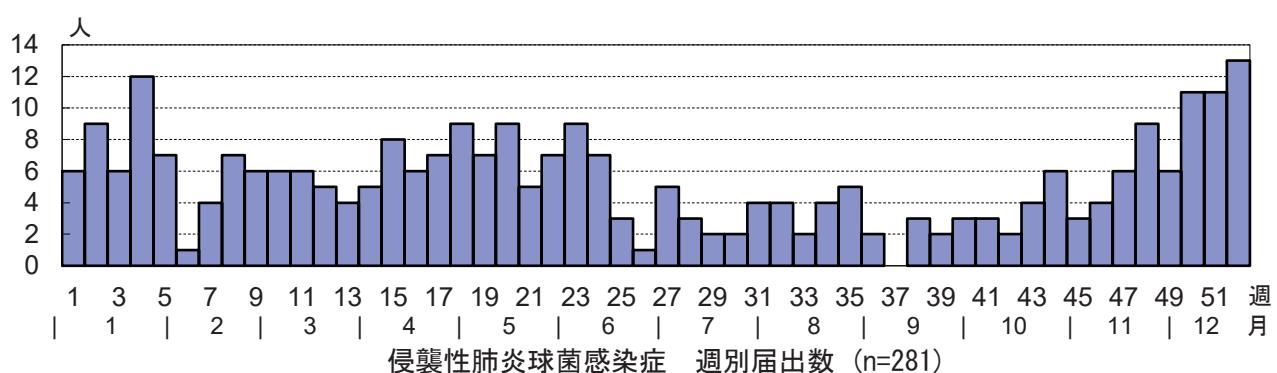
ワクチン接種歴は 4 回 25 件、3 回 7 件、2 回 3 件、1 回 15 件、なし 100 件、不明 131 件であった。

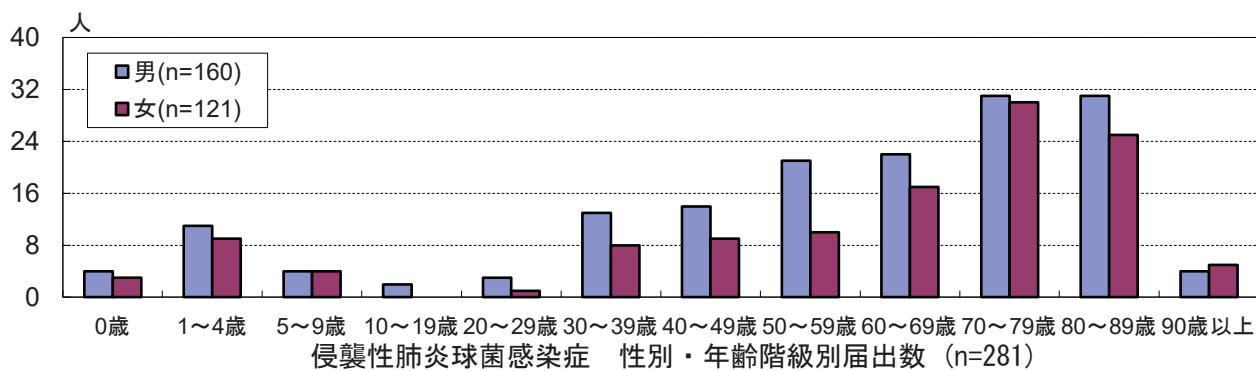
年齢階級別・種類別ワクチン接種歴 (n=281)

	7価	13価	13価2回+価 数不明1回 +23価1回	13価1回+価 数不明2回	23価	価数不明	接種歴 なし	接種歴 不明	総数
回数	4	3	4	4	3	1	2	4	
5歳未満	4	14			2		2	3	1 1 27
5～9歳			6						2 8
10～64歳	1					1		54 37	93
65歳以上				1		4 1 8 3		45 91	153
合 計	1	4	20	1	2	4 1 11 3 3	100	131	281

侵襲性肺炎球菌感染症 血清型 (n=101)

血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数
3型	27	15B型	4	22F型	11	31型	1
6B型	2	15C型	1	23A型	4	33F型	1
6C型	1	18B型	1	23B型	5	34型	2
10A型	11	19A型	8	24B型	2	35B型	6
11A型	1	19F型	1	24F型	1	38型	4
15A型	6	20型	1				



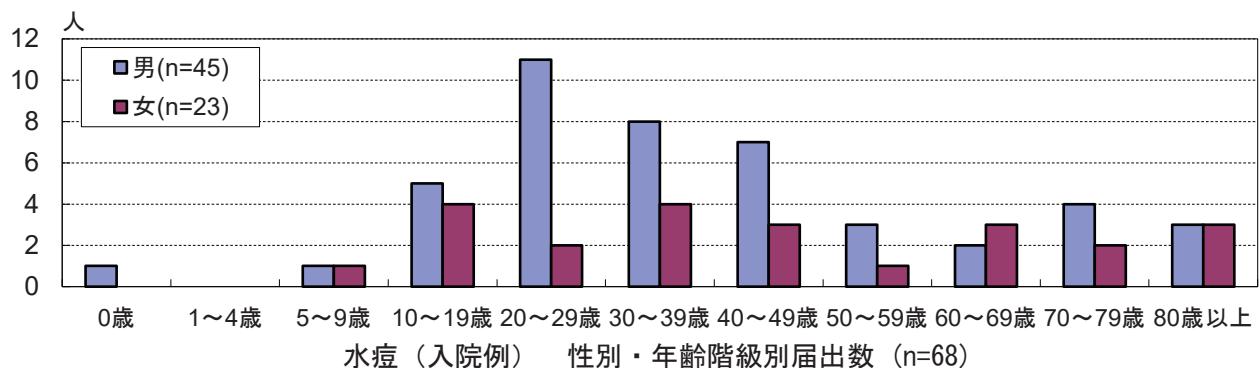
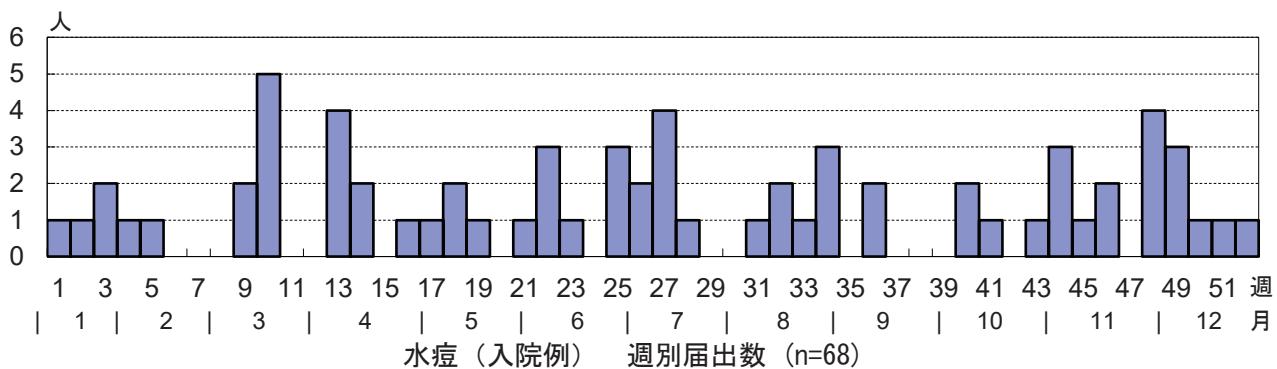


⑭ 水痘（入院例）

2024年は68件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性45人、女性23人で、年齢階級別では10歳未満3人（うち5歳未満1人）、10～19歳9人、20～29歳13人、30～39歳12人、40～49歳10人、50～59歳4人、60～69歳5人、70～79歳6人、80～89歳4人、90歳以上2人であった。

推定感染地は国内56件、不明12件で、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染19件、院内感染3件、接触感染4件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染1件、その他1件、不明40件であった。

ワクチン接種歴は2回6件、1回2件、なし21件、不明39件であった。



⑮ 梅毒

2024年は3,760件の届出があった。届出の内訳は、病型では早期顕症梅毒I期1,554件、早期顕症梅毒II期1,280件、晚期顕症梅毒34件、無症候887件、先天梅毒5件であった。性別は男性2,462人、女性1,298人であった。年齢階級別では10歳未満5人（全て0歳）、10～19歳140人、20～29歳1,463人、30～39歳822人、40～49歳662人、50～59歳453人、60～69歳157人、70～79歳41人、80～89歳9

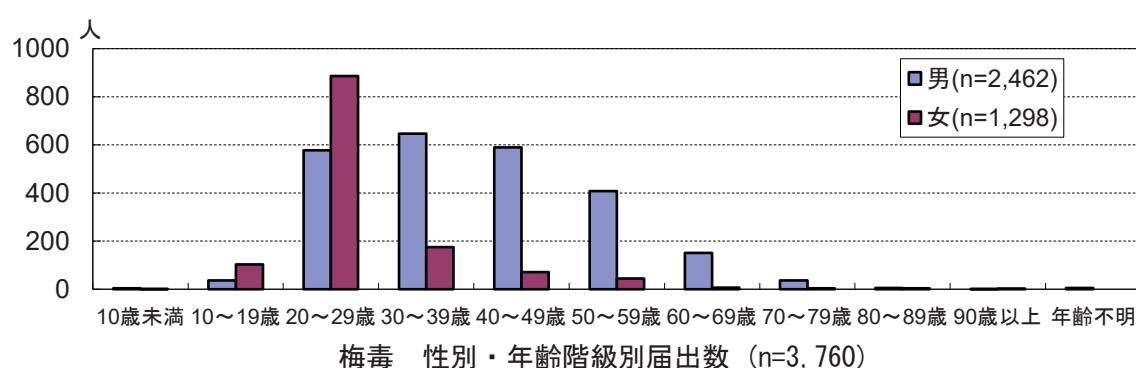
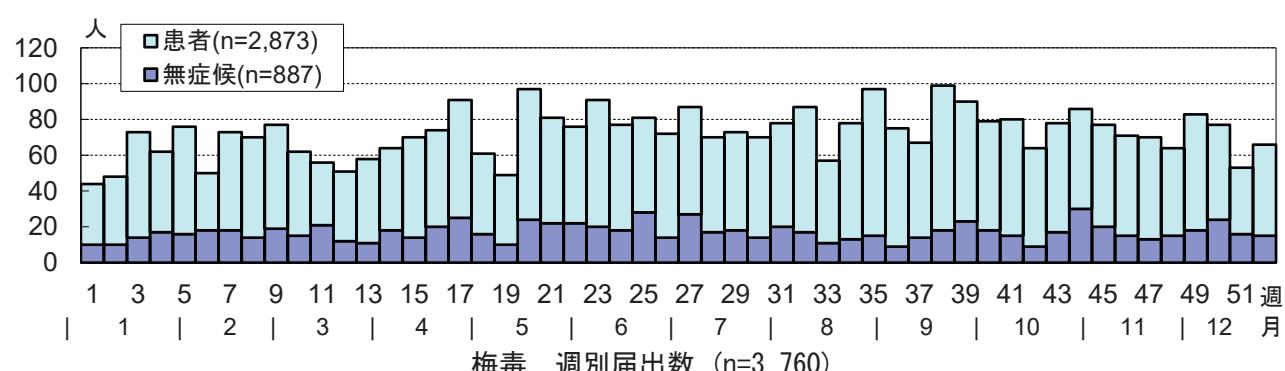
人、90歳以上3人、不明5人で、妊娠可能年齢の女性（15～49歳）は1,235人で女性全体の95.1%を占めた。20～49歳の男性が1,814人で男性全体の73.7%を占めた。

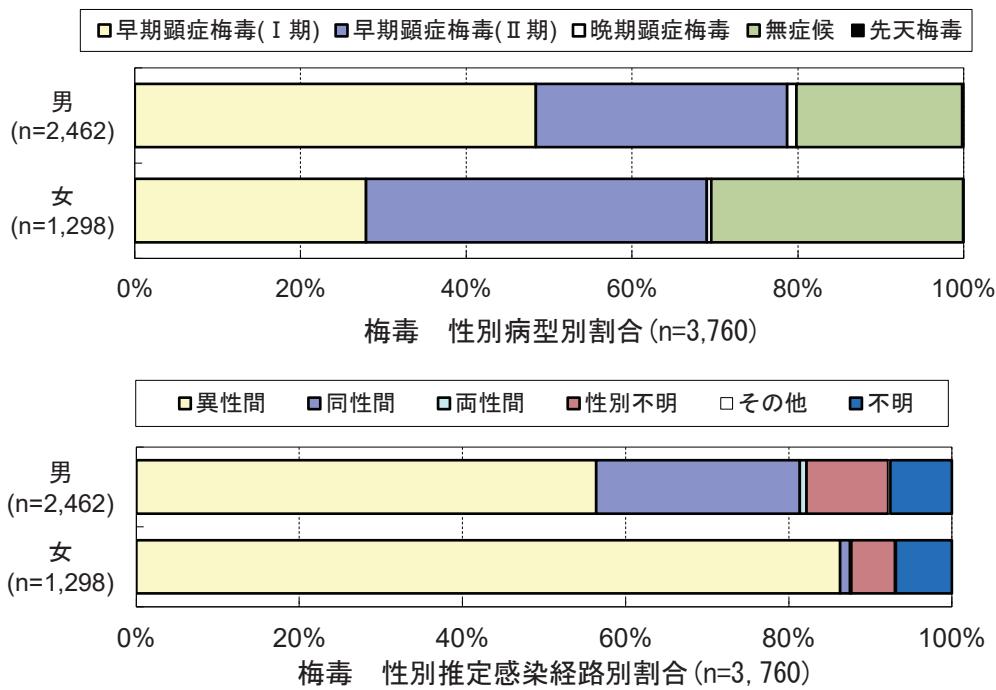
推定感染地は国内3,116件、国外44件（タイ6件、中国6件、米国5件、カンボジア3件、ミャンマー3件、台湾2件、フィリピン2件、インドネシア2件、香港、韓国、ラオス、マレーシア、ベトナム、インド、英国、フランス、ドイツ、カナダ、ウズベキスタン各1件、米国又はインドネシア1件、カンボジア又はタイ又はフィリピン1件、渡航先不明2件）、国内又は国外（フィリピン、タイ、台湾、ザンビア各1件）4件、不明596件であった。

推定感染経路は性的接触3,477件（異性間2,509件、同性間630件、両性間22件、性別不明316件）、母子感染5件、異性間性的接触又は静注薬物使用1件、異性間性的接触又はその他1件、その他1件、不明275件であった。

HIV感染症合併の有無は299件（男性297件、女性2件）が合併ありで、推定感染経路は、男性は性的接触286件（同性間253件、異性間14件、両性間2件、性別不明17件）、不明11件で、女性は異性間性的接触2件であった。

梅毒治療歴ありは609件（男性467件、女性142件）であった。妊娠中は90件であった。直近6か月の性風俗産業の従事者は673件（男性63件、女性610件）で、利用者は925件（男性798件、女性127件）であった。





⑯ 播種性クリプトコックス症

2024年は21件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性14人、女性7人で、年齢階級別では20～29歳1人、30～39歳3人、40～49歳2人、50～59歳1人、60～69歳1人、70～79歳3人、80～89歳7人、90歳以上3件であった。死亡例は3人（60～69歳、80～89歳、90歳以上各1人）報告された。推定感染地は国内16件、不明5件であった。

推定感染経路は、免疫不全18件、不明3件であった。免疫不全18件のうち、基礎疾患のあるものは14件（リウマチ性疾患および類縁疾患5件、血液疾患2件、移植後2件、HIV感染2件、AIDS1件、その他2件）であった。免疫不全18件のうち6件はステロイド等を投与中であった。

⑰ 破傷風

2023年は3件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性2人、女性1人で、年齢階級別では60～69歳1人、80～89歳2人であった。

推定感染地は全て国内（東京都3件）で、推定感染経路は創傷感染2件、創傷感染又は針等の鋭利なものの刺入による感染1件であった。破傷風含有ワクチン接種歴は不明2件、なし1件であった。

⑱ バンコマイシン耐性腸球菌感染症

2024年は7件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性4人、女性3人で、年齢階級別では40～49歳1人、60～69歳1人、70～79歳3人、80～89歳1人、90歳以上1人であった。推定感染地は国内4件、国外2件（インド、米国各1件）、不明1件であった。推定感染経路は接触感染2件、針等の鋭利なものの刺入による感染1件、その他1件、不明3件であった。菌種は*Enterococcus faecium* 6件、*Enterococcus casseliflavus* 1件、耐性遺伝子はvanA 2件、vanB 4件、vanC 1件であった。

⑲ 百日咳

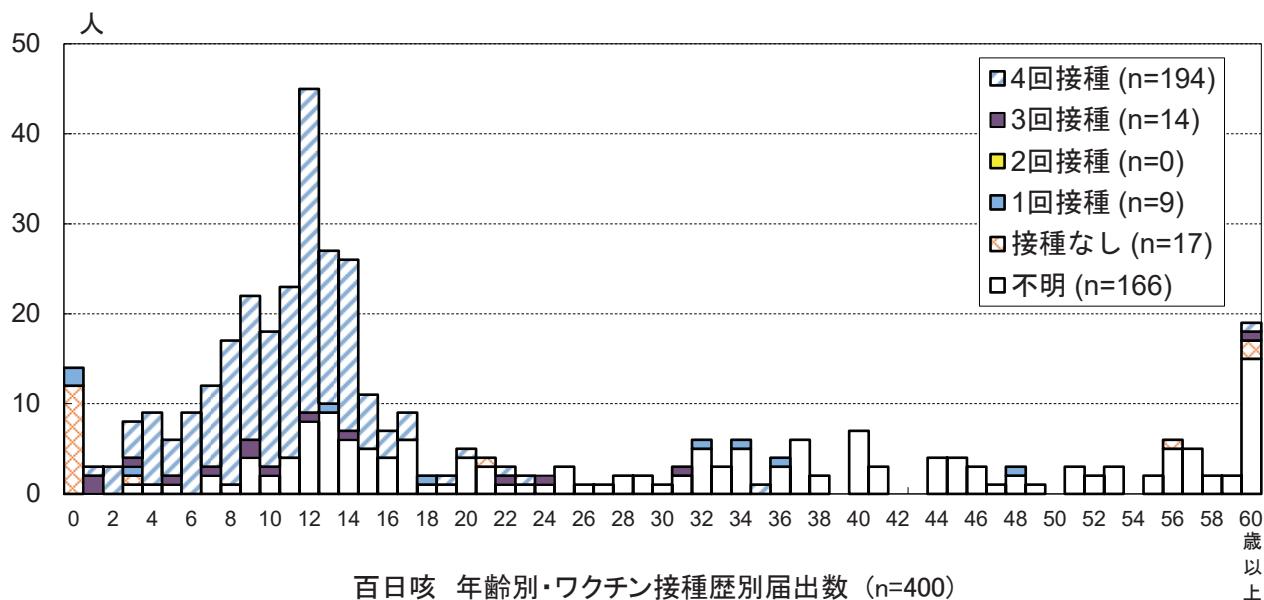
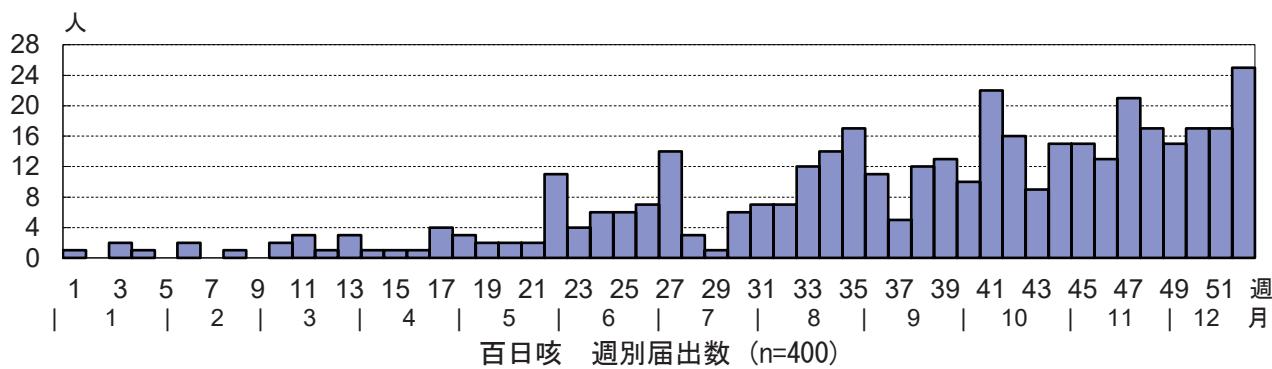
2024年は400件の届出があった。届出の内訳は、性別では男性197人、女性203人で、年齢階級別で

は10歳未満103人（うち5歳未満37人）、10～19歳170人、20～29歳25人、30～39歳32人、40～49歳26人、50～59歳25人、60～69歳10人、70～79歳7人、80～89歳2人であった。

推定感染地は国内304件、国外9件（韓国3件、米国2件、アラブ首長国連邦、インド、カンボジア、タンザニア各1件）、不明87件であった。

百日咳含有ワクチン接種歴は、4回194件、3回14件、1回9件、なし17件、不明166件であった。

診断方法は、抗体検査207件、抗原検査48件、遺伝子検査147件、分離・同定4件、臨床決定11件であった（重複あり）。



㉚ 風しん

2024年は1件の届出があった。検査診断例（IgM抗体の検出）であった。

性別は男性で、年齢階級は20～29歳、推定感染地は国内で、推定感染経路は不明であった。風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

㉛ 麻しん

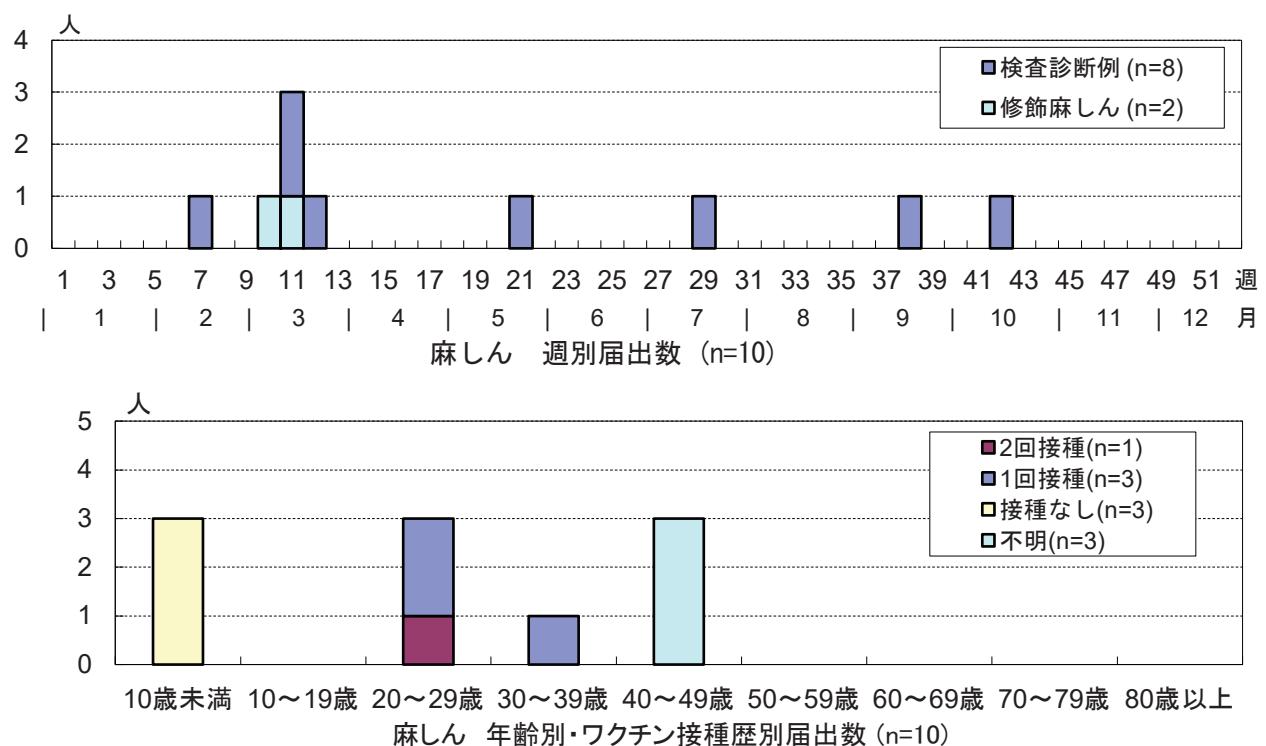
2024年は10件の届出があり、検査診断例は8件（PCR検査による病原体遺伝子の検出8件、IgM抗体の検出2件、ペア血清での抗体の検出1件、重複あり）、修飾麻しん例は2件であった。肺炎、脳炎の合併の報告はなかった。

届出の内訳は、性別では男性7人、女性3人で、年齢階級別では10歳未満3人（全て5歳未満）、20～29歳3人、30～39歳1人、40～49歳3人であった。推定感染地は国内3件、国外6件（インド2件、

アラブ首長国連邦、タイ、マレーシア、イタリア各1件)、国内又はインド1件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染が4件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染が1件、不明が5件であった。

麻しん含有ワクチン接種歴(暴露後の緊急対応としての接種も含む)は2回1件、1回3件、なし3件、不明3件であった。

PCR検査で麻しんウイルス陽性が確認された10件(修飾麻しん2例含む)の遺伝子型はD8型が7件、B3型が3件であった。



㉒ 薬剤耐性アシнетバクター感染症

2024年は1件の届出があった。性別は男性で、年齢階級別は5歳未満であった。推定感染地は国内で、推定感染経路はその他であった。菌種は *Acinetobacter baumannii* であった。

㉓ その他の五類感染症

先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症の届出はなかった。

表3-1(1) 一、二、三類感染症 週別患者報告数

2024年第1週～第52週

週	期間	一類							二類							三類						
		エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラツサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ	(H5N1)	鳥インフルエンザ	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	
1	1. 1～1. 7																			2		
2	1. 8～1. 14																			1		
3	1. 15～1. 21																			3		
4	1. 22～1. 28																			3	1	
5	1. 29～2. 4																					
6	2. 5～2. 11																		1	4		
7	2. 12～2. 18																			1		
8	2. 19～2. 25																					
9	2. 26～3. 3																			2		
10	3. 4～3. 10																			5		
11	3. 11～3. 17																		1	3	1	
12	3. 18～3. 24																			4		
13	3. 25～3. 31																			3		
14	4. 1～4. 7																				1	
15	4. 8～4. 14																		1	5		
16	4. 15～4. 21																		5	1		
17	4. 22～4. 28																		2			
18	4. 29～5. 5																		3			
19	5. 6～5. 12																		4			
20	5. 13～5. 19																	2	9			
21	5. 20～5. 26																		10			
22	5. 27～6. 2																		5			
23	6. 3～6. 9																		6			
24	6. 10～6. 16																		9			
25	6. 17～6. 23																		10			
26	6. 24～6. 30																	1	9			
27	7. 1～7. 7																		16	1		
28	7. 8～7. 14																		15			
29	7. 15～7. 21																		15			
30	7. 22～7. 28																		16			
31	7. 29～8. 4																	2	20			
32	8. 5～8. 11																	4	9			
33	8. 12～8. 18																	1	19			
34	8. 19～8. 25																	1	28			
35	8. 26～9. 1																	7	21	1		
36	9. 2～9. 8																		18			
37	9. 9～9. 15																		17			
38	9. 16～9. 22																		20	1		
39	9. 23～9. 29																		16			
40	9. 30～10. 6																	2	10			
41	10. 7～10. 13																	1	21			
42	10. 14～10. 20																		18			
43	10. 21～10. 27																	1	19			
44	10. 28～11. 3																		10			
45	11. 4～11. 10																	6	1	1		
46	11. 11～11. 17																		12			
47	11. 18～11. 24																		11			
48	11. 25～12. 1																		6			
49	12. 2～12. 8																	1	10			
50	12. 9～12. 15																	1	1	1		
51	12. 16～12. 22																		6		1	
52	12. 23～12. 29																		3			
	合計																	2	25	471	7	4

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-1(2) 四類感染症 週別患者報告数

2024年第1週～第52週

週	期間	四類												
		E型肝炎	A型肝炎	エキノコツクス症	エムポツクス	コクシジオイデス症	チクシジニア熱	つつが虫病	デング熱	日本脳炎	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症
1	1. 1～1. 7	2							1				1	
2	1. 8～1. 14				1				1				2	
3	1.15～1.21	5							1		1		5	
4	1.22～1.28	5	1		3				2				2	
5	1.29～2. 4	2	1		3				1				2	
6	2. 5～2. 11	2	1										2	
7	2.12～2.18	2											2	
8	2.19～2.25	3			1				1				4	
9	2.26～3. 3	2			1								2	
10	3. 4～3. 10	6											4	
11	3.11～3. 17	3						3						
12	3.18～3. 24	2						1					2	
13	3.25～3. 31	1						2					2	
14	4. 1～4. 7	2	1					1					4	
15	4. 8～4. 14	4			1						1		6	
16	4.15～4. 21	2				1							1	
17	4.22～4. 28	3	2					1		1			3	
18	4. 29～5. 5	2	1		1									
19	5. 6～5. 12		3					3					3	
20	5.13～5. 19	3	1		1			1		1			8	
21	5. 20～5. 26	2						1						
22	5. 27～6. 2	3						4					2	
23	6. 3～6. 9	5	1					3					1	1
24	6.10～6.16	4								1			4	
25	6.17～6.23	3	1					1					2	
26	6.24～6.30	5						1		1			4	
27	7. 1～7. 7	4						2					6	
28	7. 8～7. 14	3						1					13	
29	7. 15～7. 21	2	1							1			7	
30	7. 22～7. 28	3						3					9	
31	7. 29～8. 4	1						1					6	
32	8. 5～8.11	3	1					1					4	2
33	8.12～8.18	2						2					1	
34	8.19～8.25	2		1				2		1			2	
35	8.26～9. 1	4						3					14	
36	9. 2～9. 8	3				1		5					13	
37	9. 9～9. 15	2	1					1					11	
38	9. 16～9. 22	7	1					1		1	1		6	
39	9. 23～9. 29	3						4					3	1
40	9. 30～10. 6		1					2					3	1
41	10. 7～10.13	2			2		1						14	
42	10.14～10.20	3						1					12	
43	10. 21～10.27	2											11	
44	10. 28～11. 3	6				1		2					8	
45	11. 4～11.10	2					2	3		1			14	
46	11. 11～11.17	3				1		1					7	
47	11. 18～11.24		1			1							10	
48	11. 25～12. 1	1				1				1			5	
49	12. 2～12. 8	1						2					8	
50	12. 9～12.15	1	1					1					2	
51	12. 16～12.22	3	1					2	2				3	
52	12. 23～12.29	6											1	
合計		142	21	1	14	2	5	5	68	1	10	1	261	5

表3-1(3) 全数把握対象の五類感染症 週別患者報告数

2024年第1週～第52週

週	期間	五類																		薬剤耐性アシネットバクター感染症			
		アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトスボリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	
1	1. 1～1. 7	2	3					7	2	2		6	1	44	3			1					
2	1. 8～1. 14		1	7		1			9	7			9	1	48								
3	1. 15～1. 21		1	3				2	8	8		1	6	2	73				2				
4	1. 22～1. 28	4	1	3	1	1		8	8	2			12	1	62	1			1				
5	1. 29～2. 4		1	3		1		1	8	7			7	1	76	1			1				
6	2. 5～2. 11	6	1	2		2		1	11	6		1		1	50				2				
7	2. 12～2. 18	4		4		2			7	3	1	1	4		73							1	
8	2. 19～2. 25	2		1		3			9	3			7		70				1				
9	2. 26～3. 3	3	6					1	8	5		1	6	2	77								
10	3. 4～3. 10	6	1	3	1	1	1	1	8	4	1	1	1	6	5	62	1		2		1		
11	3. 11～3. 17			4					6	8		1	6		56				3		3		
12	3. 18～3. 24	4	1	3		1			1	3		2	5		51				1		1		
13	3. 25～3. 31	1	2	5					4	3		1	4	4	58				3				
14	4. 1～4. 7	1	2	1			1	1	11	7		1	5	2	64	2			1				
15	4. 8～4. 14	1	1	3	1	2			6	6	1	2		8		70			1				
16	4. 15～4. 21	2	2	6		1			7	4		3	6	1	74				1				
17	4. 22～4. 28	4		3		1			8	6		1	1	7	1	91			1	4			
18	4. 29～5. 5	2		3					5	3		1	9	2	61				3				
19	5. 6～5. 12			3		4	2		9	5		1	7	1	49		1		2				
20	5. 13～5. 19	2		3		2			2	8		3	9		97			1	2				
21	5. 20～5. 26		2	2					4	4		1	5	1	81				2		1		
22	5. 27～6. 2	3	1	2					3	3		2	7	3	76	1			11			1	
23	6. 3～6. 9	1		5		1			4	6		1	9	1	91				4				
24	6. 10～6. 16		1	5	1				5	9		2	1	7		77			1	6			
25	6. 17～6. 23	2	1	3				1	1	5		3	3	3	81	3			6				
26	6. 24～6. 30	2		2					2	3			1	1	2	72				7			
27	7. 1～7. 7	4		4	1	2			3	7			1	5	4	87	2		14	1			
28	7. 8～7. 14	2		3		2			3	5		1	3	1	70	1			3				
29	7. 15～7. 21	5	3	7			1		6	4	1	3		2		73	1		1	1		1	
30	7. 22～7. 28	3	4	1		1			4	11	1	1	2		70				6				
31	7. 29～8. 4	2		3		1			5	6	2	2	1	4	1	78			7				
32	8. 5～8. 11	1		3					5	3		1	4	2	87			1	7				
33	8. 12～8. 18	1	1	1					5		4		2	1	57				12				
34	8. 19～8. 25	4		5		2		1	5	5			4	3	78				14				
35	8. 26～9. 1	1		6			1		4	5	1	1	5		97				17				
36	9. 2～9. 8	2		8		1	3		6	9		1	2	2	2	75			11				
37	9. 9～9. 15	1	2	5					1	11	1	1			67				5				
38	9. 16～9. 22	2	2	9					2	3		1	3		99	1			12		1		
39	9. 23～9. 29	2		2					3	6		3	2	2	90	1			13				
40	9. 30～10. 6	2	1	6			1		2	5			3	2	79				10				
41	10. 7～10. 13		1	6		1	1	1	6	1	2		3	1	80			1	22				
42	10. 14～10. 20	1	1	5					6	3			2		64	1			16		1		
43	10. 21～10. 27	3		5		2			2	9			4	1	78				9				
44	10. 28～11. 3	2	1	4		1	1		2	6		3	6	3	86		1		15				
45	11. 4～11. 10	2	1	1		2	1	1	4	1	3		3	1	77				15				
46	11. 11～11. 17	1	1	3					2	4			4	2	71	1			13				
47	11. 18～11. 24	1		5		3			2	6	1	2	6		70				21				
48	11. 25～12. 1			5	1	1		2	2	9		4	9	4	64				17				
49	12. 2～12. 8	3	4	11		2			7	5		2	6	3	83				15				
50	12. 9～12. 15	3		2		2			3	3	1		11	1	77	1	1		17				
51	12. 16～12. 22		1	3		4			3	7		1	11	1	53				17				
52	12. 23～12. 29	3		8		4			5	6		2	13	1	66				25				
合計		103	42	209	5	54	14	11	246	289	15	70	10	281	68	3,760	21	3	7	400	1	10	1

表3-2(1) 一、二、三類感染症 保健所別患者報告数

2024年第1週～第52週

	一類							二類							三類						
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ	鳥インフルエンザ	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス		
千代田																1	8				
中央区																1	7				
みなど																6	16				
新宿区																1	1	15	2	1	
文京																	1	7	2	1	
台東																		8			
墨田区																	2	16	2		
江東区																		13			
品川区																		23			
目黒区																		8			
大田区																	2	40			
世田谷																	1	26		1	
渋谷区																		13			
中野区																	1	13			
杉並																		15			
池袋																		10			
北区																		6			
荒川区																		3			
板橋区																	1	25			
練馬区																	1	16			
足立																	2	23			
葛飾区																		10			
江戸川																	1	20			
八王子市																		24			
町田市																		5			
西多摩																	1	12		1	
南多摩																		10			
多摩立川																		26			
多摩府中																	1	2	29		
多摩小平																	1	23	1		
島しょ																		1			
合計																	2	25	471	7	4

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-2(2) 四類感染症 保健所別患者報告数

2024年第1週～第52週

	四類												
	E型肝炎	A型肝炎	エキノコツクス症	エムポツクス	コクシジオイデス症	チクシジニア熱	つつが虫病	デング熱	日本脳炎	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症
千代田	8	1						2				7	
中央区	1										1	3	
みなと	19	2		1				10		2		8	1
新宿区	18	3	1	8	1			19		4		5	
文京	8	5		3		1		4		2		15	1
台東	1	1			1							7	
墨田区	3			1				2				5	
江東区	6											2	
品川区	9							2				5	
目黒区	3							1				4	
大田区	9	1				1		7		1		8	
世田谷	1	1						1				3	
渋谷区	3	1		1				4		1		8	1
中野区	1											3	1
杉並	2							3				2	
池袋	1											1	
北区	5						1					3	
荒川区												3	
板橋区	10	1						3				34	
練馬区	4							1				8	1
足立	5							1				4	
葛飾区	2					1		2				6	
江戸川	7	2										2	
八王子市	1							2	1			12	
町田市	3	1										4	
西多摩	2						1	2				16	
南多摩	2											3	
多摩立川	2	1				1						20	
多摩府中	5					1	2	2				9	
多摩小平	1	1										51	
島しょ							1						
	142	21	1	14	2	5	5	68	1	10	1	261	5

表3-2(3) 全数把握対象の五類感染症 保健所別患者報告数

2024年第1週～第52週

	五類																					
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネットバクター感染症	
千代田	4	2	2					5	3				5		44	1		7				
中央区	7		7					5	15		2	1	6		228			1				
みなと	8	4	24	1				9	19		4		13	3	205			21			1	
新宿区	24	4	7	1	1	9		17	121	11	5	1	17	7	1,271	2	1	9		2		
文京	6	5	24		10	1	1	32	18	1	7		28	2	174	3		2	10			
台東	1	1	3						2		1		4		138				9			
墨田区	2		1		1	1	1	9	8		1	2	10	3	39						2	
江東区	4	1	2	1				1	1				4	1	33			20		1		
品川区	4	1	13		2			1	11	11	1	3	1	15	2	165			5		1	
目黒区	2		3			1	1	3	3			1	14	3	32	1		20				
大田区	3	1	9		3			18	7		2		10	4	45	1		1	13			
世田谷	3	5	5		14	1	1	3	3		5		8	8	41	2		96				
渋谷区	2		12		1			9	17		1	1	8	2	362			1	4			
中野区	2	1	2		1			3	7		1		2	3	19			2	1			
杉並	2	1	1					6	6				4	4	37			11				
池袋	4	1	3		1				2	1			2		362			5				
北区			1	7				2	3		2		7	2	47	1						
荒川区															21							
板橋区	6	2	20	1	1			23	11		5		15	6	53	3		16				
練馬区	3		5		1			10	3		3		12	1	31		1	2	8			
足立	1		4					8	1		3		4	1	51			15		2		
葛飾区			10				1		2		1		4	3	27			1	8		1	
江戸川			4	2				2	3		4		5	2	54	3		19		1		
八王子市	1	2	2		1			4	2				9	2	39	2		25				
町田市	1		1		1			2					1	1	27			9				
西多摩	1		1					4	2		1	1	2		11			15				
南多摩	2		3					5			2	1	7	2	42			10				
多摩立川	2		12				1	8	3		3		13	1	77	1		9				
多摩府中	5	4	14	1	13	1	4	32	15	1	10	1	34	5	53	1	1	22				
多摩小平	3	2	10		3			15	1		4		18		32			11				
島しょ																						
合 計	103	42	209	5	54	14	11	246	289	15	70	10	281	68	3,760	21	3	7	400	1	10	1

表3-3(1) 一、二、三類感染症 年齢階級別患者報告数

2024年第1週～第52週

	一類						二類						三類							
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラツサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ	鳥インフルエンザ	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	
0歳																				
1～4歳																		15	1	
5～9歳																1	24	1		
10～14歳																	22	1		
15～19歳																1	45		1	
20～24歳																2	85			
25～29歳																5	68		1	
30～34歳																4	38	1		
35～39歳																1	34	1	1	
40～44歳																4	17			
45～49歳																	21			
50～54歳																1	1	31		
55～59歳																2	15	1		
60～64歳																1	2	10		
65～69歳																1	15	1	1	
70～74歳																	13			
75～79歳																1	8			
80～84歳																	3			
85～89歳																	5			
90歳以上																	2			
合計																2	25	471	7	4

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-3(2) 四類感染症 年齢階級別患者報告数

2024年第1週～第52週

	四類												
	E型肝炎	A型肝炎	エキノコツクス症	エムポックス	コクシジオイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本脳炎	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症
0歳													
1～4歳													
5～9歳								1					
10～14歳		1											
15～19歳	1							4			1		
20～24歳		1	1					5					
25～29歳	7	1		2			1	11					
30～34歳	2	1		6		2	1	11				2	1
35～39歳	6	1		2		1		13		2		2	
40～44歳	12	2		3		1		5		1		6	
45～49歳	13	1		1				5		2		14	
50～54歳	31	1			1		1	7		2	1	13	3
55～59歳	23	1				1		3				24	
60～64歳	12	4						2				32	1
65～69歳	10	1			1			1		3		32	
70～74歳	13	2					1					42	
75～79歳	8	1							1			32	
80～84歳	3	2					1					32	
85～89歳	1	1										18	
90歳以上												11	
合 計	142	21	1	14	2	5	5	68	1	10	1	261	5

表3-3(3) 全数把握対象の五類感染症 年齢階級別患者報告数

2024年第1週～第52週

	五類																			薬剤耐性アシネットバクター感染症		
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトスピロジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	
0歳		4	5		4					3		7	1	5				14		2		
1～4歳			3	1	23					4		20						23		1	1	
5～9歳			2	2	13			2		1	1	8	2					66				
10～14歳			2	2	6			2				1	2	1				139				
15～19歳		1	2		1			2	1			1	7	139				31				
20～24歳	1	6	1		1	2		1	40			1	2	7	802				16		1	
25～29歳	3	9	1			2		2	59		2		2	6	661	1			9	1	2	
30～34歳	5	4	2		1	2		3	52	3	1	1	6	7	445	2			19			
35～39歳	7	4	3			1		8	42	3		1	15	5	377	1			13		1	
40～44歳	9	3	4			2		10	28	1	1		12	5	339	2		1	14		1	
45～49歳	7	1	8			3		15	25	1	4		11	5	323				12		2	
50～54歳	25	3	6			1	1	21	17	2	2	2	17	3	277	1			8			
55～59歳	10	2	15					18	14	2	3	1	14	1	176				17			
60～64歳	13		20		1	1		11	4	1	4	1	12	2	103	1		1	8			
65～69歳	7	1	18		1		1	27	2	1	2		27	3	54		1		2			
70～74歳	8		22		1		2	21	3		11	1	35	2	25	1		1	3			
75～79歳	4	1	27				3	30			8	1	26	4	16	2		2	4			
80～84歳	3	3	28		2		2	32			6		37	3	4	5	1		2			
85～89歳	1		28				2	27	1		7		19	1	5	2	1	1				
90歳以上			12					16			11		9	2	3	3		1				
不明															5							
合 計	103	42	209	5	54	14	11	246	289	15	70	10	281	68	3,760	21	3	7	400	1	10	1

(2) 小児科・内科疾患

ア インフルエンザ

2024 年の報告数は 143,719 人、定点当たり 345.47 人だった。前年（2023 年）は、前々年（2022 年）に比べ大きく増加し、過去 10 年で最高の報告数となったものの、2024 年は前年比 0.86 倍と減少した。

2022/23 シーズンは、2022 年 50 週（12.12～12.18）に 1.12 人と 1.0 人を超えて流行期に入ったと判断されたあと、2023 年は、7 週（2.13～2.19）に 10.04 人と流行注意報発令基準（定点当たり 10.0 人）を超える、その後も 10.0 人前後を推移して、11 週（3.13～3.19）に 7.74 人と 10.0 人以下となり、15 週（4.10～4.16）には 1.92 人と 2.0 人以下となり、流行警報発令基準（定点当たり 30.0 人）には達しなかったが、その後は 1.0 人～2.0 人前後で推移した。35 週（8.28～9.3）に 2.95 人、36 週（9.4～9.10）に 5.95 人と増加し、37 週（9.11～9.17）には 11.37 人と流行注意報発令基準を超えた。2023/24 シーズンは、2022/23 シーズン中に流行開始の指標である定点当たり報告数が 1.00 を下回る週がなかったため、シーズン最初から流行状態であった。その後も 10.0 人から 20.0 人前後を推移し、2023 年中には流行警報発令基準に達していないものの、2023 年中の流行期が長く持続したことによって、2023 年の報告数は過去 10 年で最高となった。

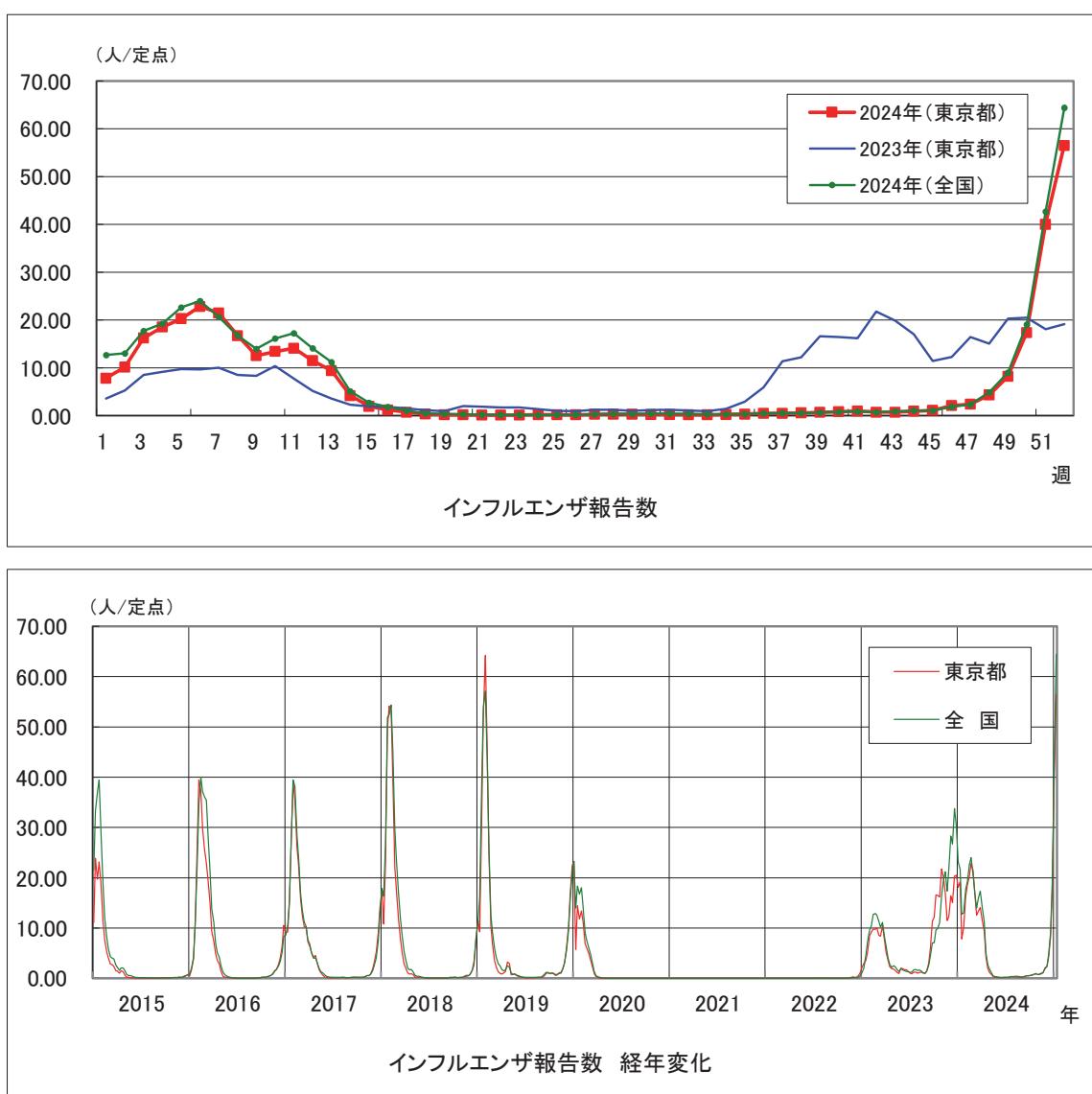
2024 年 1 週（1.1～1.7）は 7.81 人と、前年（2023 年）からの流行状態が持続したまま、2 週（1.8～1.14）には 10.13 人と流行注意報発令基準を超える、6 週（2.5～2.11）には 22.83 人とピークを迎えたあと、13 週（3.25～3.31）には 9.40 人と 10.00 人を下回り、17 週（4.22～4.28）には 0.72 人と 1.00 人を下回り、その後は 1.0 人未満で推移した。

2024/25 シーズンは、45 週（11.4～11.10）に 1.12 人と 1.0 人を超えて流行期に入ったと判断されたあと、50 週（12.9～12.15）には 17.36 人と流行注意報発令基準を超える、51 週（12.16～12.22）には 40.02 人と流行警報発令基準を上回った。52 週（12.23～12.29）に 56.52 人とピークを迎えたあと、2025 年 4 週（1.20～1.26）には 6.60 人と流行注意報発令基準である 10.0 人を下回った。

2024 年は前年比 0.86 倍と減少したが、2023 年の流行状況が、COVID-19 流行以前の傾向と違って、2023/24 シーズンの流行が早く始まったのに対し、2024/25 シーズンの流行開始は、COVID-19 流行以前の状況に近づいた影響もあったと考えられる。

2024 年の保健所別定点当たり患者報告数で最も多かったのは、八王子市の 591.34 人、次いで荒川区の 538.64 人、多摩小平の 483.09 人であった。

年齢階級別に患者報告数をみると 1 歳未満 1,182 人（0.8%）、1 歳～10 歳未満 56,736 人（39.5%）、10 歳～20 歳未満 46,786 人（32.6%）、20 歳～60 歳未満 34,072 人（23.7%）、60 歳以上 4,943 人（3.4%）であった。



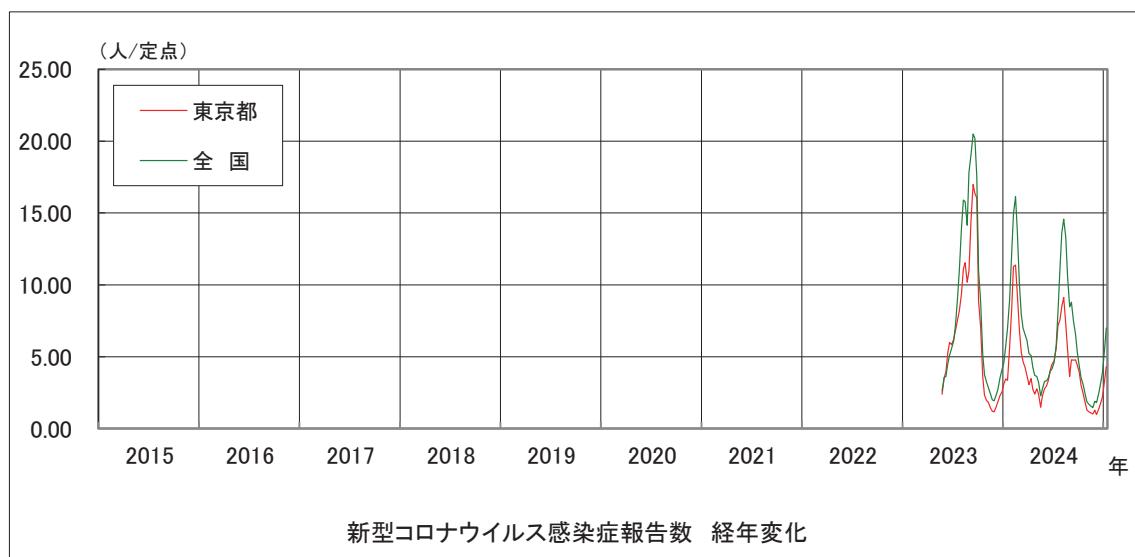
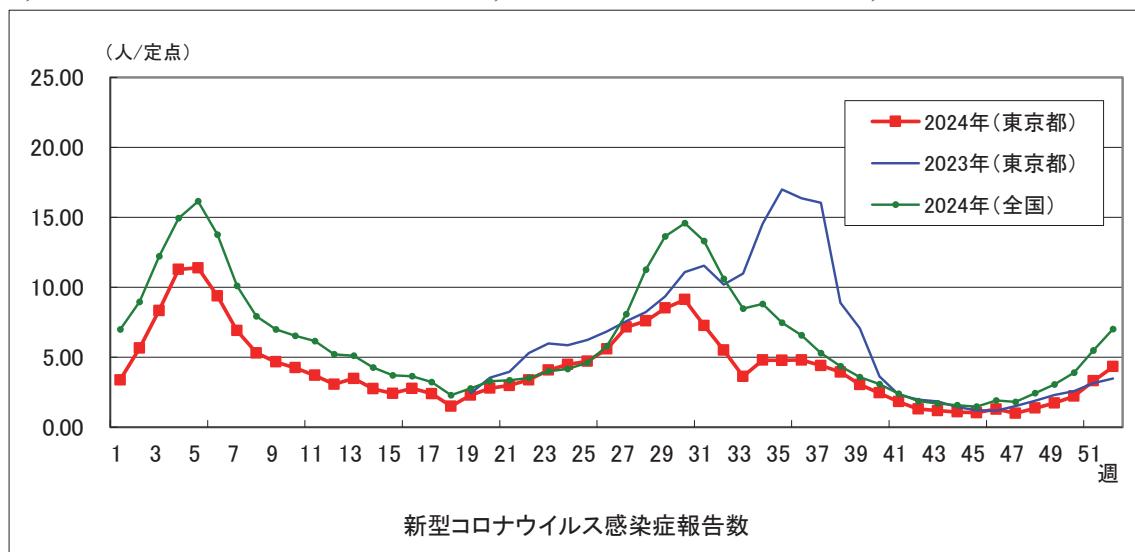
イ 新型コロナウイルス感染症

2024年の報告数は91,965人、定点当たり221.34人であった。前年比(定点当たり)は1.02であった。2024年の報告数は前年並みであったが、2023年の報告数は2023年の5月に定点把握対象となって以後の数値であり、それを考慮すれば前年より減少したと考えられる。

週別定点当たりの報告数では、2023年38週(9.18～9.24)には8.89人と10.0人を下回り、46週(11.13～11.19)には1.17人と2023年で最も少ない報告数であったが、その後、増加傾向を示し、2024年4週(1.22～1.28)には11.27人と10.0人を超えた。5週(1.29～2.4)には11.38人とピークを迎え、6週(2.5～2.11)には9.37人と10.0人を下回った。以後、減少傾向で推移し18週(4.29～5.5)には1.49人まで低下したあと、増加傾向に転じたが、30週(7.22～7.28)の9.12人をピークに、ふたたび減少傾向を呈した。47週(11.18～11.24)には0.99人と1.0人を下回ったものの、その後はやや増加傾向となり、52週(12.23～12.29)には4.33人となった。その後、本稿執筆時点で、2024年は1.0～4.0人前後で推移している。

保健所別定点当たりの報告数で最も多かったのは島しょの369.50人、次いで墨田区の354.17人であった。

年齢階級別報告数では、1歳未満2,049人(2.2%)、1歳～10歳未満11,460人(12.5%)、10歳～20歳未満14,183人(15.4%)、20歳～60歳未満45,317人(49.3%)、60歳以上18,956人(20.6%)であった。



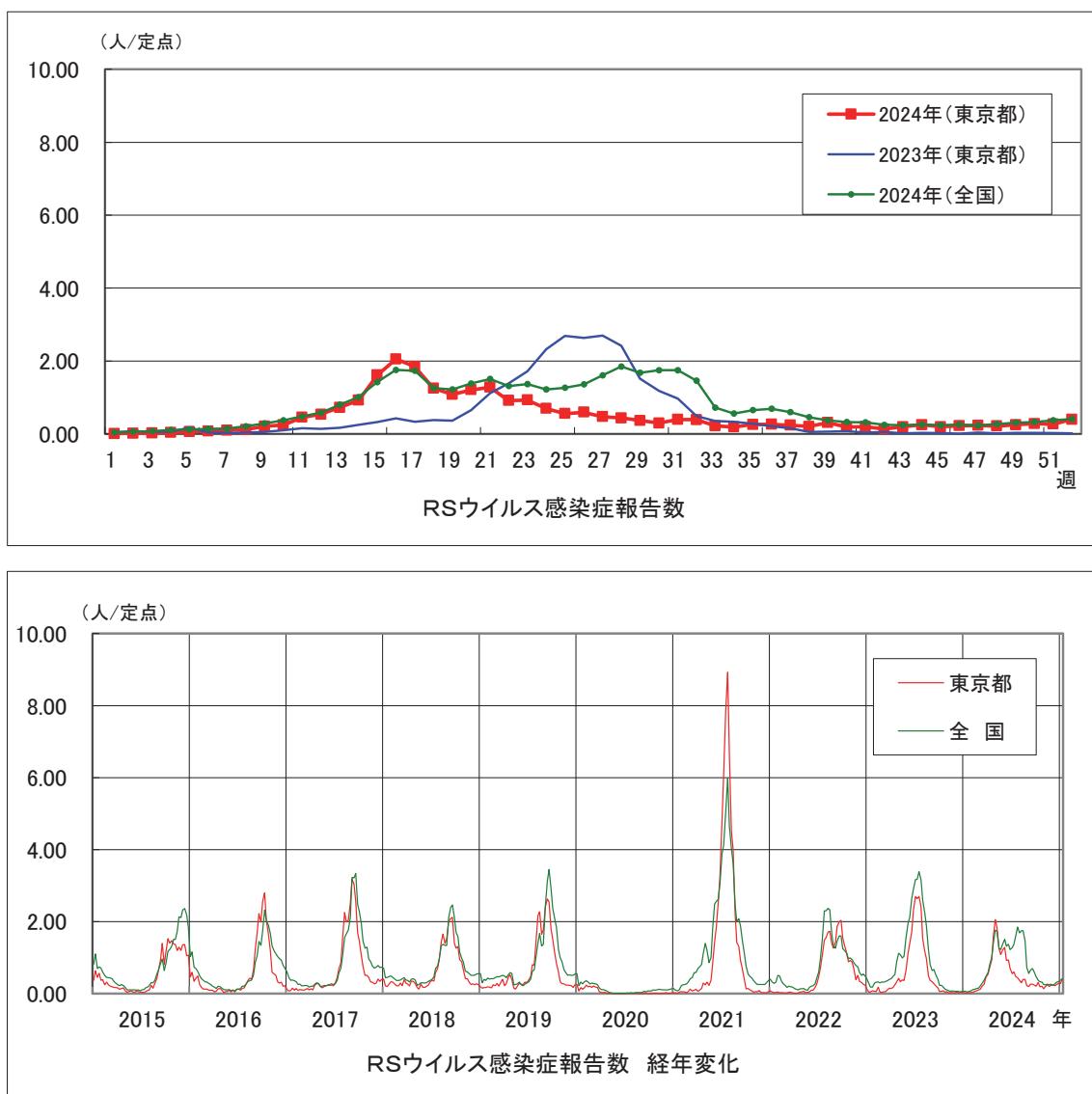
ウ RS ウイルス感染症

2024 年の報告数は 6,485 人、定点当たり 24.69 人であった。2003 年の調査開始以降最も多い報告数であった 2021 年より大きく減少した 2022 年以降、減少傾向にあるが、ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 30.00 人であり、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行以前の例年並みの報告数より、やや低い数値であった。

週別定点当たりの報告数では 15 週（4.8～4.14）に 1.62 人と 1.0 人を超えた、16 週（4.15～4.21）には 2.05 人とピークを迎え、22 週（5.27～6.2）には 0.92 人と 1.0 人を下回った。

保健所別定点当たりの報告数で最も多かったのは荒川区の 100.67 人であった。

年齢階級別報告数では 6 か月未満が 606 人(9.3%)、6 か月～12 か月未満が 1,170 人(18.0%)、1 歳代が 2,445 人(37.7%)、2 歳代が 1,170 人 (18.0%) と 2 歳以下で 83.1% を占めている。



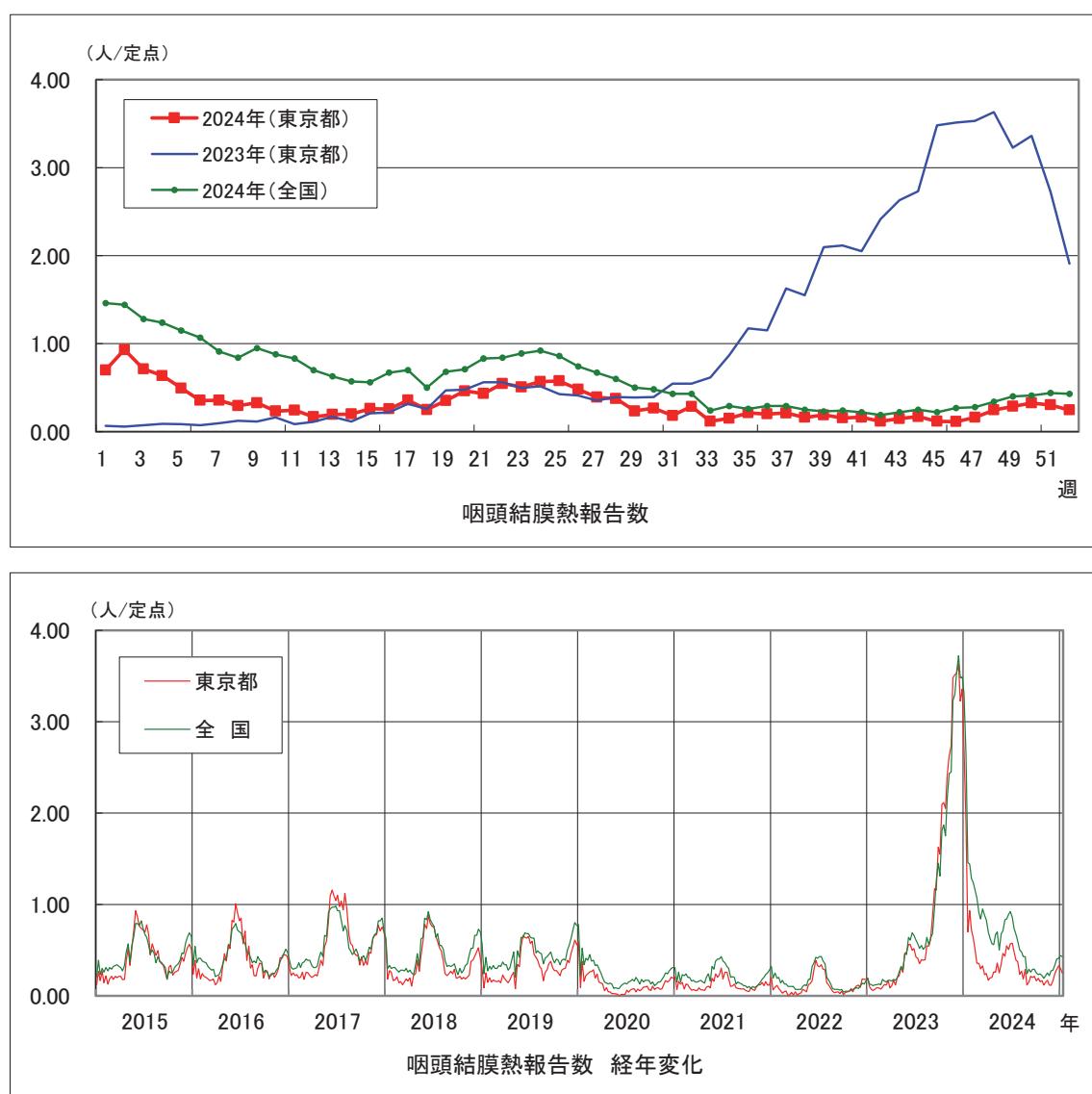
工 咽頭結膜熱

2024年の報告数は4,310人、定点当たり16.44人と、前年（2023年）の報告数14,418人、定点当たり55.36人を大きく下回った。前年比（定点当たり）は0.30であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は19.27人であり、2024年の報告数はここ10年ではやや少なめの報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、前年（2023年）48週（11.27～12.3）には3.63人とピークを迎えたあと、2024年1週（1.1～1.7）に0.70人と1.0人を下回り、以降年間を通じて1.0未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは足立の48.44人、次いで多摩小平の39.45人、大田区の36.74人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が916人（21.3%）と最も多く、6歳代以下で82.7%を占めている。



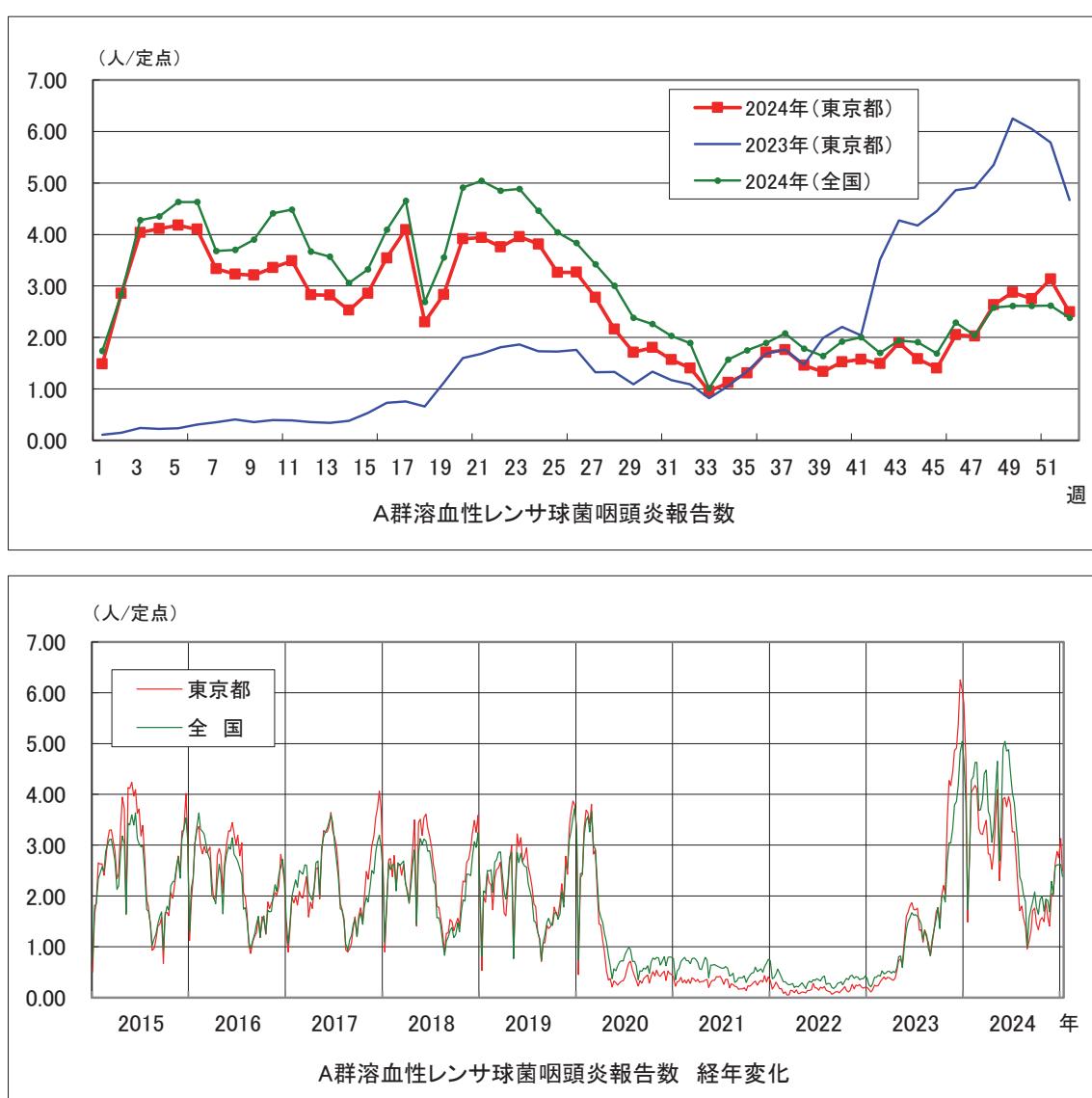
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2024年の報告数は35,588人、定点当たり135.59人と、前年（2023年）の報告数25,052人、定点当たり96.27人を上回った。前年比（定点当たり）は1.41倍だった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は91.55人であるが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行以前の水準を上回り、2015年の報告数と同程度であった。

週別定点当たりの報告数では、2023年49週（12.4～12.10）に6.25人とピークを迎えた後は4.05人～6.05人で推移し、2024年1週（1.1～1.7）に1.49人と低下した。その後、2024年前半は2.0人～4.0人前後で推移した。29週（7.15～7.21）に1.71人と2.0人を下回り、以降1.0人～2.0人未満で推移し、46週（11.11～11.17）に2.05人と2.0人を超えた後は2.0人から3.0人前後で推移した。2025年1週（12.30～1.4）に0.44人と低下したが、本稿執筆時点では、2.0人前後で推移している。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは多摩小平の264.37人、次いで荒川区の247.25人、中野区の245.40人であった。

年齢階級別報告数では、2歳代から9歳代の合計が26,811人で、75.3%を占めている。



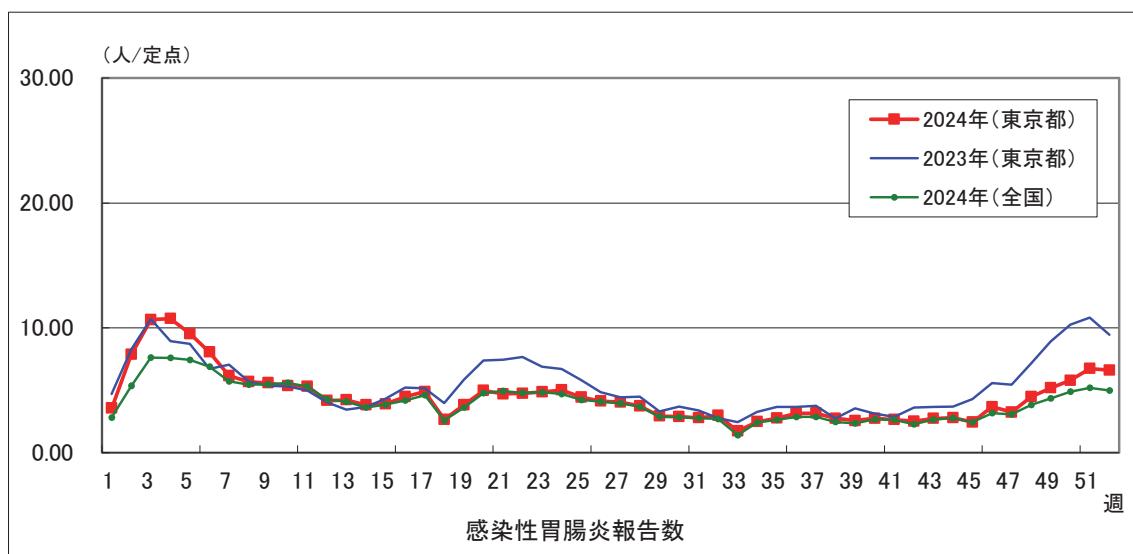
力 感染性胃腸炎

2024年の報告数は61,265人、定点当たり233.59人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均280.07人であり、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行以前の報告数と比較しても、少なめの報告数であった。

週別定点当たりの報告では、2週(1.8~1.14)から7週(2.12~2.18)にかけて、6.0人を超える山があり、その後は2.0~5.0人前後で推移したが、51週(12.16~12.22)、52週(12.23~12.29)と6.0人を上回り、年始に減少したものの、2025年に入っても増加傾向を呈し2025年6週には10.00人となった。2024年のピークは4週(1.22~1.28)の10.75人であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは台東の481.50人、次いで八王子市の416.92人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が7,044人(11.5%)、2歳代が5,423人(8.9%)、3歳代が4,898人(8.0%)、4歳代が5,107人(8.3%)、5歳代が4,916人(8.0%)と、1歳代から5歳代で44.7%を占めている。



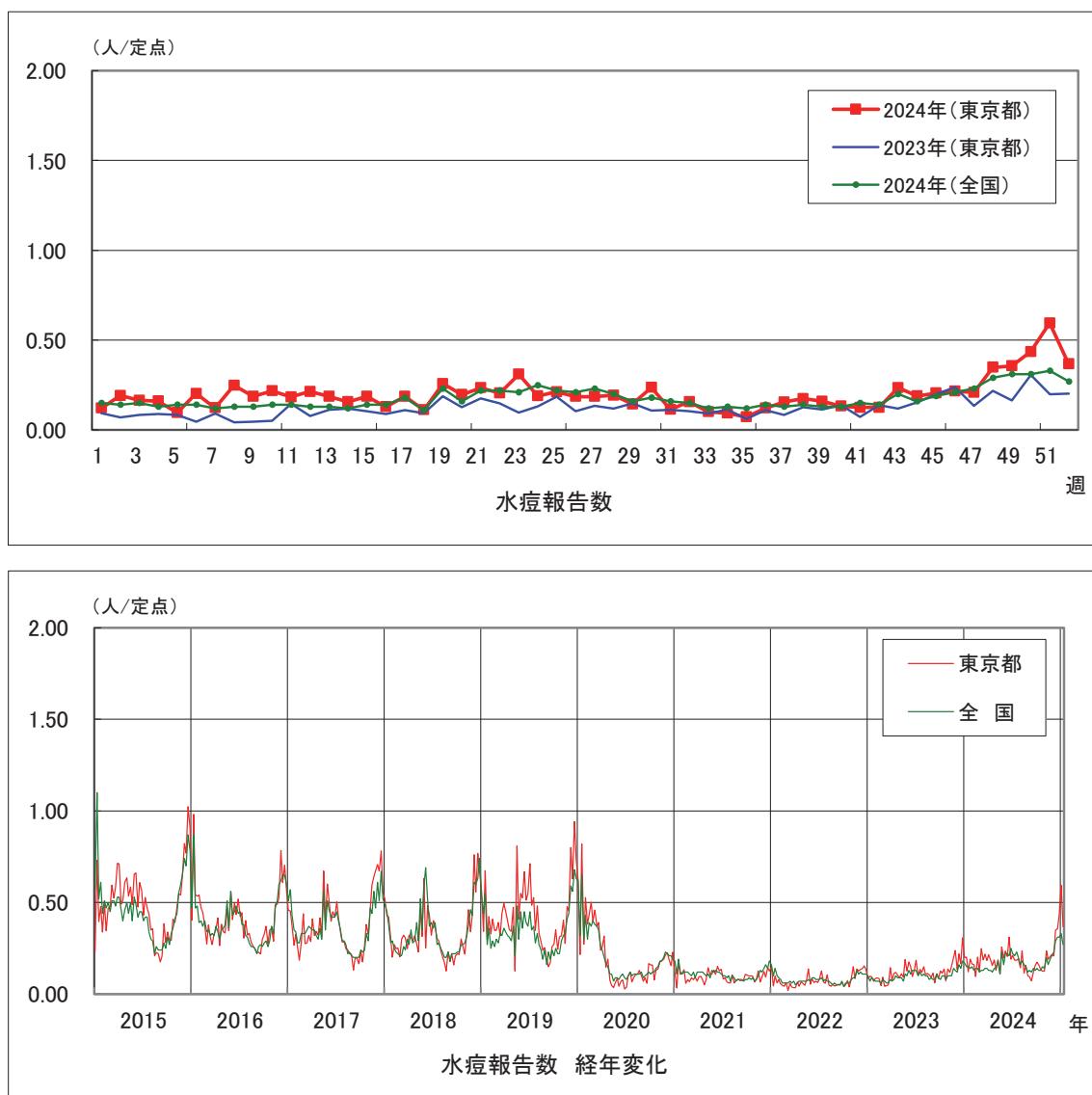
キ 水痘

2024年の報告数は2,706人、定点当たり10.30人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は14.23人であり、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行以前の報告数と比較しても、少なめの報告数であった。

週別定点当たりの報告数は、年間を通じて0.60人未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは中野区の31.57人であった。

年齢階級別報告数では、10歳未満で1,964人（72.6%）だったが、10～14歳も670人（24.8%）の報告があった。



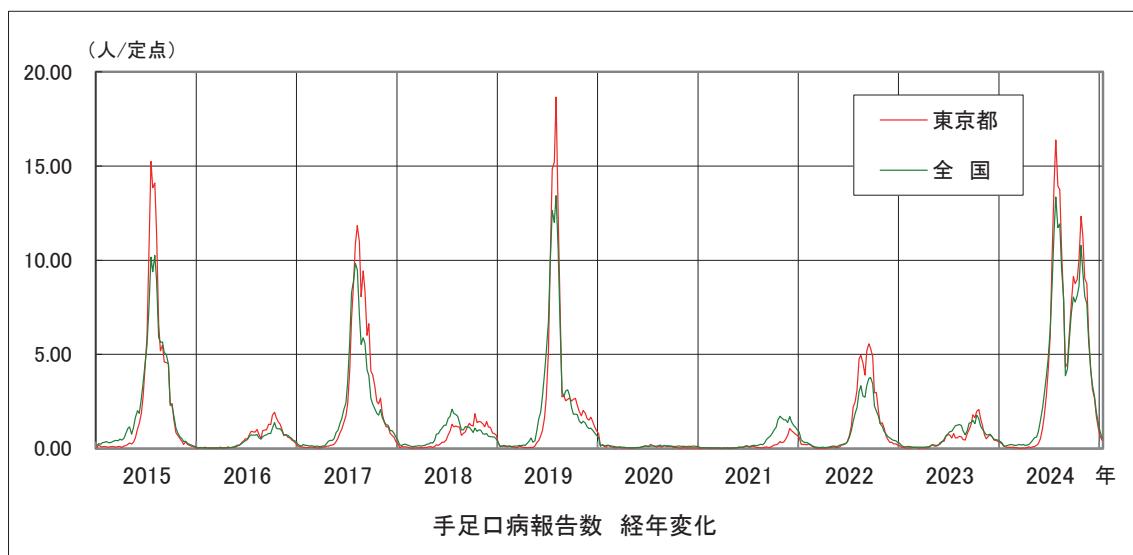
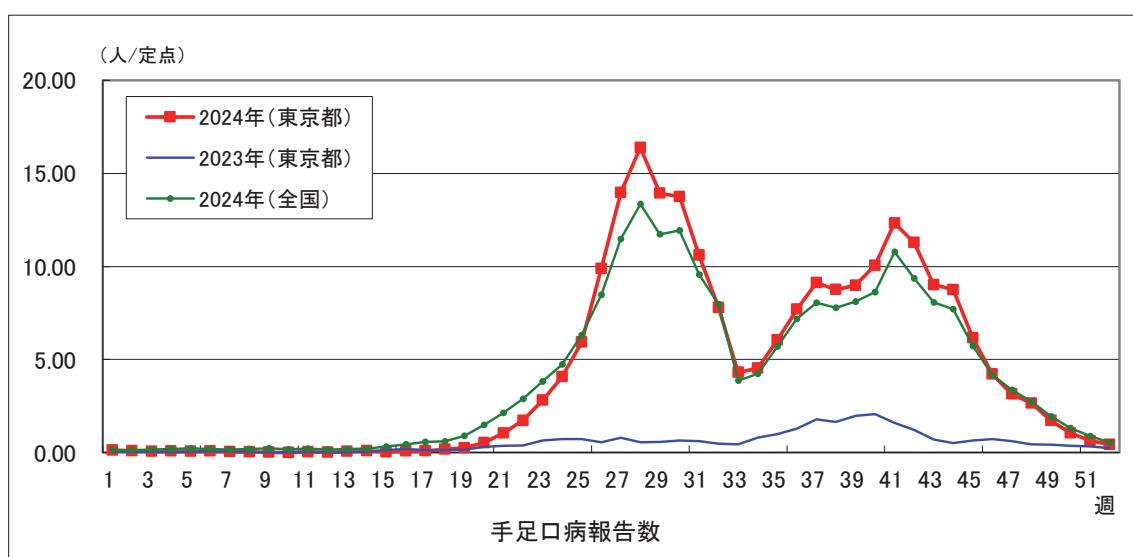
ク 手足口病

2024 年の報告数は 59,022 人、定点当たり 224.86 人であった。ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 77.97 人であった。近年では 2010 年以降 1 年ごとに報告の多い年と少ない年を繰り返しており、2020 年は報告数が少ない年に、2021 年は報告数が多い年にあたっていたが、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対する感染予防対策の影響もあってか、定点当たりの報告数は圧倒的に少ない報告数であった。2022 年は報告数の多い年に、2023 年は少ない年に当たると考えられ、2023 年は前年 (2022 年) に比較して報告数は低下し、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行以前の、報告数が少ない年並みの報告数であった。この順番で行けば 2024 年は報告数が多い年に当たり、前年比 (定点当たり) は 8.15 となって、ここ 10 年では、最も多い報告数となった。

週別定点当たりの報告数では、年初から 1.0 人未満で推移していたが、21 週 (5.20~5.26) に 1.05 人となり、28 週 (7.8~7.14) に 16.39 人と、41 週 (10.7~10.13) に 12.33 人と、2 つの山をもって流行し、51 週 (12.16~12.22) に 0.64 人と 1.0 人未満となった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、荒川区の 411.17 人で、次いで多摩小平の 400.81 人であった。

年齢階級別報告数では 1 歳代が 14,788 人(25.1%) と最も多かった。



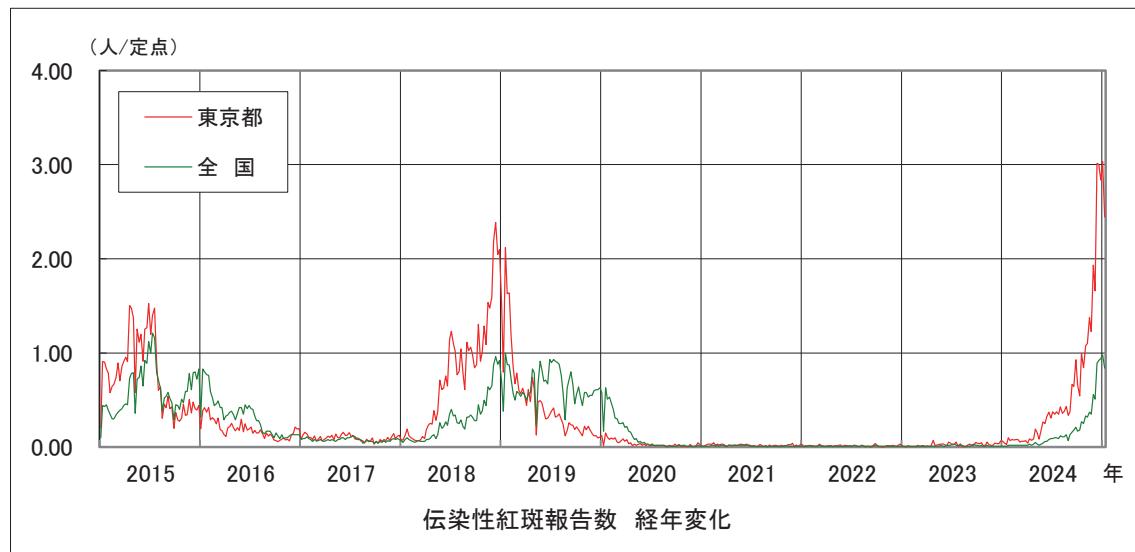
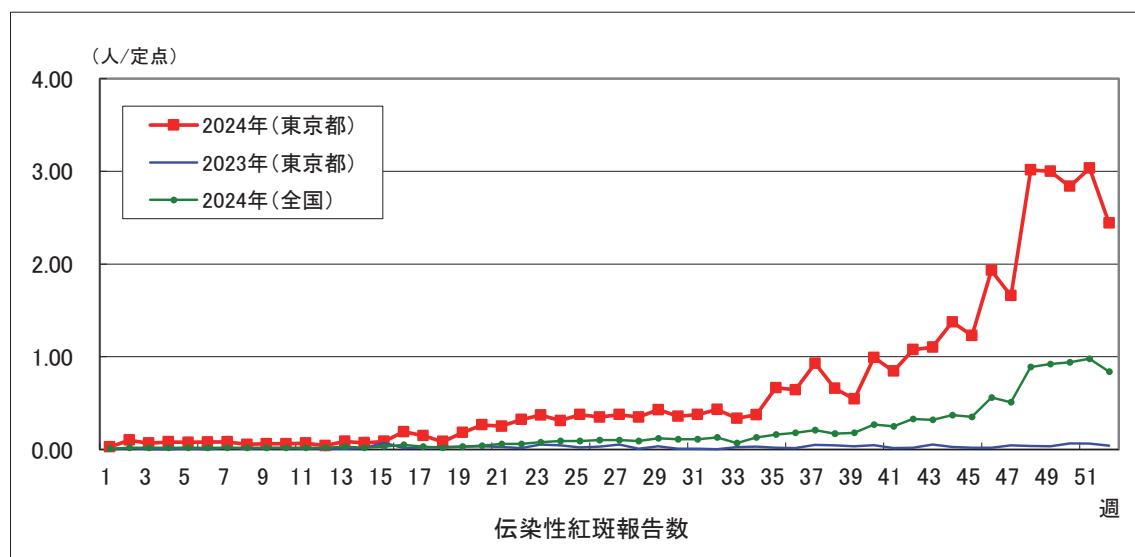
ケ 伝染性紅斑

2024年の報告数は9,187人、定点当たり34.90人であった。前年比（定点当たり）は26.04と2023年に比べ著しく増加した。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は15.84人であり、2024年の報告数はこの10年では2018年、2015年に次いで多い報告数であった。

週別定点当たりの報告数は、年初から1.0人未満で推移していたが、42週（10.14～10.20）に1.08人と1.0人を上回り、51週（12.16～12.22）に3.03人とピークを迎えた。2025年に入っても年初を除いて2.0人前後で推移している。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは荒川区の68.08人、次いで多摩府中の59.38人、文京の57.25人であった。

年齢階級別報告数では5歳代が1,659人（18.1%）、4歳代が1,510人（16.4%）、6歳代が1,364人（14.8%）と多かった。



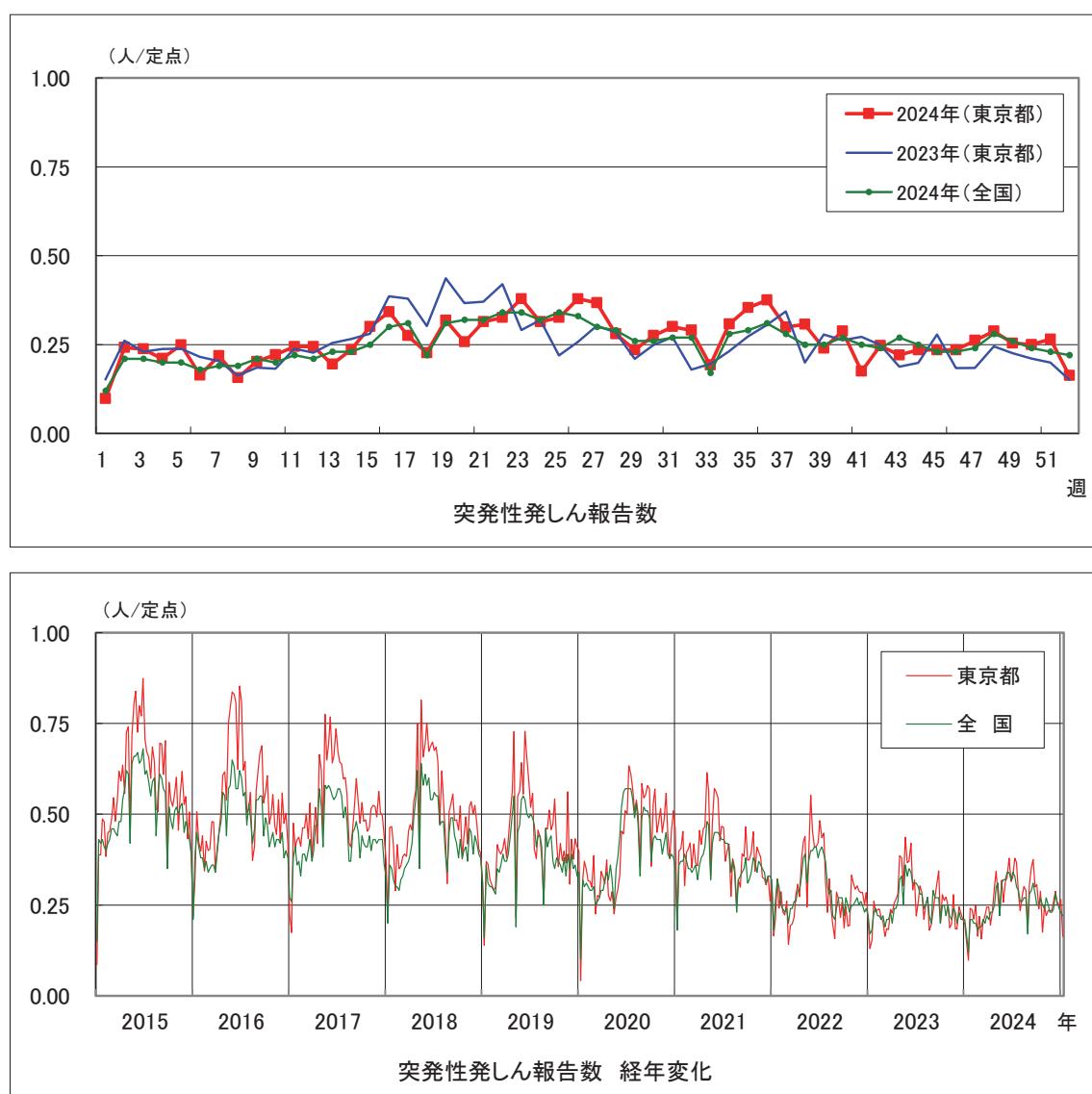
コ 突発性発しん

2024年の報告数は3,571人、定点当たり13.61人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は21.82人であり、2024年の定点当たりの報告数はここ10年では2023年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、春から秋にかけて多い傾向も見られるが、季節変動は少なかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは荒川区の33.17人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が1,884人(52.8%)と最も多かった。



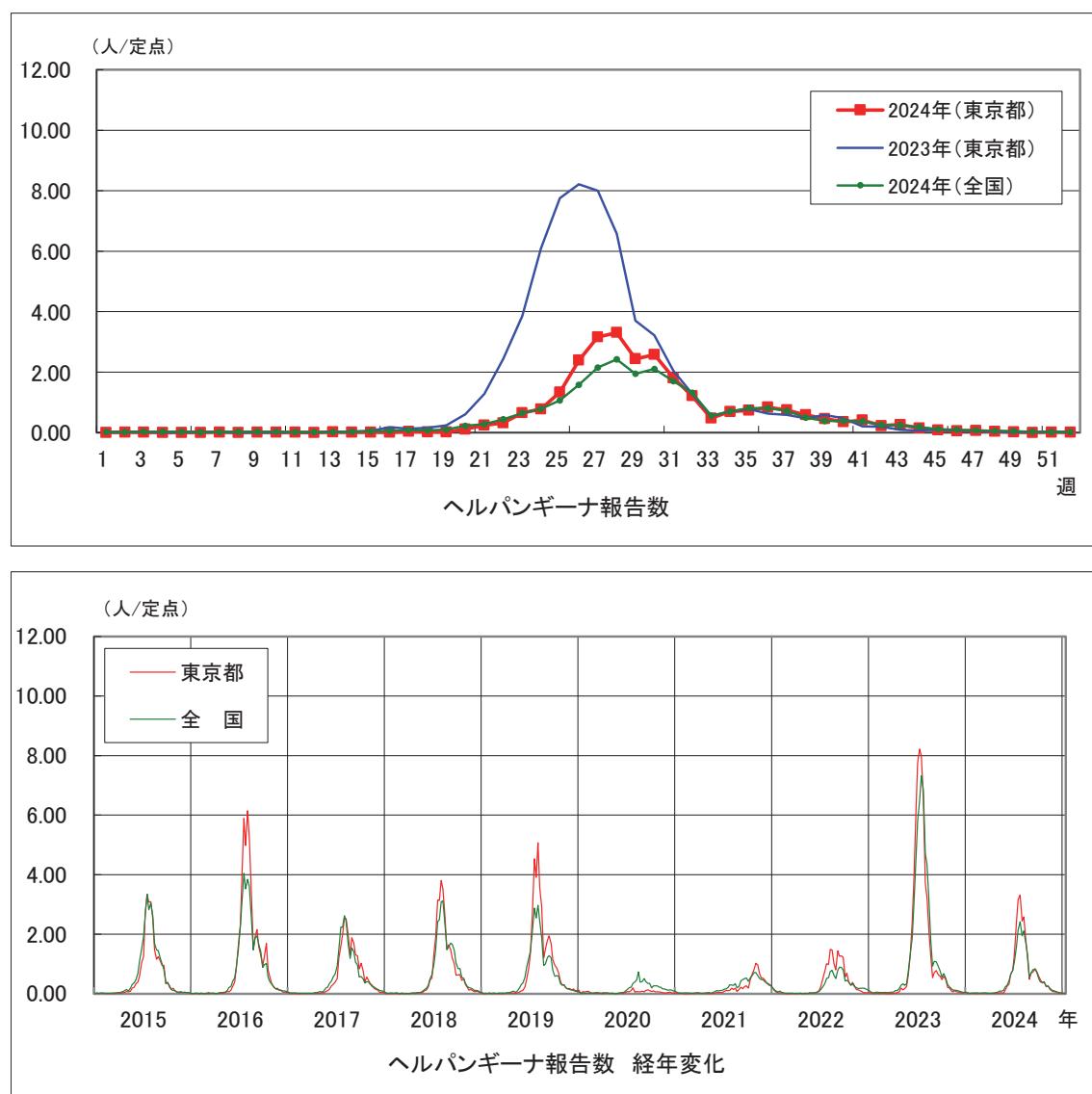
サ ヘルパンギーナ

2024年の報告数は7,063人、定点当たり26.91人であった。ここ10年の定点当たりの平均は29.60人であった。前年比（定点当たり）0.44と、ここ10年では最も多い報告数であった2023年を、大きく下回った。

週別定点当たりの報告数では、年初から0.10人未満で推移していたが、20週（5.13～5.19）に0.12人とやや増えたあと増加傾向を示し、25週（6.17～6.23）に1.34人と1.0人を超えた。ピークは28週（7.8～7.14）の3.31人であった。33週（8.12～8.18）には0.48人と1.0人未満となり、45週（11.4～11.10）以降は、0.10人未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは大田区の46.96人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が1,642人（23.2%）と最も多く、次いで2歳代が1,242人（17.6%）であった。



シ 流行性耳下腺炎

2024 年の報告数は 746 人、定点当たり 2.84 人であった。前年比（定点当たり）は 1.25 であった。

ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 8.37 人であり、2024 年の報告数はここ 10 年で 5 番目に少ない報告数であった。ここ 10 年では 2016 年に大きな流行があった。

週別定点当たりの報告数では季節変動は明らかではない。年間を通して 0.14 人以下で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは町田市の 6.38 人 であった。

年齢階級別報告数では 5 歳代が 117 人（15.7%）と最も多かった。



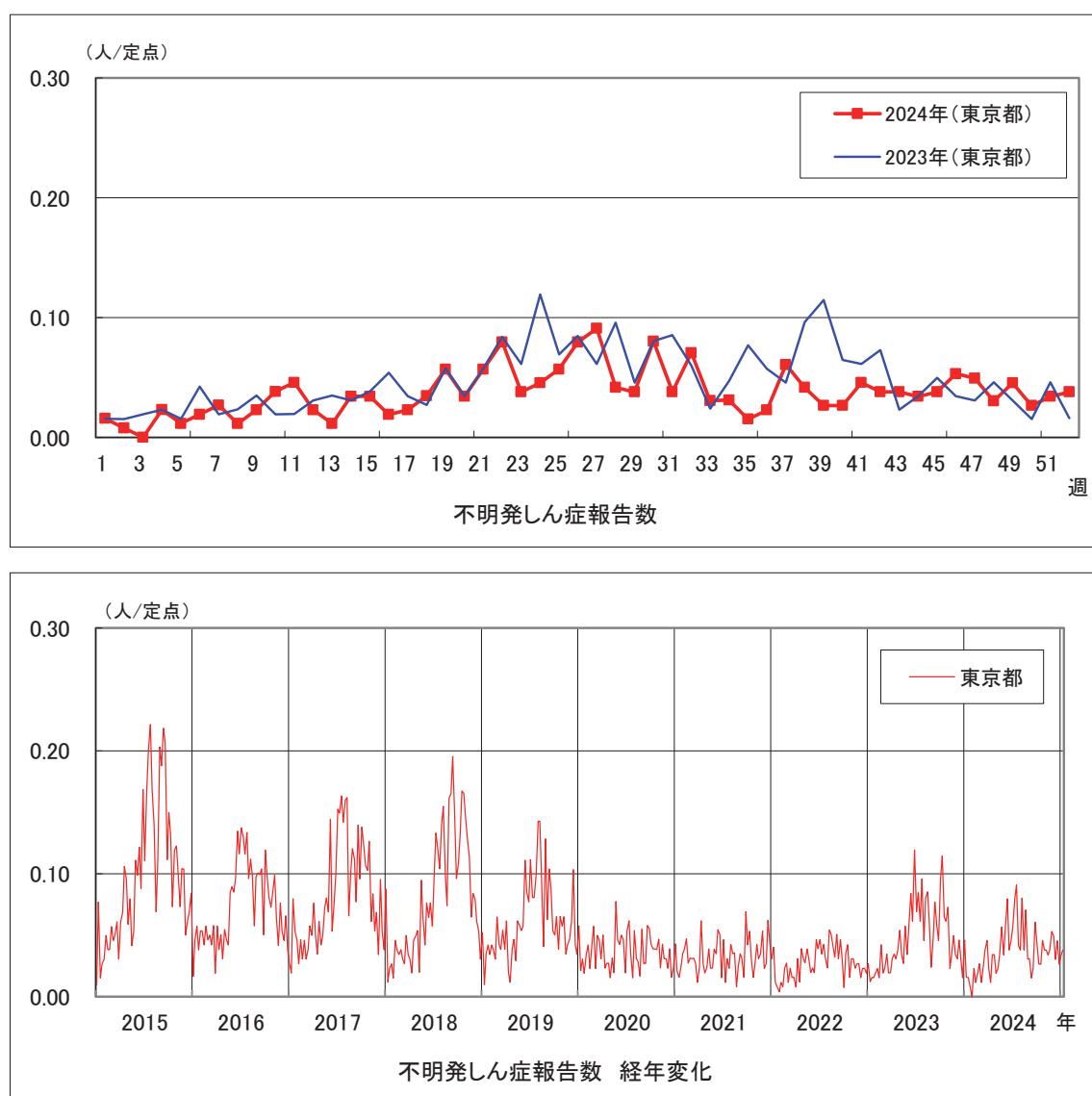
ス 不明発しん症

2024 年の報告数は 507 人、定点当たり 1.93 人であった。前年比（定点当たり）は 0.78 であった。ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 2.98 人であり、2024 年の報告数はここ 10 年で 4 番目に少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、2024 年は初夏から秋口にかけてやや多い傾向も見られるが、季節変動は顕著ではなかった。年間を通して 0.10 人未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは墨田区の 5.92 人、次いで多摩府中の 5.33 人であった。

年齢階級別報告数では 1 歳代が 113 人（22.3%）と最も多かった。



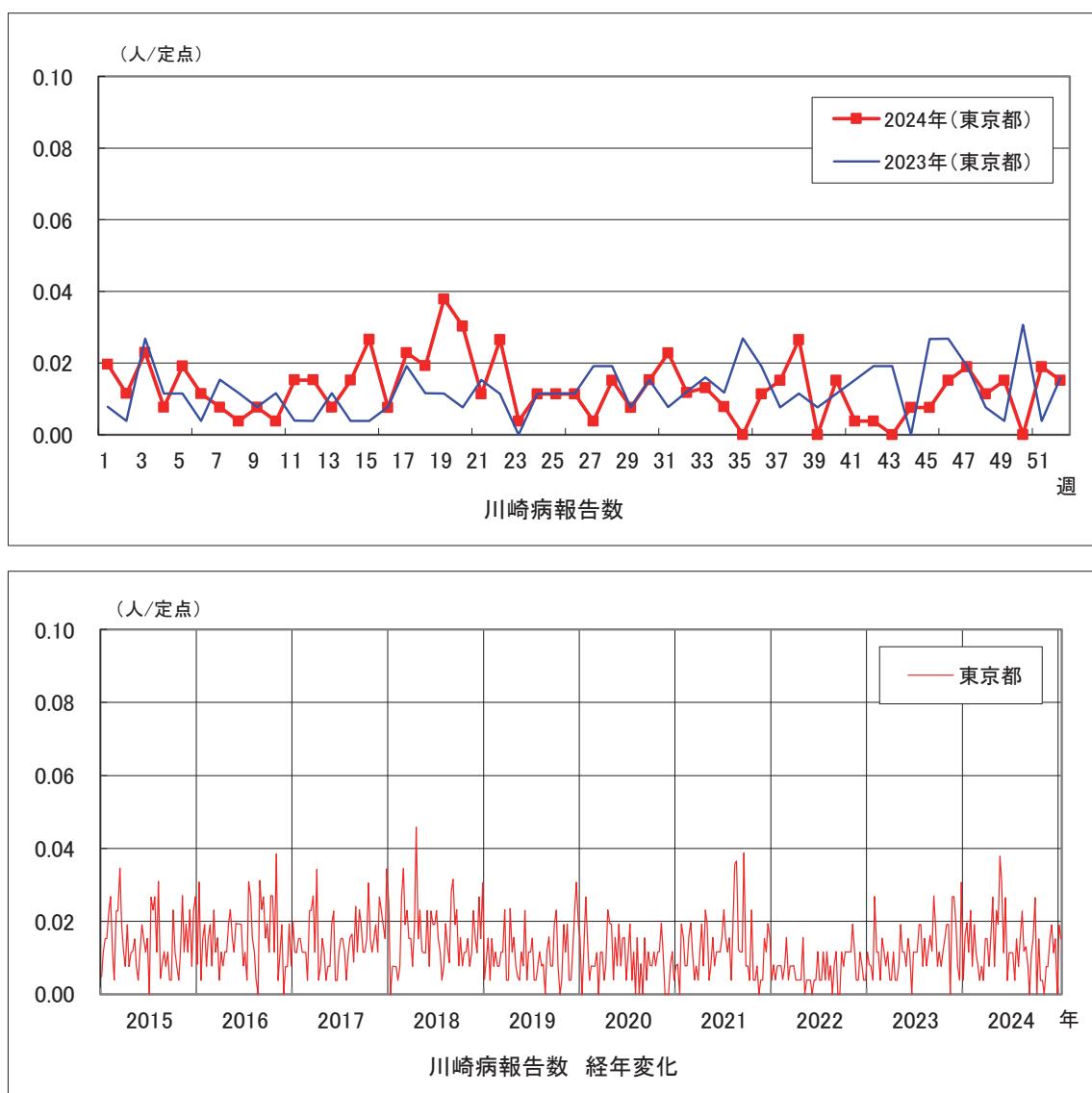
セ 川崎病

2024 年の報告数は 176 人、定点当たり 0.67 人であった。ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 0.66 人であり、2024 年は、ここ 10 年でみると例年並みの報告数であった。

週別定点当たりの報告数では例年と同様に季節変動は明確でない。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは杉並の 3.82 人であった。

年齢階級別報告数では 1 歳代が 45 人 (25.6%) と最も多く、次いで 2 歳代が 39 人 (22.2%) だった。



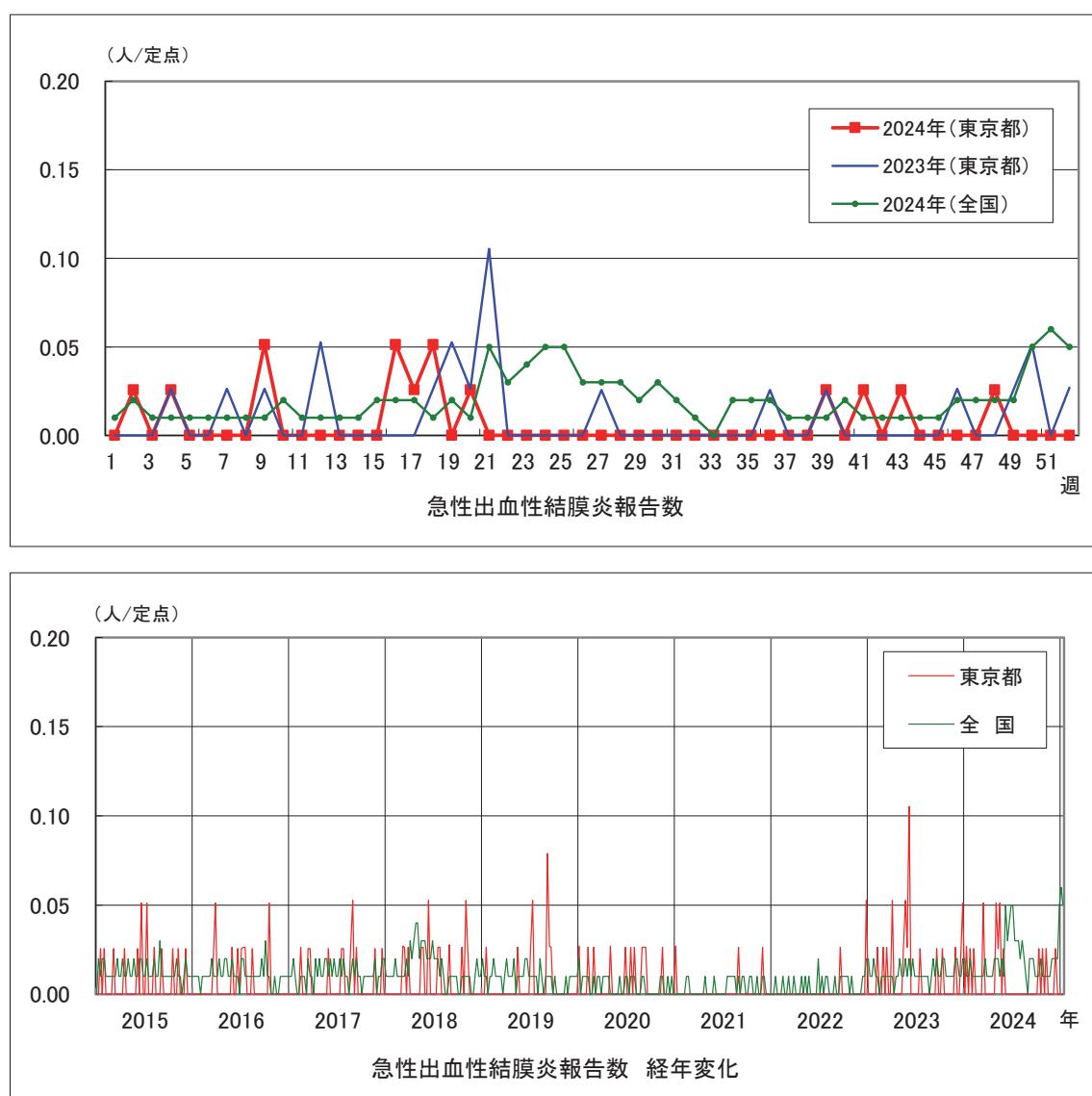
(3) 眼科疾患

ア 急性出血性結膜炎

2024年の報告数は14人、定点当たり0.36人であった。これは、過去10年間の平均年間報告数11.30人、定点当たり0.29人よりも多数であった。

週別患者報告数は16週～20週(4.15～5.19)で6人、21週～38週(5.20～9.22)で報告はなく、時期による変動が見られた。

年齢階級別報告数では30歳以上で86%を占めた。



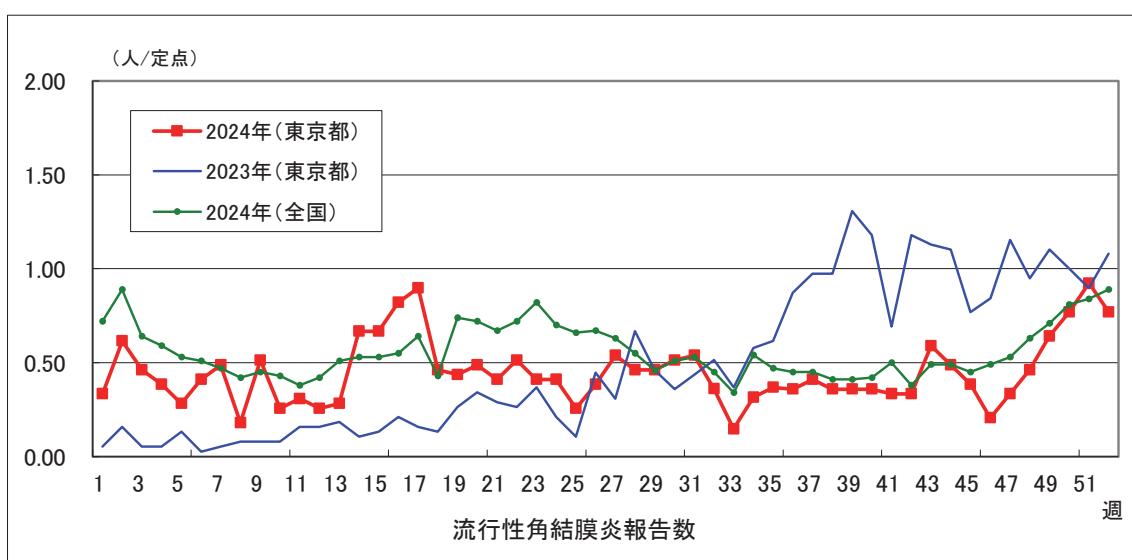
イ 流行性角結膜炎

2024 年の報告数は 909 人、定点当たり 23.37 人であった。これは、過去 10 年間の平均年間報告数 824.80 人、定点当たり 21.51 人よりも多数であった。

週別患者報告数は 16 週～17 週（4.15～4.28）と 50 週～52 週（12.9～12.29）で 30 人以上と多く、その他はほぼ平坦化していた。

二次医療圏別報告数は、区西南部圏と区西北部圏が 150 人以上と顕著に多かった。

年齢階級別報告数では 20 歳以上で 80% を占めた。



(4) 基幹定点医療機関における週報告疾患

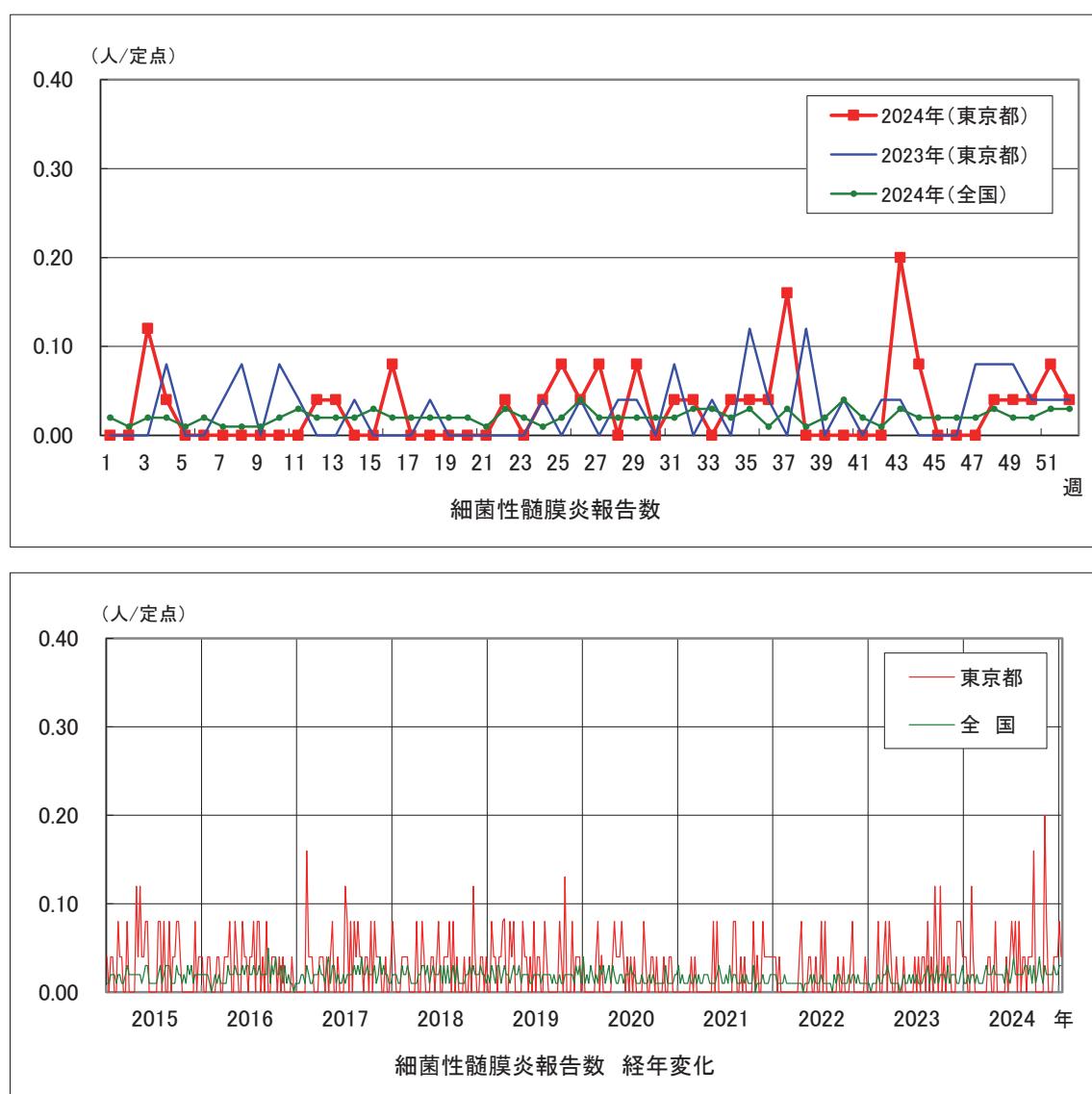
ア 細菌性髄膜炎

2024年の報告数は39人、定点当たり報告数は1.56人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は1.30人であり、2024年は、ここ10年でみると例年よりやや多めの報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散しておき季節変動は明らかではない。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは多摩小平の4.50人、次いで墨田区の4.00人であった。

年齢階級別報告数では6か月未満が6人(15.4%)であった。



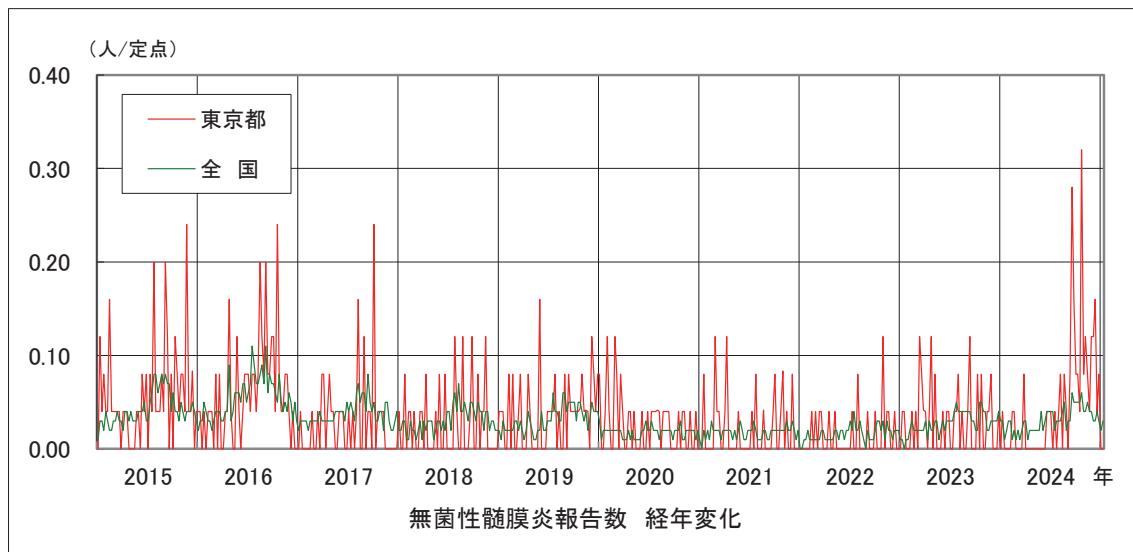
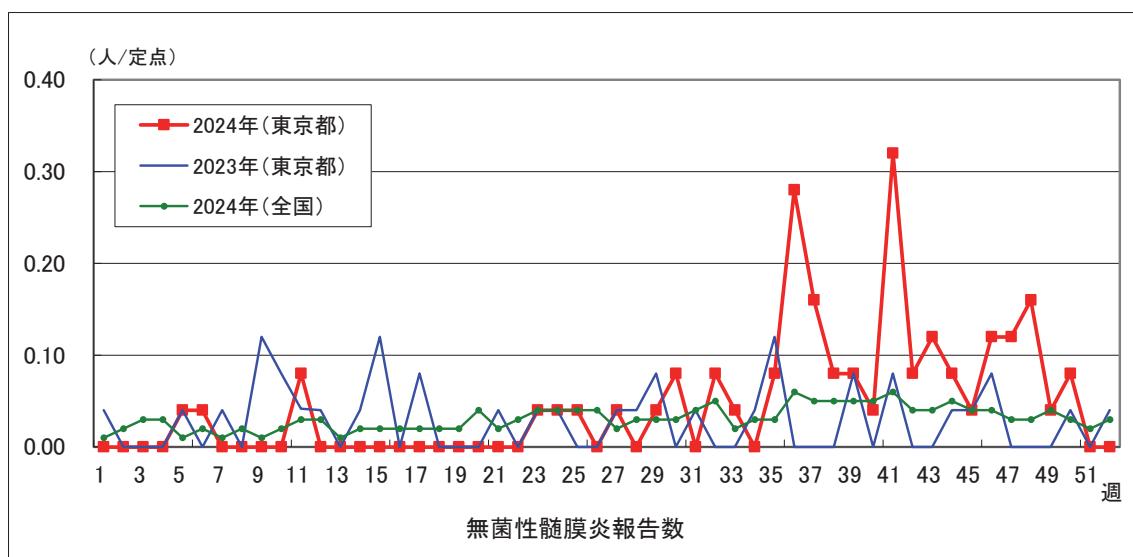
イ 無菌性髄膜炎

2024年の報告数は61人、定点当たり2.44であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は1.78人であり、2024年は、ここ10年では2016年、2015年に次いで多い報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しているが、秋口に2つの山が見られた。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは葛飾区の10.00人であった。

年齢階級別報告数では、6か月未満が27人(44.3%)、60歳以上が6人(9.8%)であった。



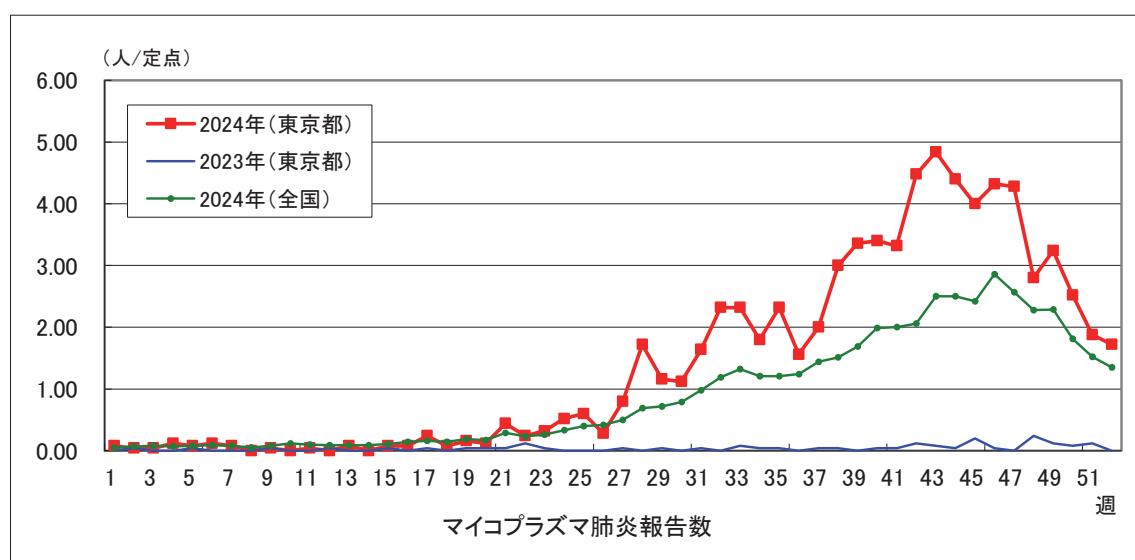
ウ マイコプラズマ肺炎

2024年の報告数は1,855人、定点当たりの報告数は74.20人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は18.95人であり、2024年はここ10年で最も多い報告数であった。

週別定点当たりの報告数では初夏から冬にかけて、43週（10.21～10.27）をピークとする大きな山が見られた。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、墨田区の220.00人であった。

年齢階級別報告数では10歳未満が1,064人（57.4%）、10歳代が607人（32.7%）であった。



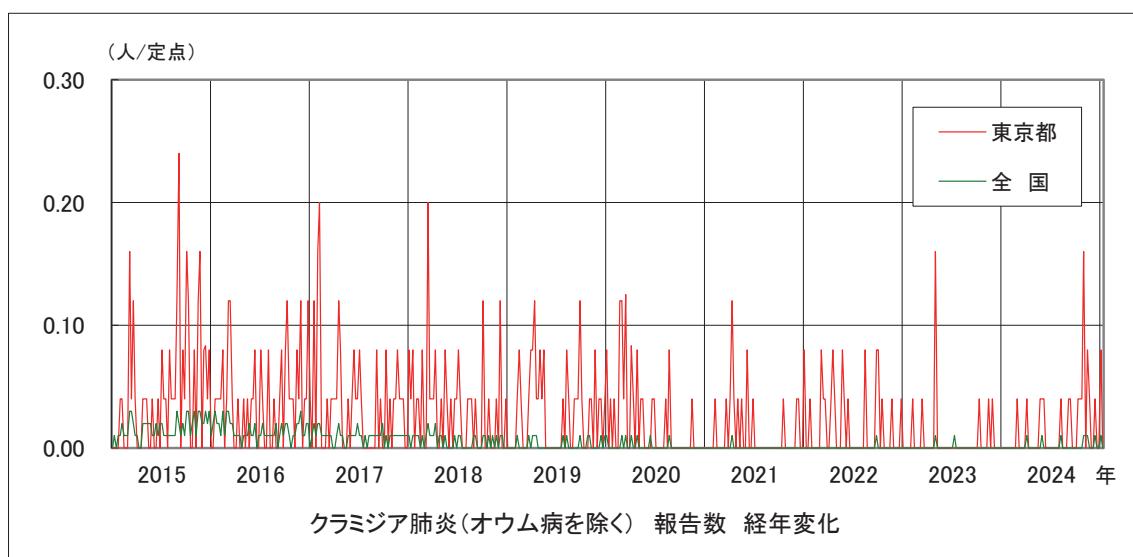
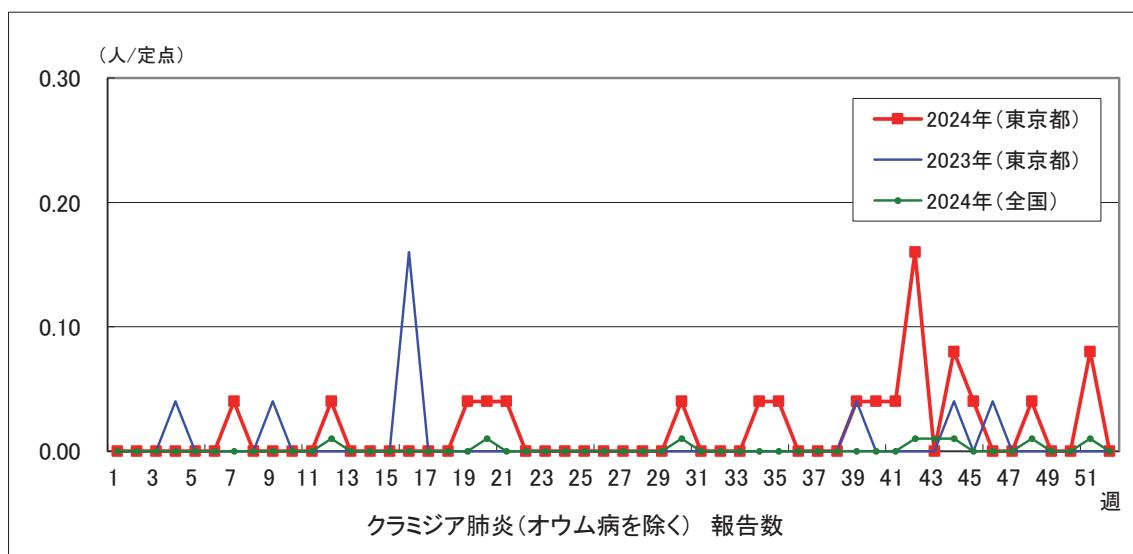
エ クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2024年の報告数は21人であり、定点当たりの報告数は0.84人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は1.31人であり、2024年の報告数は、ここ10年で2023年、2021年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しており明らかな季節変動は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、みなどの4.00人であった。

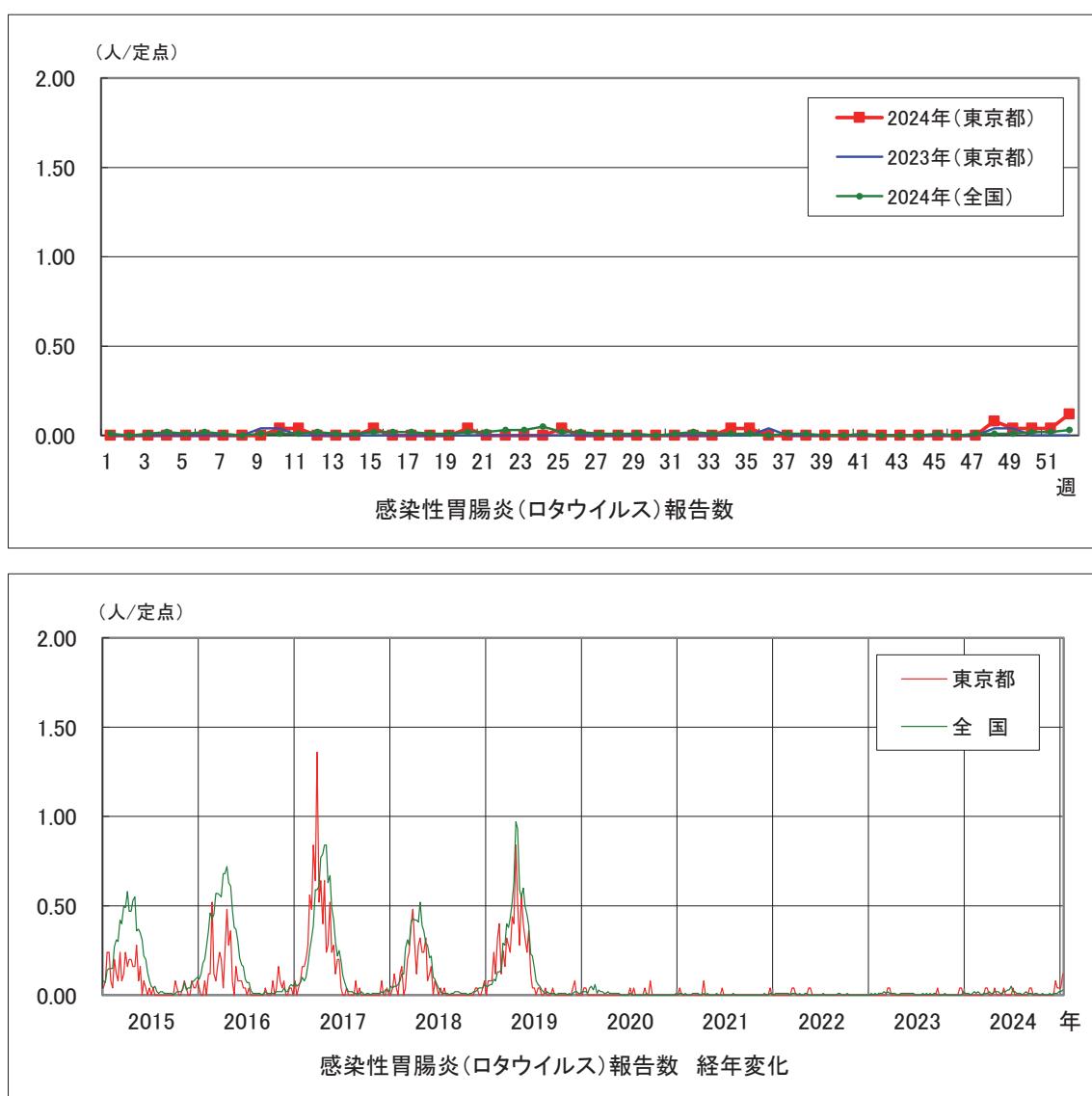
年齢階級別報告数では10歳未満が10人（47.6%）、60歳代が5人（23.8%）であった。



才 感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）

2024年の報告数は15人であり、定点当たりの報告数は0.60人であった。ここ10年でみても、5番目に少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、明らかな季節性は見られなかった。



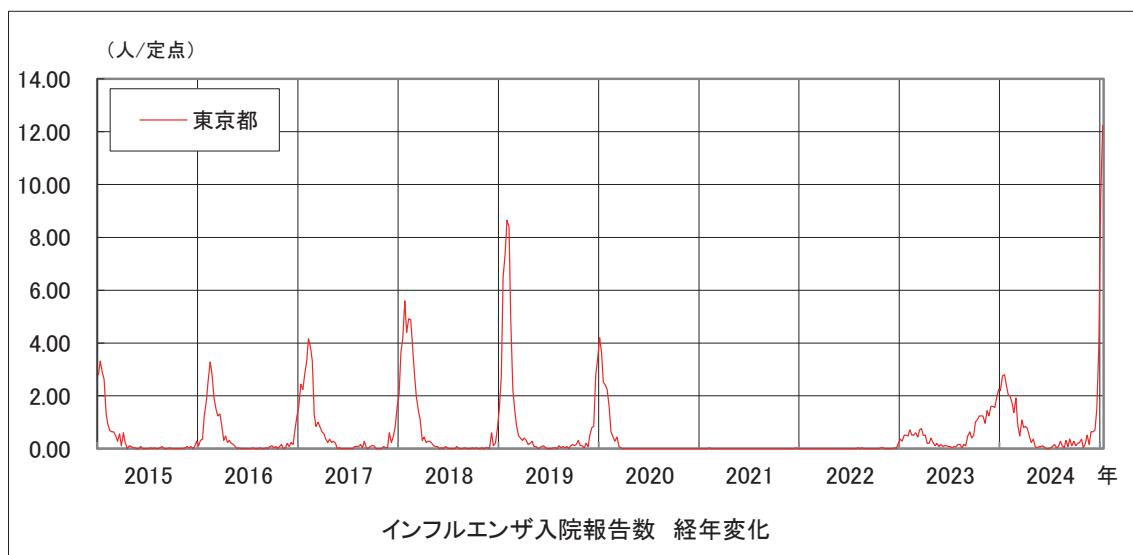
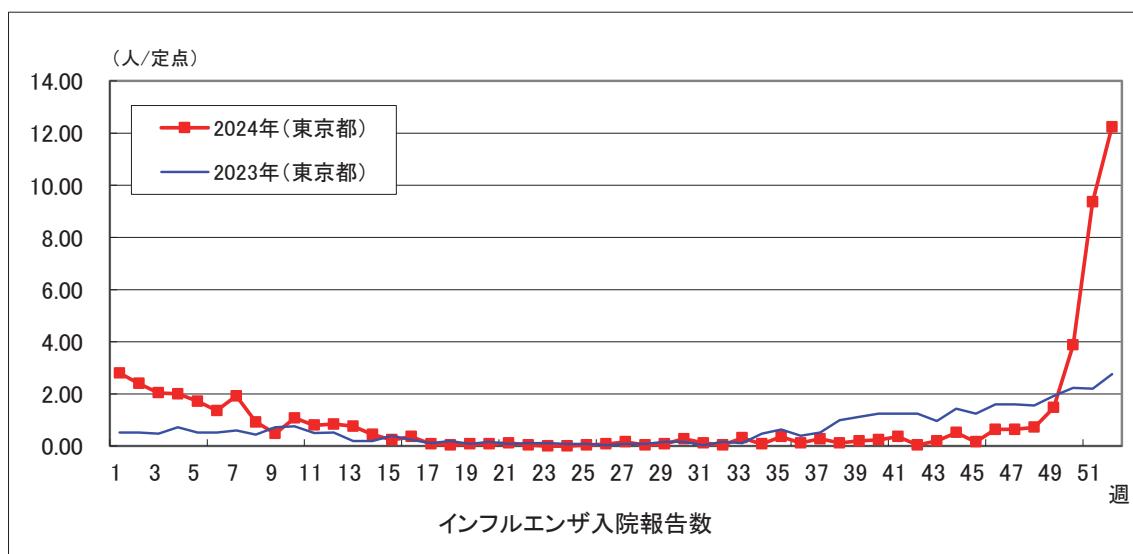
カ インフルエンザ入院

2024 年の報告数は 1,335 人で、定点当たりの報告数は 53.40 人であった。ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 29.04 人であり、2024 年の報告数は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行以前の水準に戻り、ここ 10 年では 2019 年に次いで多い報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、2023 年 52 週 (12.25~12.31) に 2.76 人と 2023 年のピークを迎えたが、2024 年 1 週 (1.1~1.7) には 2.80 人となったが、その後は減少し 11 週 (3.11~3.17) 以降は 1.0 人未満で推移していた。2024/25 シーズンには、49 週 (12.2~12.8) に 1.48 人と 1.0 人を超え、52 週 (12.23~12.29) には 12.24 人と 2024 年のピークを迎えた。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、みなとの 117.00 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 391 人 (29.3%)、60 歳以上が 632 人 (47.3%) であった。



キ 新型コロナウイルス感染症入院

新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日から感染症法上の取扱いが五類感染症(定点把握疾患)に変更され、新型コロナウイルス感染症入院についても2023年39週から定点把握対象疾患となった。2024年の報告数は6,194人、定点当たりの報告数は247.76人であった。

週別定点当たりの報告数では4週(1.22～1.28)に8.40人、30週(7.22～7.28)に9.48人と、それぞれをピークにした2つの山が見られる。その後、減少傾向をみせていたが、48週(11.25～12.1)ころから、増加傾向となり、52週(12.23～12.29)には5.04人となった。2025年の年初は4.0～5.0人前後で推移している。保健所別定点当たりの報告数で最も多かったのは八王子市の508.00人であった。

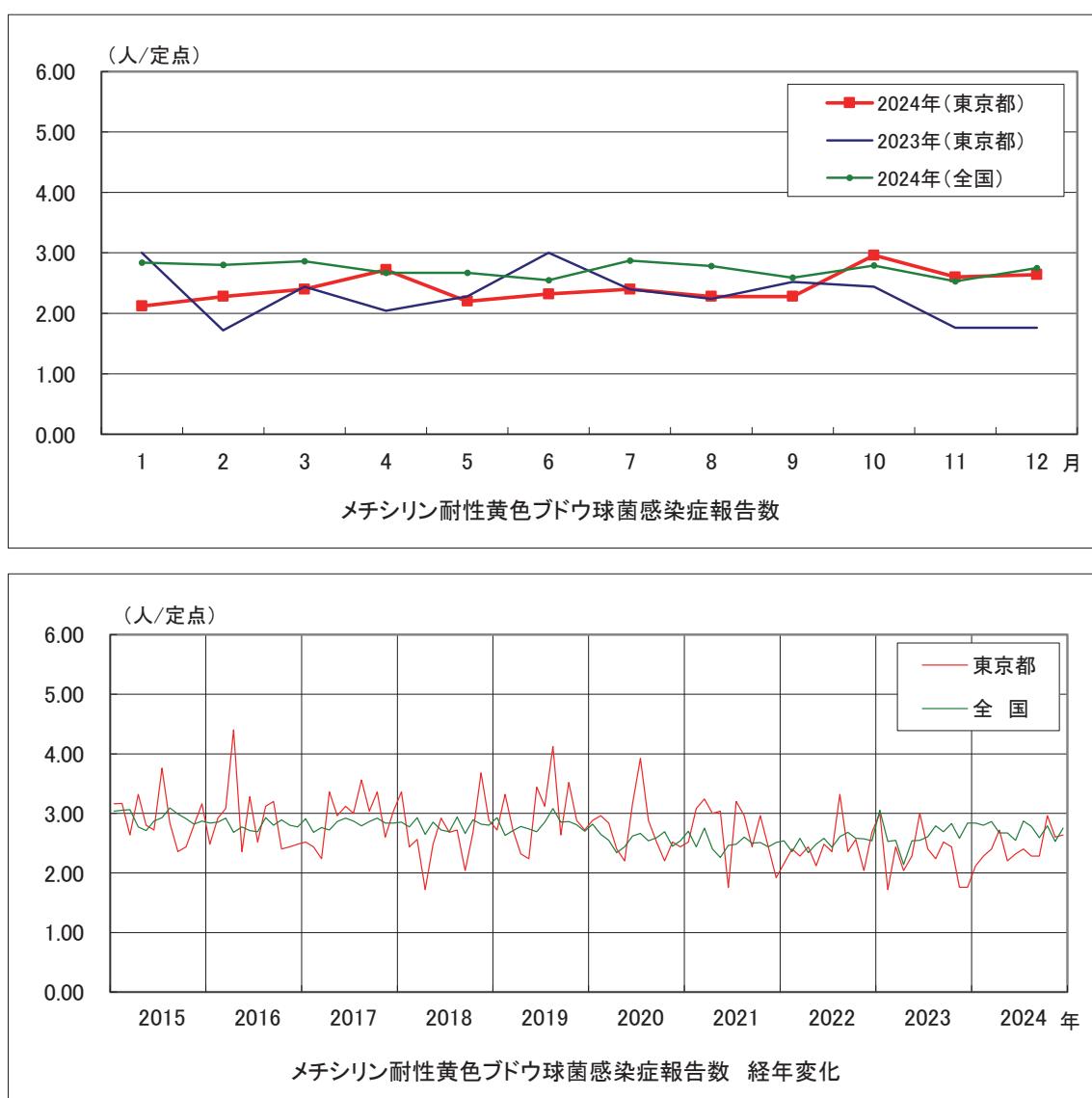
年齢階級別に患者報告数をみると、70歳以上が4,165人(67.2%)であった。



(5) 基幹定点医療機関における月報告疾患

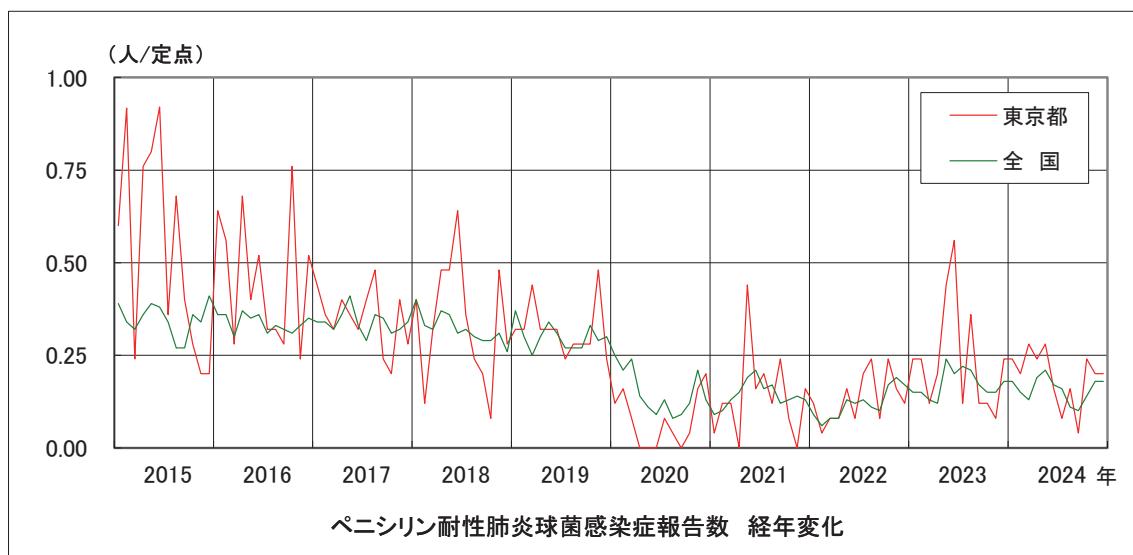
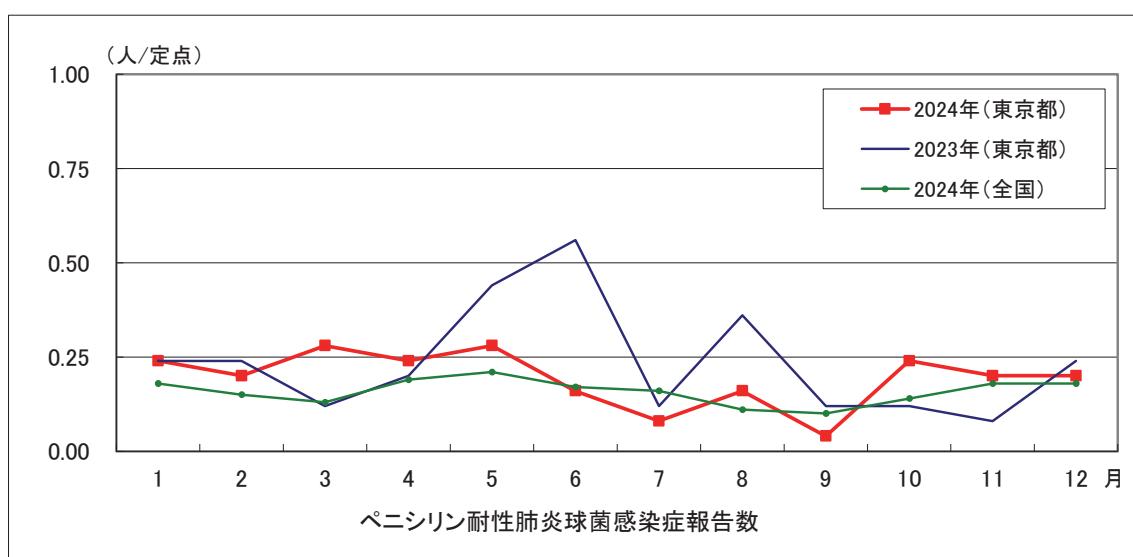
ア メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2024年の報告数は730人、定点当たりの報告数は29.20人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は32.47人であり、2024年はここ10年でみると2023年に次いで少ない報告数であった。



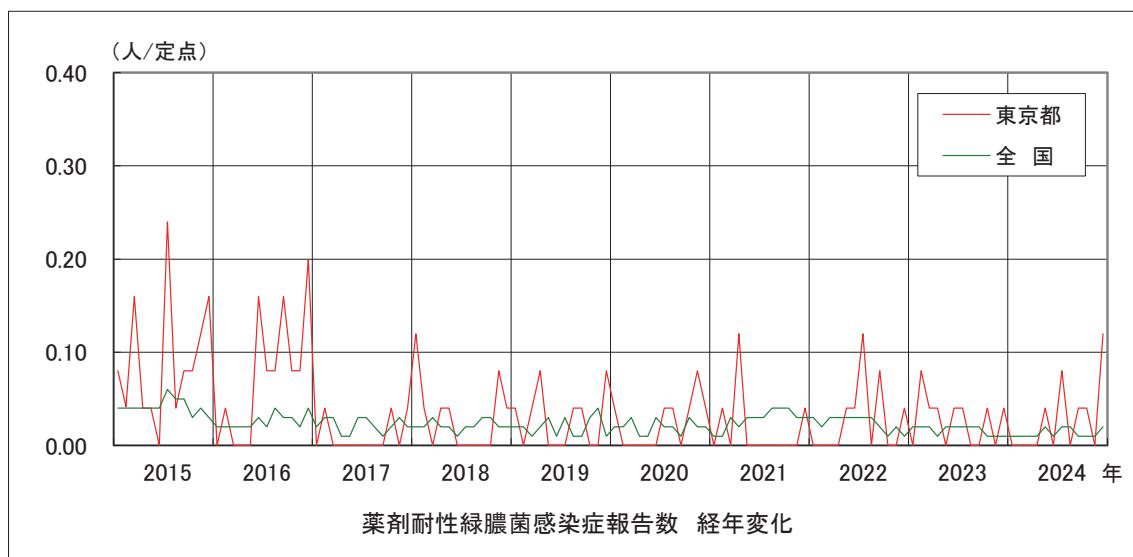
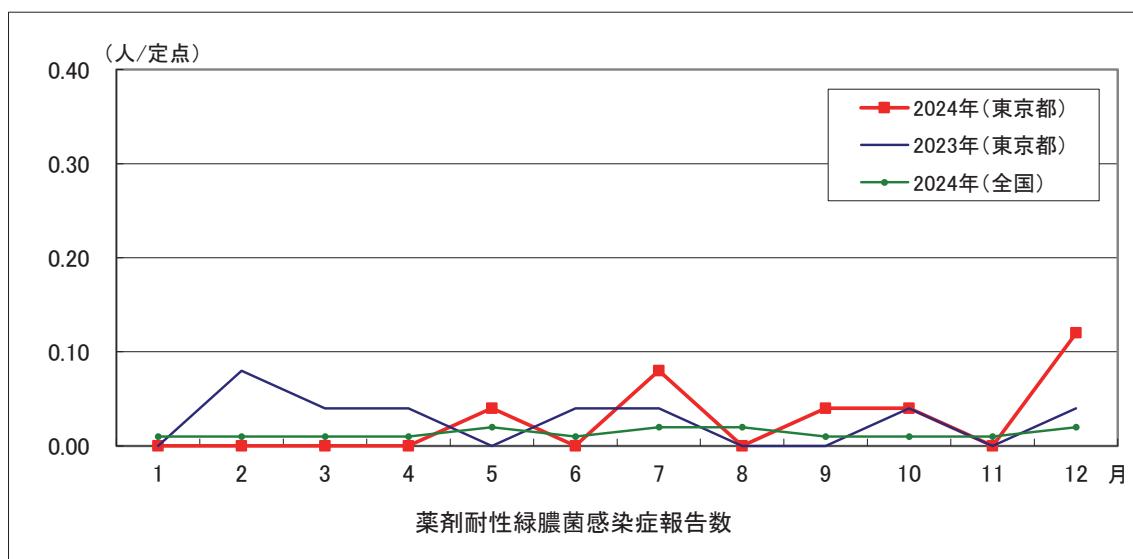
イ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2024 年の報告数は 58 人、定点当たりの報告数は 2.32 人であった。ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 3.33 人であり、2024 年は過去 10 年で 4 番目に少ない報告数であった。



ウ 薬剤耐性綠膿菌感染症

2024 年の報告数は 8 人、定点当たりの報告数は 0.32 人であった。ここ 10 年の定点当たりの報告数の平均は 0.42 人であり、2024 年はここ 10 年では少なめの報告数であった。



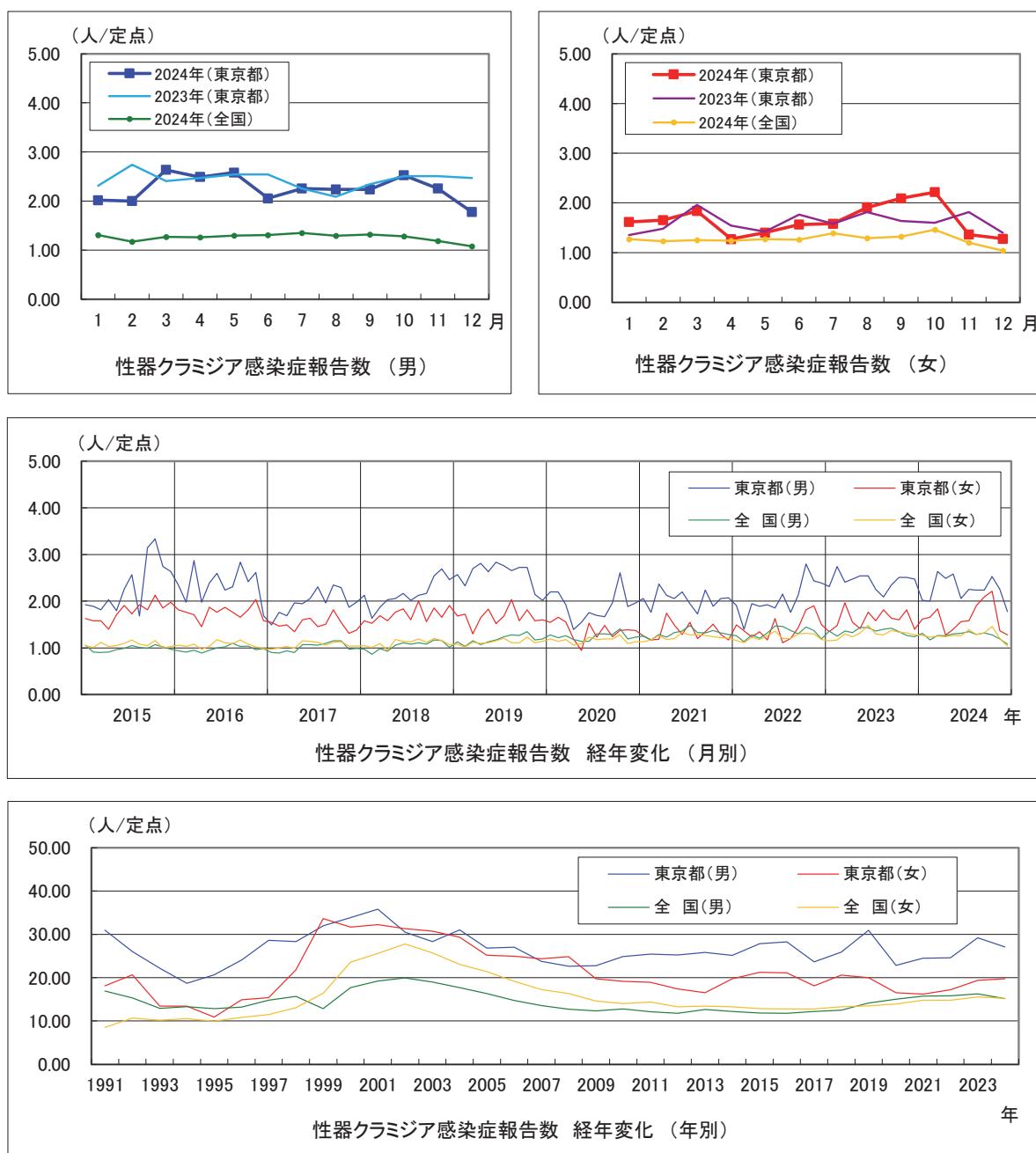
(6) 性感染症

ア 性器クラミジア感染症

年間患者報告数は2,574人、定点当たり46.86人で、前年比0.96とわずかに減少した。男性の報告数は1,487人、定点当たり27.07人（前年比0.93）、女性の報告数1,087人、定点当たり19.79人（前年比1.02）であった。

月別報告数では、男性は3月が最多で145人、12月が最少で96人、女性では10月が最多で122人、12月が最少で69人だった。

性別年齢階級別では、男性は25～29歳の354人（23.8%）が最多で、20歳代と30歳代で男性全体の70.8%を占めた。女性は20～24歳の359人（33.0%）が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の83.1%を占めた。

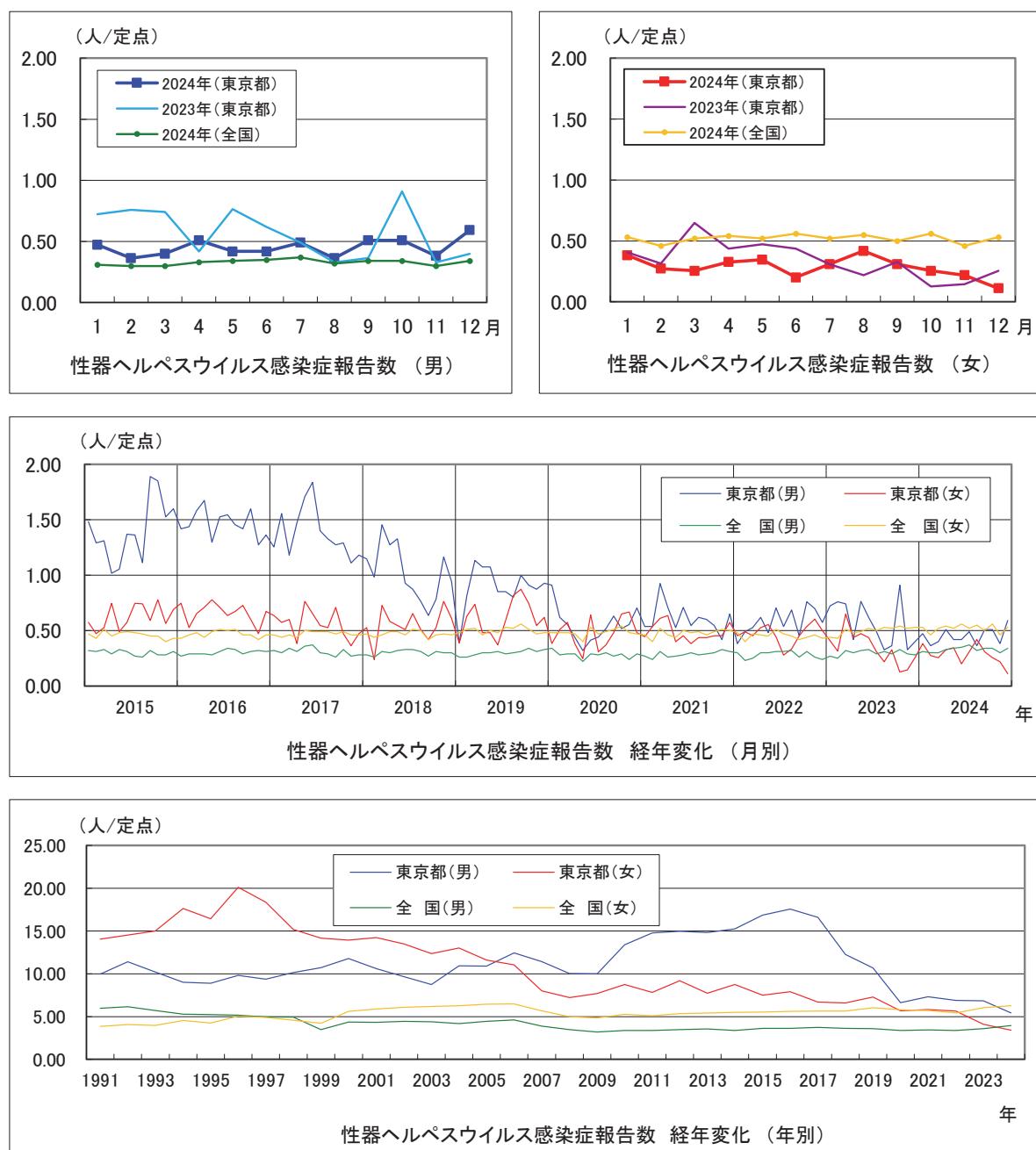


イ 性器ヘルペスウイルス感染症

年間患者報告数は485人、定点当たり8.83人で、前年比0.81と減少した。男性の報告数は298人、定点当たり5.43（前年比0.79）、女性の報告数187人、定点当たり3.40人（前年比0.83）であった。

月別報告数では、男性は12月が最多で32人、2月、8月が最少で20人、女性では8月が最多で23人、12月が最少で6人だった。

性別年齢階級別では、男性は25～29歳の55人（18.5%）が最多で、20歳代と30歳代が男性全体の54.4%を占めた。女性は25～29歳の38人（20.3%）が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の68.4%を占めた。

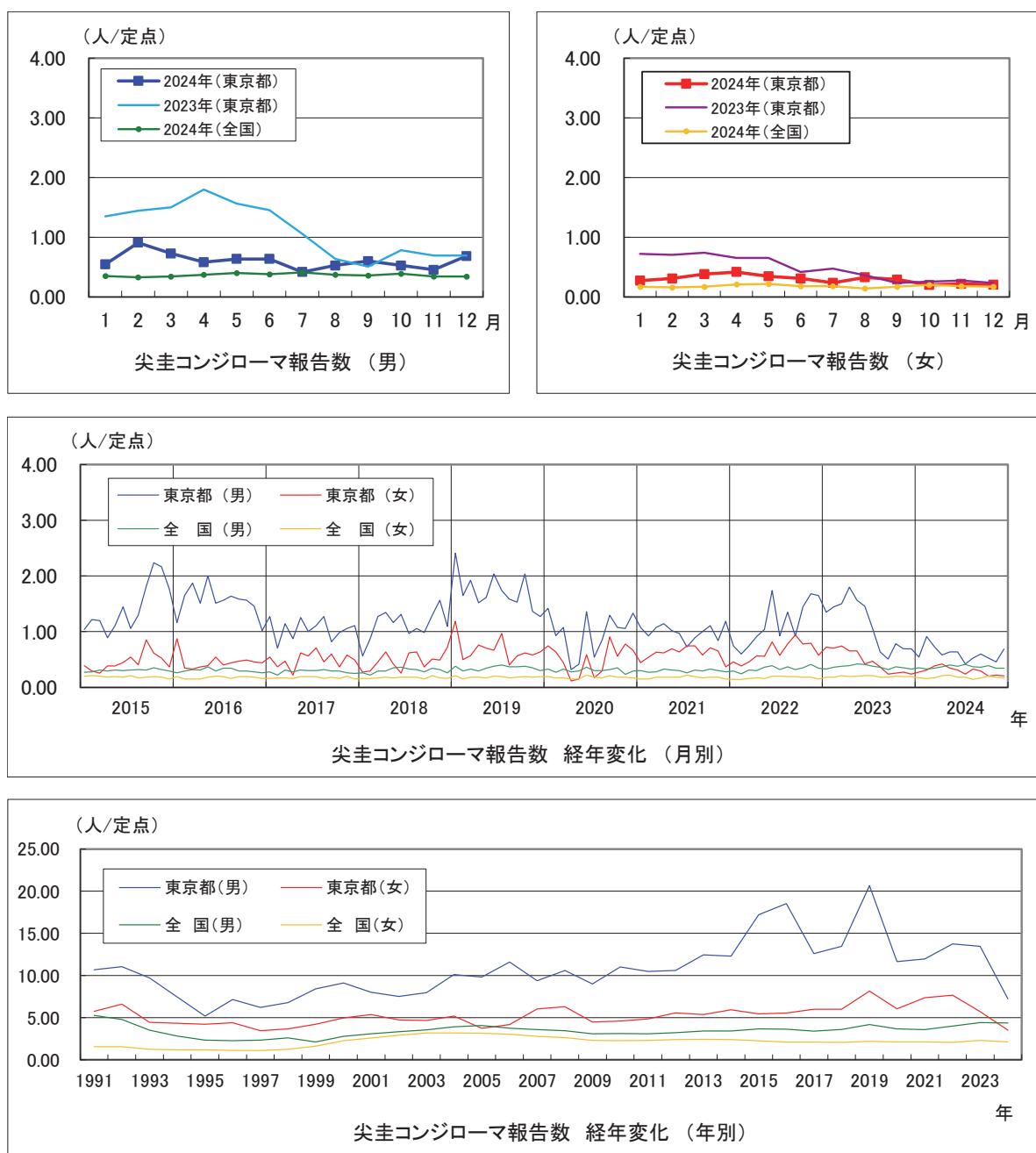


ウ 尖圭コンジローマ

年間患者報告数は 591 人、定点当たり 10.76 人で、前年比 0.56 と大幅に減少した。男性の報告数は 398 人、定点当たり 7.25 (前年比 0.54)、女性の報告数 193 人、定点当たり 3.51 人 (前年比 0.61) であった。

月別報告数では、男性は 2 月が最多で 50 人、7 月が最少で 23 人、女性では 4 月が最多で 23 人、10 月、12 月が最少で 11 人だった。

性別年齢階級別では、男性は 30~34 歳の 75 人 (18.8%) が最多で、20 歳代と 30 歳代が男性全体の 54.5% を占めた。女性は 20~24 歳の 75 人 (38.9%) が最多で、20 歳代と 30 歳代で女性全体の 79.8% を占めた。

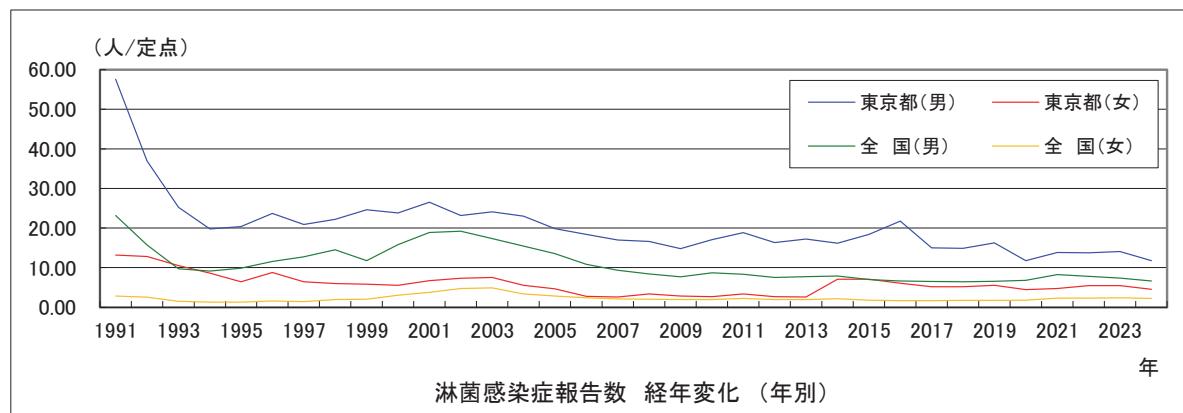
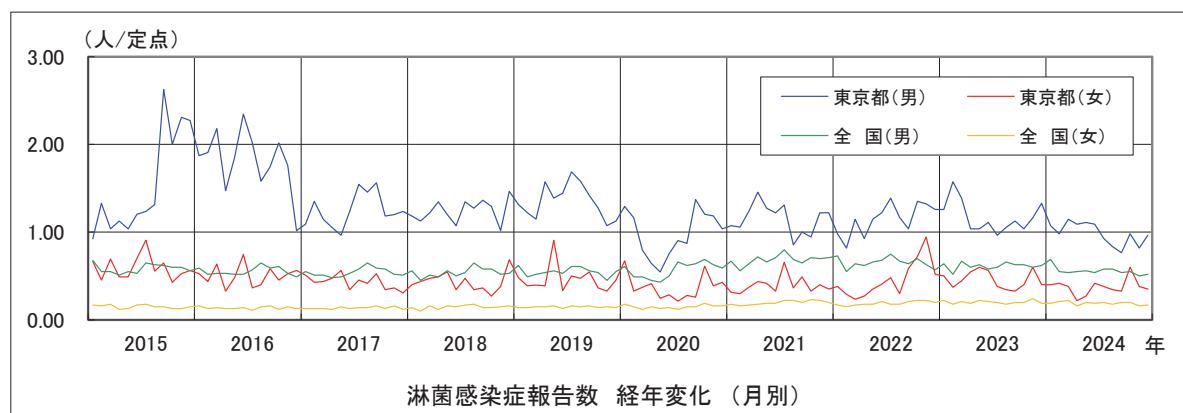
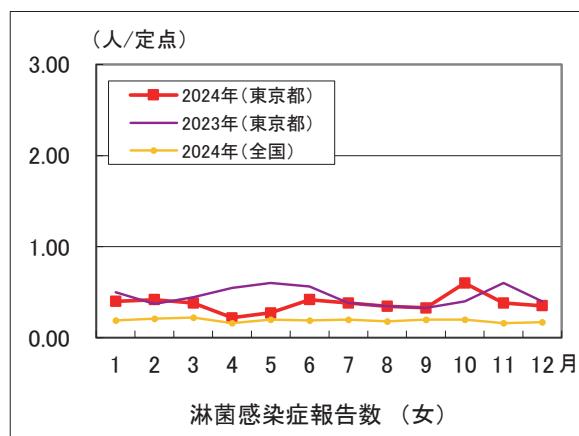
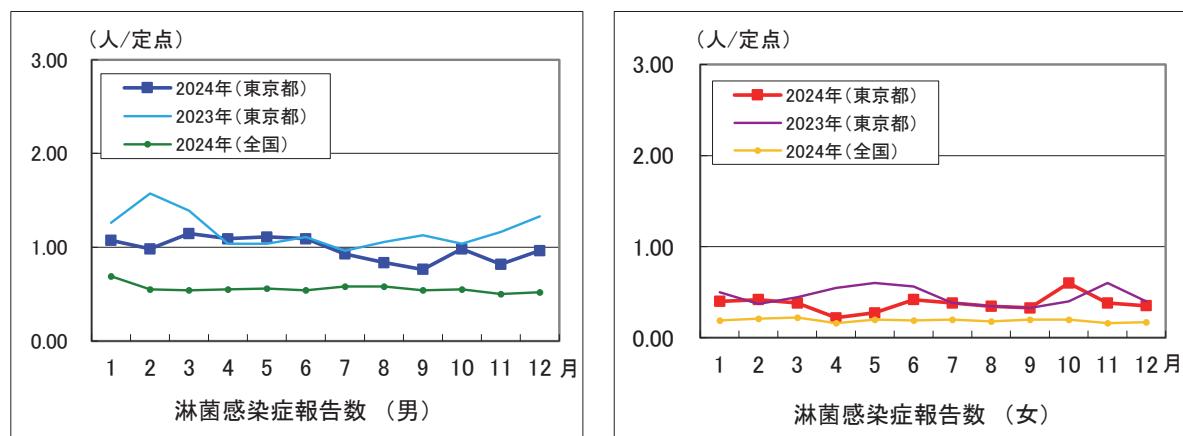


エ 淋菌感染症

年間患者報告数は894人、定点当たり16.28人で、前年比0.83と減少した。男性の報告数は647人、定点当たり11.78（前年比0.84）、女性の報告数247人、定点当たり4.50人（前年比0.82）であった。

月別報告数では、男性は3月が最多で63人、9月が最少で42人、女性では10月が最多で33人、4月が最少で12人だった。

性別年齢階級では、男性は25～29歳の148人（22.9%）が最多で、20歳代と30歳代が男性全体の68.2%を占めた。10～14歳の男性が1名報告された。女性は20～24歳の80人（32.4%）が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の67.2%を占めた。



才 膣トリコモナス症

膣トリコモナス症は、東京都が独自に定点把握疾患に定めている。年間患者報告数は 89 人、定点当たり 1.62 人で、前年比 1.12 と増加した。男性の報告数は 3 人、定点当たり 0.05 人（前年比 0.56）、女性の報告数は 86 人、定点当たり 1.56 人（前年比 1.16）であった。

男性は報告数が少なく、年齢階級や季節による特徴は評価できなかった。

女性の月別報告数は、1 月、2 月が最多で 11 人、12 月が最少で 3 人だった。女性は 20~24 歳の 16 人（18.6%）が最多で、20 歳代、30 歳代で女性全体の 59.3% を占めた。

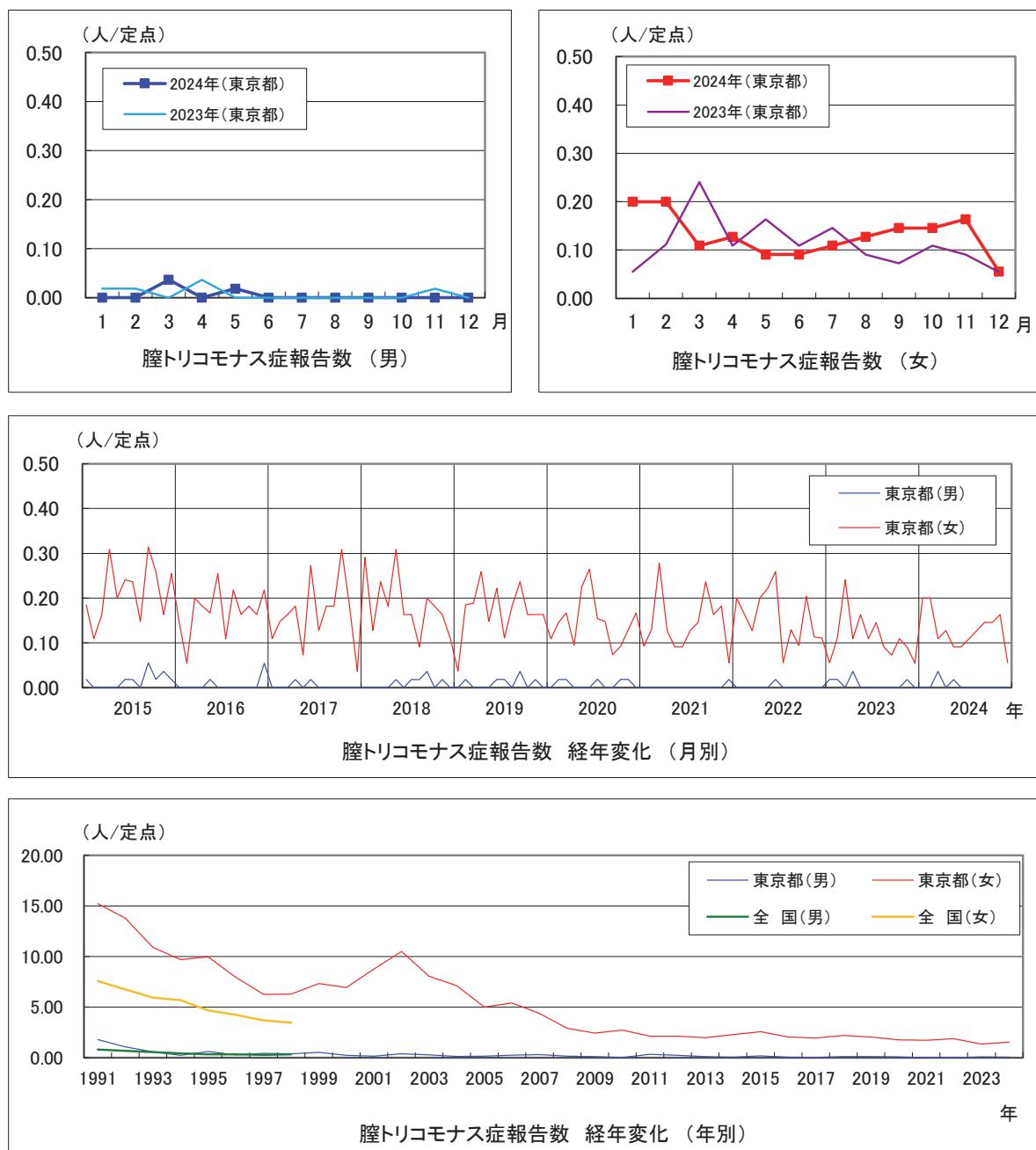


表4-1(1) 週別患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科) 2024年第1週～第52週

週	期間	報告点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	新型感染症 ナウイルス	報告点数 (小児科)	R Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	A球群溶血性咽頭炎レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
1	1. 1～1. 7	405	3,164	1,366	255	3	178	379	911	31	32	7	25	2	
2	1. 8～1.14	414	4,192	2,339	261	5	243	745	2,056	50	25	26	63	4	16
3	1.15～1.21	414	6,725	3,448	261	6	186	1,054	2,785	43	16	18	62	3	15
4	1.22～1.28	414	7,672	4,667	261	11	166	1,073	2,805	42	21	21	55	1	10
5	1.29～2. 4	414	8,398	4,713	261	16	129	1,090	2,488	25	16	20	65	2	13
6	2. 5～2.11	415	9,475	3,887	262	20	93	1,074	2,113	53	21	21	43	1	13
7	2.12～2.18	415	8,909	2,865	261	27	93	870	1,611	32	13	21	57	4	10
8	2.19～2.25	416	6,964	2,204	262	31	77	846	1,492	65	10	14	41	1	8
9	2.26～3. 3	416	5,214	1,940	262	56	86	841	1,468	49	4	16	53	4	14
10	3. 4～3.10	416	5,588	1,767	262	65	61	879	1,408	57	1	16	58	3	12
11	3.11～3.17	415	5,847	1,537	262	120	64	914	1,395	48	8	18	64	3	13
12	3.18～3.24	416	4,777	1,274	262	141	44	741	1,096	56	4	11	64	2	10
13	3.25～3.31	415	3,903	1,446	262	190	51	739	1,109	49	16	23	51	5	9
14	4. 1～4. 7	418	1,744	1,145	263	243	53	665	1,010	41	25	19	62	3	15
15	4. 8～4.14	418	819	1,010	263	425	69	751	1,031	49	11	23	79	4	11
16	4.15～4.21	418	504	1,159	263	540	68	932	1,183	34	22	50	90	3	18
17	4.22～4.28	416	298	995	262	483	94	1,072	1,284	49	26	39	72	10	14
18	4.29～5. 5	411	142	612	260	325	65	598	694	29	45	22	59	6	19
19	5. 6～5.12	419	82	955	264	286	93	748	1,012	68	70	48	84	5	20
20	5.13～5.19	419	71	1,166	264	320	122	1,033	1,317	52	140	70	68	31	15
21	5.20～5.26	419	59	1,247	264	338	114	1,040	1,246	62	277	66	83	64	31
22	5.27～6. 2	419	51	1,414	264	242	144	992	1,258	54	457	85	86	86	18
23	6. 3～6. 9	419	61	1,708	264	246	134	1,044	1,284	82	742	98	100	173	38
24	6.10～6.16	419	79	1,880	264	184	150	1,006	1,330	50	1,076	82	83	206	22
25	6.17～6.23	418	77	1,966	264	147	152	861	1,177	56	1,567	99	86	355	32
26	6.24～6.30	419	71	2,339	264	158	127	862	1,093	49	2,609	92	100	632	29
27	7. 1～7. 7	419	120	2,994	264	125	103	733	1,071	49	3,689	99	97	835	38
28	7. 8～7.14	419	135	3,180	264	116	99	571	990	51	4,326	92	74	874	20
29	7.15～7.21	419	121	3,563	264	97	62	452	775	38	3,679	113	62	644	14
30	7.22～7.28	417	111	3,803	262	78	70	472	760	62	3,603	94	72	676	13
31	7.29～8. 4	418	102	3,031	263	104	48	413	737	30	2,790	99	79	476	7
32	8. 5～8.11	404	85	2,225	255	100	73	358	763	40	1,983	110	74	310	12
33	8.12～8.18	370	62	1,342	229	50	27	219	398	23	987	77	44	110	8
34	8.19～8.25	410	108	1,962	257	50	39	288	640	24	1,166	96	79	179	5
35	8.26～9. 1	416	130	1,987	263	68	56	344	730	19	1,589	175	93	194	12
36	9. 2～9. 8	419	208	2,011	264	69	53	451	839	32	2,033	170	99	222	16
37	9. 9～9.15	419	202	1,843	264	63	56	464	839	41	2,411	245	79	198	17
38	9.16～9.22	419	246	1,649	264	54	43	385	729	46	2,312	174	81	156	17
39	9.23～9.29	418	290	1,272	263	81	50	351	678	42	2,363	143	63	122	13
40	9.30～10. 6	419	335	1,025	264	50	41	402	730	35	2,655	262	76	94	12
41	10. 7～10.13	418	395	758	263	53	43	414	698	33	3,243	222	46	108	9
42	10.14～10.20	418	308	543	263	35	31	392	666	33	2,967	283	65	61	8
43	10.21～10.27	418	307	491	263	52	39	499	723	62	2,373	290	58	70	6
44	10.28～11. 3	419	387	456	264	66	45	418	743	50	2,311	363	62	40	8
45	11. 4～11.10	418	468	432	264	52	31	371	650	54	1,626	324	62	24	8
46	11.11～11.17	418	873	537	264	59	30	541	971	57	1,113	510	62	16	9
47	11.18～11.24	418	1,000	415	264	62	43	534	861	55	830	438	69	17	5
48	11.25～12. 1	418	1,807	566	264	57	65	696	1,186	92	703	796	76	10	9
49	12. 2～12. 8	418	3,425	719	264	66	76	759	1,372	94	454	792	67	5	12
50	12. 9～12.15	418	7,256	924	264	74	86	726	1,530	115	277	749	66	2	15
51	12.16～12.22	418	16,727	1,379	264	71	80	827	1,783	157	170	801	70	4	17
52	12.23～12.29	418	23,625	1,809	264	105	65	659	1,747	97	115	645	43	3	11
合 計		143,719	91,965			6,485	4,310	35,588	61,265	2,706	59,022	9,187	3,571	7,063	746

表4-1(2) 週別患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2024年第1週～第52週

週	期間	報告定期数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	報告定期数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定期数 (基幹)	細菌性結膜炎	無菌性結膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	報告定期数 (基幹)	インフルエンザ入院	新型コロナウイルス入院
1	1. 1～1. 7	255	4	5	39		13	25			2			25	70	114
2	1. 8～1. 14	261	2	3	39	1	24	25			1			25	60	138
3	1. 15～1. 21	261		6	39		18	25	3		1			25	51	157
4	1. 22～1. 28	261	6	2	39	1	15	25	1		3			25	50	210
5	1. 29～2. 4	261	3	5	39		11	25			1			25	43	187
6	2. 5～2. 11	262	5	3	39		16	25			1			25	34	161
7	2. 12～2. 18	261	7	2	39		19	25			2	1		25	48	160
8	2. 19～2. 25	262	3	1	39		7	25			1			25	23	180
9	2. 26～3. 3	262	6	2	39	2	20	25					1	25	12	119
10	3. 4～3. 10	262	10	1	39		10	25					1	25	27	128
11	3. 11～3. 17	262	12	4	39		12	25		2	1		1	25	20	132
12	3. 18～3. 24	262	6	4	39		10	25	1			1		25	21	103
13	3. 25～3. 31	262	3	2	39		11	25	1		2			25	19	120
14	4. 1～4. 7	263	9	4	39		26	25						25	11	92
15	4. 8～4. 14	263	9	7	39		26	25			2		1	25	6	94
16	4. 15～4. 21	263	5	2	39	2	32	25	2		2			25	9	76
17	4. 22～4. 28	262	6	6	39	1	35	25			6			25	2	55
18	4. 29～5. 5	260	9	5	39	2	18	25			2			25	1	59
19	5. 6～5. 12	264	15	10	39		17	25			4	1		25	2	77
20	5. 13～5. 19	264	9	8	39	1	19	25			3	1	1	25	2	91
21	5. 20～5. 26	264	15	3	39		16	25			11	1		25	3	84
22	5. 27～6. 2	264	21	7	39		20	25	1		6			25	1	105
23	6. 3～6. 9	264	10	1	39		16	25		1	8			25		101
24	6. 10～6. 16	264	12	3	39		16	25	1	1	13			25		120
25	6. 17～6. 23	264	15	3	39		10	25	2	1	15		1	25	1	135
26	6. 24～6. 30	264	21	3	39		15	25	1		7			25	2	140
27	7. 1～7. 7	264	24	1	39		21	25	2	1	20			25	4	161
28	7. 8～7. 14	264	11	4	39		18	25			43			25	1	208
29	7. 15～7. 21	264	10	2	39		18	25	2	1	29			25	2	201
30	7. 22～7. 28	262	21	4	39		20	25		2	28	1		25	7	237
31	7. 29～8. 4	263	10	6	39		21	25	1		41			25	3	204
32	8. 5～8. 11	255	18	3	36		13	25	1	2	58			25	1	178
33	8. 12～8. 18	229	7	3	34		5	25	1		58			25	8	152
34	8. 19～8. 25	257	8	2	38		12	25	1		45	1	1	25	2	143
35	8. 26～9. 1	263	4		38		14	25	1	2	58	1	1	25	9	145
36	9. 2～9. 8	264	6	3	39		14	25	1	7	39			25	3	151
37	9. 9～9. 15	264	16	4	39		16	25	4	4	50			25	7	133
38	9. 16～9. 22	264	11	7	39		14	25		2	75			25	3	96
39	9. 23～9. 29	263	7		39	1	14	25		2	84	1		25	5	94
40	9. 30～10. 6	264	7	4	39		14	25		1	85	1		25	6	78
41	10. 7～10. 13	263	12	1	39	1	13	25		8	83	1		25	9	91
42	10. 14～10. 20	263	10	1	39		13	25		2	112	4		25	1	51
43	10. 21～10. 27	263	10		39	1	23	25	5	3	121			25	5	56
44	10. 28～11. 3	264	9	2	39		19	25	2	2	110	2		25	13	53
45	11. 4～11. 10	264	10	2	39		15	25		1	100	1		25	4	69
46	11. 11～11. 17	264	14	4	39		8	25		3	108			25	16	53
47	11. 18～11. 24	264	13	5	39		13	25		3	107			25	16	51
48	11. 25～12. 1	264	8	3	39	1	18	25	1	4	70	1	2	25	18	69
49	12. 2～12. 8	264	12	4	39		25	25	1	1	81		1	25	37	81
50	12. 9～12. 15	264	7		39		30	25	1	2	63		1	25	97	79
51	12. 16～12. 22	264	9	5	39		36	25	2		47	2	1	25	234	96
52	12. 23～12. 29	264	10	4	39		30	25	1		43		3	25	306	126
合 計		507	176			14	909		39	61	1,855	21	15		1,335	6,194

表4-2(1) 週別定点当たり患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科)2024年第1週～第52週

週	期間	報告 定 点 数 O V I D N I F L E W C)	イン フル エン ザ	新 型 感 染 症 ナ ウ イ ル ス	RS ウ イ ル ス 感 染 症 (小 児 科)	咽 頭 結 膜 熱	A 球 菌 群 溶 血 性 咽 頭 炎 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ーナ	流行 性 耳 下 腺 炎
1	1. 1～1. 7	405	7.81	3.37	255	0.01	0.70	1.49	3.57	0.12	0.13	0.03	0.10	0.01
2	1. 8～1. 14	414	10.13	5.65	261	0.02	0.93	2.85	7.88	0.19	0.10	0.10	0.24	0.02
3	1. 15～1. 21	414	16.24	8.33	261	0.02	0.71	4.04	10.67	0.16	0.06	0.07	0.24	0.01
4	1. 22～1. 28	414	18.53	11.27	261	0.04	0.64	4.11	10.75	0.16	0.08	0.08	0.21	0.00
5	1. 29～2. 4	414	20.29	11.38	261	0.06	0.49	4.18	9.53	0.10	0.06	0.08	0.25	0.01
6	2. 5～2. 11	415	22.83	9.37	262	0.08	0.35	4.10	8.06	0.20	0.08	0.08	0.16	0.00
7	2. 12～2. 18	415	21.47	6.90	261	0.10	0.36	3.33	6.17	0.12	0.05	0.08	0.22	0.02
8	2. 19～2. 25	416	16.74	5.30	262	0.12	0.29	3.23	5.69	0.25	0.04	0.05	0.16	0.00
9	2. 26～3. 3	416	12.53	4.66	262	0.21	0.33	3.21	5.60	0.19	0.02	0.06	0.20	0.02
10	3. 4～3. 10	416	13.43	4.25	262	0.25	0.23	3.35	5.37	0.22	0.00	0.06	0.22	0.01
11	3. 11～3. 17	415	14.09	3.70	262	0.46	0.24	3.49	5.32	0.18	0.03	0.07	0.24	0.01
12	3. 18～3. 24	416	11.48	3.06	262	0.54	0.17	2.83	4.18	0.21	0.02	0.04	0.24	0.01
13	3. 25～3. 31	415	9.40	3.48	262	0.73	0.19	2.82	4.23	0.19	0.06	0.09	0.19	0.02
14	4. 1～4. 7	418	4.17	2.74	263	0.92	0.20	2.53	3.84	0.16	0.10	0.07	0.24	0.01
15	4. 8～4. 14	418	1.96	2.42	263	1.62	0.26	2.86	3.92	0.19	0.04	0.09	0.30	0.02
16	4. 15～4. 21	418	1.21	2.77	263	2.05	0.26	3.54	4.50	0.13	0.08	0.19	0.34	0.01
17	4. 22～4. 28	416	0.72	2.39	262	1.84	0.36	4.09	4.90	0.19	0.10	0.15	0.27	0.04
18	4. 29～5. 5	411	0.35	1.49	260	1.25	0.25	2.30	2.67	0.11	0.17	0.08	0.23	0.02
19	5. 6～5. 12	419	0.20	2.28	264	1.08	0.35	2.83	3.83	0.26	0.27	0.18	0.32	0.08
20	5. 13～5. 19	419	0.17	2.78	264	1.21	0.46	3.91	4.99	0.20	0.53	0.27	0.26	0.12
21	5. 20～5. 26	419	0.14	2.98	264	1.28	0.43	3.94	4.72	0.23	1.05	0.25	0.31	0.24
22	5. 27～6. 2	419	0.12	3.37	264	0.92	0.55	3.76	4.77	0.20	1.73	0.32	0.33	0.07
23	6. 3～6. 9	419	0.15	4.08	264	0.93	0.51	3.95	4.86	0.31	2.81	0.37	0.38	0.66
24	6. 10～6. 16	419	0.19	4.49	264	0.70	0.57	3.81	5.04	0.19	4.08	0.31	0.31	0.78
25	6. 17～6. 23	418	0.18	4.70	264	0.56	0.58	3.26	4.46	0.21	5.94	0.38	0.33	1.34
26	6. 24～6. 30	419	0.17	5.58	264	0.60	0.48	3.27	4.14	0.19	9.88	0.35	0.38	2.39
27	7. 1～7. 7	419	0.29	7.15	264	0.47	0.39	2.78	4.06	0.19	13.97	0.38	0.37	3.16
28	7. 8～7. 14	419	0.32	7.59	264	0.44	0.38	2.16	3.75	0.19	16.39	0.35	0.28	3.31
29	7. 15～7. 21	419	0.29	8.50	264	0.37	0.23	1.71	2.94	0.14	13.94	0.43	0.23	2.44
30	7. 22～7. 28	417	0.27	9.12	262	0.30	0.27	1.80	2.90	0.24	13.75	0.36	0.27	2.58
31	7. 29～8. 4	418	0.24	7.25	263	0.40	0.18	1.57	2.80	0.11	10.61	0.38	0.30	1.81
32	8. 5～8. 11	404	0.21	5.51	255	0.39	0.29	1.40	2.99	0.16	7.78	0.43	0.29	1.22
33	8. 12～8. 18	370	0.17	3.63	229	0.22	0.12	0.96	1.74	0.10	4.31	0.34	0.19	0.48
34	8. 19～8. 25	410	0.26	4.79	257	0.19	0.15	1.12	2.49	0.09	4.54	0.37	0.31	0.70
35	8. 26～9. 1	416	0.31	4.78	263	0.26	0.21	1.31	2.78	0.07	6.04	0.67	0.35	0.74
36	9. 2～9. 8	419	0.50	4.80	264	0.26	0.20	1.71	3.18	0.12	7.70	0.64	0.38	0.84
37	9. 9～9. 15	419	0.48	4.40	264	0.24	0.21	1.76	3.18	0.16	9.13	0.93	0.30	0.75
38	9. 16～9. 22	419	0.59	3.94	264	0.20	0.16	1.46	2.76	0.17	8.76	0.66	0.31	0.59
39	9. 23～9. 29	418	0.69	3.04	263	0.31	0.19	1.33	2.58	0.16	8.98	0.54	0.24	0.46
40	9. 30～10. 6	419	0.80	2.45	264	0.19	0.16	1.52	2.77	0.13	10.06	0.99	0.29	0.36
41	10. 7～10. 13	418	0.94	1.81	263	0.20	0.16	1.57	2.65	0.13	12.33	0.84	0.17	0.41
42	10. 14～10. 20	418	0.74	1.30	263	0.13	0.12	1.49	2.53	0.13	11.28	1.08	0.25	0.23
43	10. 21～10. 27	418	0.73	1.17	263	0.20	0.15	1.90	2.75	0.24	9.02	1.10	0.22	0.27
44	10. 28～11. 3	419	0.92	1.09	264	0.25	0.17	1.58	2.81	0.19	8.75	1.38	0.23	0.15
45	11. 4～11. 10	418	1.12	1.03	264	0.20	0.12	1.41	2.46	0.20	6.16	1.23	0.23	0.09
46	11. 11～11. 17	418	2.09	1.28	264	0.22	0.11	2.05	3.68	0.22	4.22	1.93	0.23	0.06
47	11. 18～11. 24	418	2.39	0.99	264	0.23	0.16	2.02	3.26	0.21	3.14	1.66	0.26	0.02
48	11. 25～12. 1	418	4.32	1.35	264	0.22	0.25	2.64	4.49	0.35	2.66	3.02	0.29	0.04
49	12. 2～12. 8	418	8.19	1.72	264	0.25	0.29	2.88	5.20	0.36	1.72	3.00	0.25	0.02
50	12. 9～12. 15	418	17.36	2.21	264	0.28	0.33	2.75	5.80	0.44	1.05	2.84	0.25	0.01
51	12. 16～12. 22	418	40.02	3.30	264	0.27	0.30	3.13	6.75	0.59	0.64	3.03	0.27	0.02
52	12. 23～12. 29	418	56.52	4.33	264	0.40	0.25	2.50	6.62	0.37	0.44	2.44	0.16	0.01
平均		6.64	4.26		0.47	0.32	2.61	4.49	0.20	4.32	0.67	0.26	0.52	0.05

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表4-2(2) 週別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2024年第1週～第52週

週	期間	報告定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	報告定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	報告定点数 (基幹)	インフルエンザ入院	新型感染症入院 イルス
1	1. 1～1. 7	255	0.02	0.02	39	0.33	25	0.08						25	2.80	4.56
2	1. 8～1.14	261	0.01	0.01	39	0.03	25	0.04						25	2.40	5.52
3	1.15～1.21	261		0.02	39	0.46	25	0.12						25	2.04	6.28
4	1.22～1.28	261	0.02	0.01	39	0.03	25	0.04						25	2.00	8.40
5	1.29～2. 4	261	0.01	0.02	39	0.28	25	0.04						25	1.72	7.48
6	2. 5～2.11	262	0.02	0.01	39	0.41	25	0.04						25	1.36	6.44
7	2.12～2.18	261	0.03	0.01	39	0.49	25	0.08	0.04					25	1.92	6.40
8	2.19～2.25	262	0.01	0.00	39	0.18	25							25	0.92	7.20
9	2.26～3. 3	262	0.02	0.01	39	0.51	25	0.04						25	0.48	4.76
10	3. 4～3.10	262	0.04	0.00	39	0.26	25							25	1.08	5.12
11	3.11～3.17	262	0.05	0.02	39	0.31	25	0.08	0.04					25	0.80	5.28
12	3.18～3.24	262	0.02	0.02	39	0.26	25	0.04						25	0.84	4.12
13	3.25～3.31	262	0.01	0.01	39	0.28	25	0.04						25	0.76	4.80
14	4. 1～4. 7	263	0.03	0.02	39	0.67	25							25	0.44	3.68
15	4. 8～4.14	263	0.03	0.03	39	0.67	25	0.08						25	0.24	3.76
16	4.15～4.21	263	0.02	0.01	39	0.82	25	0.08						25	0.36	3.04
17	4.22～4.28	262	0.02	0.02	39	0.90	25	0.24						25	0.08	2.20
18	4.29～5. 5	260	0.03	0.02	39	0.46	25	0.08						25	0.04	2.36
19	5. 6～5.12	264	0.06	0.04	39	0.44	25	0.16	0.04					25	0.08	3.08
20	5.13～5.19	264	0.03	0.03	39	0.49	25	0.12	0.04	0.04				25	0.08	3.64
21	5.20～5.26	264	0.06	0.01	39	0.41	25	0.44	0.04					25	0.12	3.36
22	5.27～6. 2	264	0.08	0.03	39	0.51	25	0.04						25	0.04	4.20
23	6. 3～6. 9	264	0.04	0.00	39	0.41	25	0.04	0.24					25		4.04
24	6.10～6.16	264	0.05	0.01	39	0.41	25	0.04	0.32					25		4.80
25	6.17～6.23	264	0.06	0.01	39	0.26	25	0.04	0.52					25	0.04	5.40
26	6.24～6.30	264	0.08	0.01	39	0.38	25	0.08	0.60	0.04				25	0.08	5.60
27	7. 1～7. 7	264	0.09	0.00	39	0.54	25	0.08	0.80					25	0.16	6.44
28	7. 8～7.14	264	0.04	0.02	39	0.46	25	1.72						25	0.04	8.32
29	7.15～7.21	264	0.04	0.01	39	0.46	25	0.08	1.16					25	0.08	8.04
30	7.22～7.28	262	0.08	0.02	39	0.51	25	0.08	1.12	0.04				25	0.28	9.48
31	7.29～8. 4	263	0.04	0.02	39	0.54	25	0.04	1.64					25	0.12	8.16
32	8. 5～8.11	255	0.07	0.01	36	0.36	25	0.04	2.32					25	0.04	7.12
33	8.12～8.18	229	0.03	0.01	34	0.15	25	0.04	2.32					25	0.32	6.08
34	8.19～8.25	257	0.03	0.01	38	0.32	25	0.04	2.32					25	0.08	5.72
35	8.26～9. 1	263	0.02		38	0.37	25	0.04	2.32					25	0.36	5.80
36	9. 2～9. 8	264	0.02	0.01	39	0.36	25	0.04	2.32					25	0.12	6.04
37	9. 9～9.15	264	0.06	0.02	39	0.41	25	0.16	2.00					25	0.28	5.32
38	9.16～9.22	264	0.04	0.03	39	0.36	25	0.08	3.00					25	0.12	3.84
39	9.23～9.29	263	0.03		39	0.36	25	0.08	3.36	0.04				25	0.20	3.76
40	9.30～10. 6	264	0.03	0.02	39	0.36	25	0.04	3.40	0.04				25	0.24	3.12
41	10. 7～10.13	263	0.05	0.00	39	0.33	25	0.32	3.32	0.04				25	0.36	3.64
42	10.14～10.20	263	0.04	0.00	39	0.33	25	0.08	4.48	0.16				25	0.04	2.04
43	10.21～10.27	263	0.04		39	0.59	25	0.20	4.84					25	0.20	2.24
44	10.28～11. 3	264	0.03	0.01	39	0.49	25	0.08	4.40	0.08				25	0.52	2.12
45	11. 4～11.10	264	0.04	0.01	39	0.38	25	0.04	4.00	0.04				25	0.16	2.76
46	11.11～11.17	264	0.05	0.02	39	0.21	25	0.12	4.32					25	0.64	2.12
47	11.18～11.24	264	0.05	0.02	39	0.33	25	0.12	4.28					25	0.64	2.04
48	11.25～12. 1	264	0.03	0.01	39	0.46	25	0.04	2.80	0.04	0.08			25	0.72	2.76
49	12. 2～12. 8	264	0.05	0.02	39	0.64	25	0.04	3.24		0.04			25	1.48	3.24
50	12. 9～12.15	264	0.03		39	0.77	25	0.04	2.52		0.04			25	3.88	3.16
51	12.16～12.22	264	0.03	0.02	39	0.92	25	0.08	1.88	0.08	0.04			25	9.36	3.84
52	12.23～12.29	264	0.04	0.02	39	0.77	25	0.04	1.72		0.12			25	12.24	5.04
	平均		0.04	0.01		0.01	25	0.03	1.43	0.02	0.01			25	1.03	4.76

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5-1(1) 保健所別患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科)

2024年第1週～第52週

	設置定点数 (COVID-19) (インフルエンザ)	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	
	設置定点数 (小児科)													
千代田	4	787	1,232	3	81	13	173	259	13	227	30	17	22	2
中央区	5	918	751	3	10	18	177	763	7	448	53	31	19	6
みなど	9	2,071	1,562	6	164	60	596	964	24	1,161	135	97	101	13
新宿区	12	2,471	2,381	8	229	108	914	1,256	48	701	89	39	69	6
文京	7	2,136	1,495	4	46	51	600	818	103	1,090	226	54	41	22
台東	7	1,997	976	4	60	94	795	1,926	66	1,507	158	104	152	19
墨田区	8	2,567	2,806	5	101	64	417	595	16	830	162	60	71	3
江東区	14	4,582	2,351	9	239	64	1,224	2,539	119	3,395	495	133	340	27
品川区	12	2,983	1,822	8	126	61	549	1,674	64	1,066	79	63	248	20
目黒区	8	1,989	1,143	5	152	34	433	710	42	966	122	44	101	11
大田区	21	6,545	3,909	13	533	477	1,475	4,520	86	3,218	570	222	609	56
世田谷	25	8,100	5,014	16	382	152	1,539	3,396	214	2,976	582	143	642	58
渋谷区	7	1,346	983	4	37	20	175	625	54	477	39	24	55	
中野区	10	4,406	2,371	6	116	64	1,463	1,808	188	1,956	231	157	241	28
杉並	17	4,272	2,972	11	255	296	689	2,069	203	1,555	381	90	113	10
池袋	8	2,518	2,303	5	218	92	369	771	22	1,026	146	39	176	4
北区	11	3,862	2,915	7	159	166	1,219	1,314	57	1,487	292	142	147	11
荒川区	7	3,770	1,948	4	402	72	987	1,583	39	1,636	271	132	132	8
板橋区	16	4,511	3,647	10	114	62	973	1,678	45	1,240	361	72	130	18
練馬区	21	7,051	4,633	13	224	157	2,094	2,943	170	3,001	517	193	486	42
足立	20	5,653	4,845	13	489	607	1,741	3,013	58	1,887	134	263	339	28
葛飾区	13	4,245	2,917	8	56	39	916	1,454	94	1,149	215	84	202	6
江戸川	19	7,642	4,869	12	424	188	1,609	3,036	135	2,589	366	149	447	39
八王子市	18	10,643	5,206	11	436	199	2,375	4,552	152	4,031	478	195	426	44
町田市	13	5,473	2,799	8	49	30	1,359	2,290	74	1,951	409	78	265	51
西多摩	14	3,653	2,852	8	28	40	518	1,086	55	1,013	133	47	61	14
南多摩	14	4,745	3,074	9	175	70	549	1,539	56	1,660	149	88	211	29
多摩立川	21	7,904	4,397	14	296	108	2,098	2,201	104	2,715	468	131	311	44
多摩府中	33	13,746	7,154	21	426	329	3,617	5,274	221	5,979	1,247	342	517	85
多摩小平	23	10,796	5,899	15	441	575	3,889	4,609	163	6,012	649	332	388	38
島しょ	2	337	739	1	17		56		14	73		6	1	4
合計	419	143,719	91,965	264	6,485	4,310	35,588	61,265	2,706	59,022	9,187	3,571	7,063	746
定点当たり報告数		345.47	221.34		24.69	16.44	135.59	233.59	10.30	224.86	34.90	13.61	26.91	2.84
前年定点当たり報告数		402.93	217.41		26.90	55.36	96.27	283.49	6.41	27.58	1.34	13.26	61.77	2.28
当年/前年		0.86	1.02		0.92	0.30	1.41	0.82	1.61	8.15	26.04	1.03	0.44	1.25

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5-1(2) 保健所別患者報告数(小児科・眼科・基幹)

2024年第1週～第52週

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病		設置定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎		設置定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎を除く	(オタクノウイルスによる)	感染性胃腸炎	インフルエンザ入院	新型コロナウイルス入院	
千代田	3	5							2	1	13	67				18	305	
中央区	3	1			1		28											
みなと	6	7	3						1			13	4			117	350	
新宿区	8	2	15		2		60		2	1	2	159				31	318	
文京	4	2	1		1		37		1			8				20	271	
台東	4	7																
墨田区	5	28	3		1				1	4	1	220		2	87		322	
江東区	9	13	8		1		9											
品川区	8		3		1		19											
目黒区	5	20	7		1		4											
大田区	13	25	13		2		38		1	2		56				30	174	
世田谷	16	59	10		2	2	111		2	6	16	111	2	4	123		439	
渋谷区	4	1			1		78		1	1	1	2				58	332	
中野区	6	1			1		11											
杉並	11	13	42		1		7			2	1	375	1	1	115		436	
池袋	5	2	4		1		72		1			83	3					
北区	7	5	5		1		6											
荒川区	4	8	2		1		22			1	3	3	44		1	41	281	
板橋区	10	10			2		28											
練馬区	13	55	1		2		62											
足立	13	12	24		2		35			1		10	158	3	3	59	280	
葛飾区	8	6			1	2	6											
江戸川	12	28	9		2	3	61											
八王子市	11	28	7		2	2	37									81	508	
町田市	8	13	5		1		27											
西多摩	8	9			1		4			1		139				43	266	
南多摩	9				1		31											
多摩立川	14	6	2		2	4	17			1			12				37	221
多摩府中	21	112	3		3	1	72			3	11	11	249	5	3	282		877
多摩小平	15	29	9		2		27			2	9	4	159	3	1	193		756
島しょ	1									1								58
合 計	264	507	176		39	14	909			25	39	61	1,855	21	15	1,335		6,194
定点当たり報告数		1.93	0.67			0.36	23.37				1.56	2.44	74.20	0.84	0.60	53.40		247.76
前年定点当たり報告数		2.48	0.64			0.55	25.80				1.44	1.52	2.00	0.36	0.20	35.14		42.08
当年/前年		0.78	1.05			0.65	0.91				1.08	1.61	37.10	2.33	3.00	1.52		5.89

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5-2(1) 保健所別定点当たり患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科)

2024年1週～第52週

	設置 定点 数 (イ ン フ ル エ ン ザ)	イン フル エン ザ	新型 コロ ナウ イル ス感 染症	設置 定点 数 (小 児 科)	R S ウ イ ル ス感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流行 性耳 下 腺 炎
千代田	4	196.75	308.00	3	27.00	4.33	57.67	86.33	4.33	75.67	10.00	5.67	7.33	0.67
中央区	5	183.60	150.20	3	3.33	6.00	59.00	254.33	2.33	149.33	17.67	10.33	6.33	2.00
みなど	9	230.11	173.56	6	27.33	10.00	99.33	160.67	4.00	193.50	22.50	16.17	16.83	2.17
新宿区	12	206.01	200.30	8	28.77	13.55	114.59	157.66	6.05	88.30	11.21	4.93	8.63	0.75
文京	7	305.64	217.92	4	11.50	12.75	150.92	206.25	25.75	275.58	57.25	13.58	10.25	5.50
台東	7	285.29	139.43	4	15.00	23.50	198.75	481.50	16.50	376.75	39.50	26.00	38.00	4.75
墨田区	8	320.98	354.17	5	21.08	12.90	84.18	120.67	3.20	170.98	32.40	12.10	14.33	0.60
江東区	14	327.33	168.03	9	26.71	7.14	136.60	282.43	13.24	377.33	55.03	14.81	37.79	3.03
品川区	12	249.73	153.42	8	15.75	7.63	69.21	211.46	8.13	135.29	9.88	7.92	31.38	2.54
目黒区	8	248.63	143.05	5	30.60	6.80	86.70	142.05	8.40	195.10	24.50	8.90	20.25	2.20
大田区	21	311.68	186.49	13	41.09	36.74	113.62	348.36	6.62	248.97	43.96	17.15	46.96	4.33
世田谷	25	339.59	209.38	16	24.07	9.65	97.60	216.41	13.55	189.26	36.70	9.08	40.91	3.68
渋谷区	7	192.29	140.43	4	9.25	5.00	43.75	156.25	13.50	119.25	9.75	6.00	13.75	
中野区	10	440.81	239.90	6	19.40	10.73	245.40	303.70	31.57	333.27	38.70	26.20	41.90	4.67
杉並	17	251.29	174.82	11	23.18	26.91	62.64	188.09	18.45	141.36	34.64	8.18	10.27	0.91
池袋	8	316.83	293.89	5	44.05	18.55	74.35	155.90	4.45	207.35	29.40	8.15	36.10	0.80
北区	11	351.09	265.00	7	22.71	23.71	174.14	187.71	8.14	212.43	41.71	20.29	21.00	1.57
荒川区	7	538.64	279.19	4	100.67	18.00	247.25	396.33	9.83	411.17	68.08	33.17	33.67	2.00
板橋区	16	281.94	227.94	10	11.40	6.20	97.30	167.80	4.50	124.00	36.10	7.20	13.00	1.80
練馬区	21	342.54	222.58	13	17.32	12.11	163.11	228.16	13.12	233.02	40.06	14.98	37.67	3.24
足立	20	291.48	248.15	13	38.66	48.44	139.13	239.55	4.50	145.44	10.37	20.79	26.12	2.19
葛飾区	13	326.59	224.81	8	7.00	4.88	114.50	181.75	11.75	143.63	26.88	10.50	25.25	0.75
江戸川	19	403.35	259.63	12	35.46	16.05	134.76	254.84	11.39	217.57	30.51	12.56	37.53	3.25
八王子市	18	591.34	291.86	11	39.77	18.18	218.26	416.92	13.91	372.66	43.47	17.85	39.67	4.01
町田市	13	421.00	215.31	8	6.13	3.75	169.88	286.25	9.25	243.88	51.13	9.75	33.13	6.38
西多摩	14	260.96	204.85	8	3.50	5.00	64.86	136.23	6.89	127.46	16.75	5.89	7.73	1.75
南多摩	14	339.70	221.97	9	19.61	7.79	61.51	171.96	6.32	188.53	16.71	9.90	23.57	3.26
多摩立川	21	376.40	209.78	14	21.14	7.71	149.86	157.21	7.43	193.93	33.43	9.36	22.21	3.14
多摩府中	33	416.55	216.79	21	20.29	15.67	172.24	251.14	10.52	284.71	59.38	16.29	24.62	4.05
多摩小平	23	483.09	260.78	15	29.53	39.45	264.37	316.97	10.95	400.81	43.29	22.46	25.88	2.55
島しょ	2	168.50	369.50	1	17.00		56.00		14.00	73.00		6.00	1.00	4.00
定点当たり報告数		345.47	221.34		24.69	16.44	135.59	233.59	10.30	224.86	34.90	13.61	26.91	2.84
前年定点当たり報告数		402.93	217.41		26.90	55.36	96.27	283.49	6.41	27.58	1.34	13.26	61.77	2.28
当年/前年		0.86	1.02		0.92	0.30	1.41	0.82	1.61	8.15	26.04	1.03	0.44	1.25

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5-2(2) 保健所別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹)

2024年第1週～第52週

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	設置定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	設置定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 (オウム病を除く)	(口瘻性胃腸炎による)	インフルエンザ入院	新型コロナウイルス入院
千代田	3	1.67					2	0.50	6.50	33.50		9.00	152.50
中央区	3	0.33		1		28.00							
みなど	6	1.17	0.50				1		13.00	4.00		117.00	350.00
新宿区	8	0.25	1.88	2		30.00	2	0.50	1.00	79.50		15.50	159.00
文京	4	0.50	0.25	1		37.00	1		8.00			20.00	271.00
台東	4	1.75											
墨田区	5	5.92	0.60	1									
江東区	9	1.49	0.89	1		9.00							
品川区	8		0.42	1		19.00							
目黒区	5	4.00	1.40	1		4.00							
大田区	13	1.92	1.00	2		19.00	1	2.00		56.00		30.00	174.00
世田谷	16	3.75	0.63	2	1.00	55.50	2	3.00	8.00	55.50	1.00	2.00	61.50
渋谷区	4	0.25		1		78.00	1	1.00	1.00	2.00			
中野区	6	0.17		1		11.00	2	0.50		187.50	0.50	0.50	57.50
杉並	11	1.18	3.82	1		7.00	1		83.00	3.00			
池袋	5	0.40	0.80	1		72.00							
北区	7	0.71	0.71	1		6.00							
荒川区	4	2.00	0.50	1		22.00							
板橋区	10	1.00		2		14.00							
練馬区	13	4.32	0.08	2		31.00							
足立	13	0.94	1.91	2		17.50							
葛飾区	8	0.75		1	2.00	6.00							
江戸川	12	2.33	0.75	2	1.50	30.50							
八王子市	11	2.58	0.64	2	1.00	18.50							
町田市	8	1.63	0.63	1		27.00							
西多摩	8	1.13		1		4.00							
南多摩	9			1		31.00							
多摩立川	14	0.43	0.14	2	2.00	9.00							
多摩府中	21	5.33	0.14	3	0.33	24.00							
多摩小平	15	1.98	0.61	2		13.50							
島しょ	1												
定点当たり報告数		1.93	0.67		0.36	23.37							
前年定点当たり報告数		2.48	0.64		0.55	25.80							
当年/前年		0.78	1.05		0.65	0.91							

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表6(1) 年齢階級別患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科)

2024年第1週～第52週

	インフルエンザ	新型インフルエンザ感染症	R Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
6か月未満	284	653	606	24	17	623	11	457		71	51	1
12か月未満	898	1,396	1,170	224	132	3,370	45	3,788	58	719	530	4
1歳	2,756	2,154	2,445	916	876	7,044	129	14,788	347	1,884	1,642	26
2歳	3,163	1,293	1,170	618	1,606	5,423	109	9,930	562	558	1,242	32
3歳	3,916	1,109	531	527	2,737	4,898	112	7,376	1,030	195	906	60
4歳	5,007	1,066	266	531	3,674	5,107	172	7,008	1,510	90	856	91
5歳	5,930	1,120	105	423	4,145	4,916	197	5,786	1,659	30	672	117
6歳	7,436	1,108	40	301	4,517	4,540	257	3,382	1,364	15	410	90
7歳	9,047	1,124	36	184	3,983	3,906	266	2,010	863	6	230	99
8歳	9,628	1,214	21	116	3,506	3,537	359	1,451	761	2	136	70
9歳	9,853	1,272	20	91	2,643	2,907	307	945	526		115	39
10～14歳	34,959	7,807	36	149	4,901	7,141	670	1,294	423	1	186	88
15～19歳	11,827	6,376	14	25	583	1,562	35	142	14		27	14
20～29歳	8,155	10,059	25	181	2,268	6,291	37	665	70		60	15
30～39歳	8,415	10,113										
40～49歳	10,222	12,219										
50～59歳	7,280	12,926										
60～69歳	2,805	7,798										
70～79歳	1,310	6,340										
80歳以上	828	4,818										
合 計	143,719	91,965										
	6,485	4,310	35,588	61,265	2,706	59,022	9,187	3,571	7,063	746		

※小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

表6(2) 年齢階級別患者報告数(小児科・眼科・基幹)

2024年第1週～第52週

	不明発しん症	川崎病	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性結膜炎	無菌性結膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア病肺炎を除く	（オウム病を除く）	感染性胃腸炎	（ロタウイルス）	インフルエンザ入院	新型コロナウイルス入院
6か月未満	12	5			6	27	4	1	2	27	140		
12か月未満	49	16		1		1	21				16	71	
1歳	113	45	1	21	2	1	53	1		45		107	
2歳	54	39		24			84	1	1	38		45	
3歳	49	24		16		2	106		2	34		35	
4歳	46	17		19		2	99	3	1	43		27	
5歳	53	13		22	1	2	120	3	1	41		32	
6歳	22	9	1	17		1	120			39		31	
7歳	25	2		7	1	2	164		3	42		28	
8歳	20			7	2		153		3	30		20	
9歳	16			6			140	1	1	36		21	
10～14歳	31	4		20		3	525		1	87		57	
15～19歳	6	2		19	2		82			35		60	
20～29歳	11			114		1	68			30		89	
30～39歳			5	210	1	7	31	3		31		122	
40～49歳			4	179	2	5	47	2		43		162	
50～59歳			1	106	3	2	19	1		86		389	
60～69歳			1	64	4	1	9	5		105		593	
70～79歳			1	57	6	2	7			183		1,366	
80歳以上					8	3	3			344		2,799	
合 計	507	176	14	909	39	61	1,855	21	15	1,335		6,194	

※小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

※眼科定点把握対象疾患の「70～79歳」は「70歳以上」と読みかえる。

表7-1 二次医療圏別患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)

2024年第1週～第52週

	設置定点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	新型ウイルス感染症	R Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	A咽頭群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	
1 区中央部圏	32	7,909	6,016	20	361	236	2,341	4,730	213	4,433	602	303	335	62
2 区南部圏	33	9,528	5,731	21	659	538	2,024	6,194	150	4,284	649	285	857	76
3 区西南部圏	40	11,435	7,140	25	571	206	2,147	4,731	310	4,419	743	211	798	69
4 区西部圏	39	11,149	7,724	25	600	468	3,066	5,133	439	4,212	701	286	423	44
5 区西北部圏	56	17,942	13,498	35	715	477	4,655	6,706	294	6,754	1,316	446	939	75
6 区東北部圏	40	13,668	9,710	25	947	718	3,644	6,050	191	4,672	620	479	673	42
7 区東部圏	41	14,791	10,026	26	764	316	3,250	6,170	270	6,814	1,023	342	858	69
8 西多摩圏	14	3,653	2,852	8	28	40	518	1,086	55	1,013	133	47	61	14
9 南多摩圏	45	20,861	11,079	28	660	299	4,283	8,381	282	7,642	1,036	361	902	124
10 北多摩西部圏	21	7,904	4,397	14	296	108	2,098	2,201	104	2,715	468	131	311	44
11 北多摩南部圏	33	13,746	7,154	21	426	329	3,617	5,274	221	5,979	1,247	342	517	85
12 北多摩北部圏	23	10,796	5,899	15	441	575	3,889	4,609	163	6,012	649	332	388	38
13 島しょ圏	2	337	739	1	17		56		14	73		6	1	4
合計	419	143,719	91,965	264	6,485	4,310	35,588	61,265	2,706	59,022	9,187	3,571	7,063	746

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病
1 区中央部圏	20	22	4
2 区南部圏	21	25	16
3 区西南部圏	25	80	17
4 区西部圏	25	16	57
5 区西北部圏	35	72	10
6 区東北部圏	25	26	26
7 区東部圏	26	69	20
8 西多摩圏	8	9	
9 南多摩圏	28	41	12
10 北多摩西部圏	14	6	2
11 北多摩南部圏	21	112	3
12 北多摩北部圏	15	29	9
13 島しょ圏	1		
合計	264	507	176

	設置定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
2			65
3			57
4	2	193	
4			78
6			168
4	2	63	
4	3	70	
1			4
4	2	95	
2	4	17	
3	1	72	
2			27
39	14	909	

	設置定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎除く	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院	新型感染症入院 ウイルス
4	1	13	88	4			155	926
1	2		56				30	174
3	7	17	113	2	4	181	771	
4	2	2	534	1	1	146	754	
2	3	3	127	3	1	41	281	
1		10	158	3	3	59	280	
1	4	1	220		2	87	322	
1			139				43	266
4							81	508
2				12			37	221
3	11	11	249	5	3	282	877	
2	9	4	159	3	1	193	756	
1								58
25	39	61	1,855	21	15	1,335	6,194	

表7-2 二次医療圏別定点当たり患者報告数(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)

2024年第1週～第52週

	設置定点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	新型ウイルス感染症	R Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	A咽群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	
1 区中央部圏	32	247.22	188.58	20	18.07	11.82	117.11	236.76	10.66	222.29	30.16	15.19	16.83	3.11
2 区南部圏	33	289.13	174.42	21	31.45	25.75	96.71	296.33	7.17	206.10	30.99	13.66	41.13	3.65
3 区西南部圏	40	294.37	183.34	25	22.98	8.32	86.63	191.69	12.50	179.06	29.94	8.54	32.35	2.79
4 区西部圏	39	285.93	198.97	25	24.07	18.77	122.89	205.85	17.58	169.47	28.11	11.48	17.07	1.77
5 区西北部圏	56	323.22	242.54	35	20.52	13.68	133.45	192.29	8.44	194.04	37.77	12.80	26.98	2.15
6 区東北部圏	40	347.01	245.99	25	38.44	29.29	148.58	246.45	7.74	187.16	24.86	19.42	26.99	1.70
7 区東部圏	41	361.28	246.49	26	29.67	12.29	125.63	238.70	10.45	263.86	39.41	13.27	33.19	2.67
8 西多摩圏	14	260.96	204.85	8	3.50	5.00	64.86	136.23	6.89	127.46	16.75	5.89	7.73	1.75
9 南多摩圏	45	463.96	247.97	28	23.70	10.70	153.85	300.87	10.13	276.41	37.21	13.00	32.54	4.44
10 北多摩西部圏	21	376.40	209.78	14	21.14	7.71	149.86	157.21	7.43	193.93	33.43	9.36	22.21	3.14
11 北多摩南部圏	33	416.55	216.79	21	20.29	15.67	172.24	251.14	10.52	284.71	59.38	16.29	24.62	4.05
12 北多摩北部圏	23	483.09	260.78	15	29.53	39.45	264.37	316.97	10.95	400.81	43.29	22.46	25.88	2.55
13 島しょ圏	2	168.50	369.50	1	17.00		56.00		14.00	73.00		6.00	1.00	4.00

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	設置定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	設置定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎除く	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院	新型感染症入院 ウイルス	
1 区中央部圏	20	1.10	0.20	2		32.50	4	0.25	3.25	22.00	1.00		38.75	231.50	
2 区南部圏	21	1.20	0.79	3		19.50	1	2.00		56.00			30.00	174.00	
3 区西南部圏	25	3.24	0.69	4	0.50	48.25	3	2.33	5.67	37.67	0.67	1.33	60.33	257.00	
4 区西部圏	25	0.64	2.28	4		19.67	4	0.50	15.75	0.50	133.50	0.25	0.25	36.50	188.50
5 区西北部圏	35	2.07	0.29	6		28.00	2	1.50	1.50	63.50	1.50	0.50	20.50	140.50	
6 区東北部圏	25	1.05	1.06	4	0.50	15.75	1		10.00	158.00	3.00	3.00	59.00	280.00	
7 区東部圏	26	2.69	0.78	4	0.75	17.67	1	4.00	1.00	220.00		2.00	87.00	322.00	
8 西多摩圏	8	1.13		1		4.00	1		139.00				43.00	266.00	
9 南多摩圏	28	1.47	0.43	4	0.50	23.75	1						81.00	508.00	
10 北多摩西部圏	14	0.43	0.14	2	2.00	9.00	2			12.00			37.00	221.00	
11 北多摩南部圏	21	5.33	0.14	3	0.33	24.00	3	3.67	3.67	83.00	1.67	1.00	94.00	292.33	
12 北多摩北部圏	15	1.98	0.61	2		13.50	2	4.50	2.00	79.50	1.50	0.50	96.50	378.00	
13 島しょ圏	1			1			1							58.00	

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表8-1 月別患者報告数(基幹)

2024年1月～12月

	報告 定 点 数	メ黄色 チ色 シブ リド ンウ 耐球 性菌 感 染 症	ペ肺炎 ニ炎 シ球 リ菌 ン感 耐染 性症	薬剤 耐 性 綠 膿 菌 感 染 症
1月	25	53	6	
2月	25	57	5	
3月	25	60	7	
4月	25	68	6	
5月	25	55	7	1
6月	25	58	4	
7月	25	60	2	2
8月	25	57	4	
9月	25	57	1	1
10月	25	74	6	1
11月	25	65	5	
12月	25	66	5	3
合計		730	58	8

表8-2 月別定点当たり患者報告数(基幹)

2024年1月～12月

	報告 定 点 数	メ黄色 チ色 シブ リド ンウ 耐球 性菌 感 染 症	ペ肺炎 ニ炎 シ球 リ菌 ン感 耐染 性症	薬剤 耐 性 綠 膿 菌 感 染 症
1月	25	2.12	0.24	
2月	25	2.28	0.20	
3月	25	2.40	0.28	
4月	25	2.72	0.24	
5月	25	2.20	0.28	0.04
6月	25	2.32	0.16	
7月	25	2.40	0.08	0.08
8月	25	2.28	0.16	
9月	25	2.28	0.04	0.04
10月	25	2.96	0.24	0.04
11月	25	2.60	0.20	
12月	25	2.64	0.20	0.12
平均		2.43	0.19	0.03
合計		29.20	2.32	0.32
前年合計		27.72	2.84	0.32
当年/前年		1.05	0.82	1.00

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表8-3 月別・性別患者報告数(基幹) 2024年1月～12月

	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 綠膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
1月	25	28	6			
2月	35	22	1	4		
3月	36	24	1	6		
4月	44	24	5	1		
5月	29	26	6	1	1	
6月	43	15	3	1		
7月	37	23	2			2
8月	33	24	4			
9月	36	21	1		1	
10月	43	31	4	2		1
11月	36	29	2	3		
12月	41	25	3	2	3	
合計	438	292	38	20	5	3

表8-4 性別・年齢階級別患者報告数(基幹) 2024年1月～12月

	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0歳	15	13	5			
1～4歳	16	16	6	2		
5～9歳	10	10	1	2		
10～14歳	3	13	2	2		
15～19歳	4	6		1		
20～24歳	5	5	1			
25～29歳	4	4	3	2		
30～34歳	5	5				
35～39歳	10	5		3		2
40～44歳	7	5	3			
45～49歳	10	4			1	
50～54歳	10	5				
55～59歳	26	7		1	1	
60～64歳	29	9	2			
65～69歳	33	14	4		1	
70歳以上	251	171	11	7	2	1
合計	438	292	38	20	5	3
定点当たり報告数	17.52	11.68	1.52	0.80	0.20	0.12
前年定点当たり報告数	17.04	10.68	1.48	1.36	0.16	0.16
当年／前年	1.03	1.09	1.03	0.59	1.25	0.75

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-1 月別患者報告数(性感染症)

2024年1月～12月

報告 定点 数	性器 クラ ミジ ア感 染症	性感 器染 へ症	尖 圭 コ ン ジ ロ ー マ	淋 菌 感 染 症	膣 トリ コ モ ナ ス 症	
1月	55	200	47	45	81	11
2月	55	201	35	67	77	11
3月	55	246	36	61	84	8
4月	55	207	46	55	72	7
5月	55	219	42	54	76	6
6月	55	199	34	52	83	5
7月	55	211	44	36	72	6
8月	55	228	43	47	65	7
9月	55	238	45	49	60	8
10月	55	261	42	40	87	8
11月	55	199	33	37	66	9
12月	54	165	38	48	71	3
合計	2,574	485	591	894	89	

表9-2 月別定点当たり患者報告数(性感染症)

2024年1月～12月

報告 定点 数	性器 クラ ミジ ア感 染症	性感 器染 へ症	尖 圭 コ ン ジ ロ ー マ	淋 菌 感 染 症	膣 トリ コ モ ナ ス 症	
1月	55	3.64	0.85	0.82	1.47	0.20
2月	55	3.65	0.64	1.22	1.40	0.20
3月	55	4.47	0.65	1.11	1.53	0.15
4月	55	3.76	0.84	1.00	1.31	0.13
5月	55	3.98	0.76	0.98	1.38	0.11
6月	55	3.62	0.62	0.95	1.51	0.09
7月	55	3.84	0.80	0.65	1.31	0.11
8月	55	4.15	0.78	0.85	1.18	0.13
9月	55	4.33	0.82	0.89	1.09	0.15
10月	55	4.75	0.76	0.73	1.58	0.15
11月	55	3.62	0.60	0.67	1.20	0.16
12月	54	3.06	0.70	0.89	1.31	0.06
平均		3.90	0.74	0.90	1.36	0.13
合計		46.86	8.83	10.76	16.28	1.62
前年合計		48.59	10.94	19.21	19.56	1.44
当年/前年		0.96	0.81	0.56	0.83	1.12

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-3 月別・性別患者報告数(性感染症) 2024年1月～12月

報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	55	111	89	26	21	30	15	59	22	11
2月	55	110	91	20	15	50	17	54	23	11
3月	55	145	101	22	14	40	21	63	21	6
4月	55	137	70	28	18	32	23	60	12	7
5月	55	142	77	23	19	35	19	61	15	5
6月	55	113	86	23	11	35	17	60	23	5
7月	55	124	87	27	17	23	13	51	21	6
8月	55	123	105	20	23	29	18	46	19	7
9月	55	123	115	28	17	33	16	42	18	8
10月	55	139	122	28	14	29	11	54	33	8
11月	55	124	75	21	12	25	12	45	21	9
12月	54	96	69	32	6	37	11	52	19	3
合 計		1,487	1,087	298	187	398	193	647	247	86

表9-4 月別・性別定点当たり患者報告数(性感染症) 2024年1月～12月

報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	55	2.02	1.62	0.47	0.38	0.55	0.27	1.07	0.40	0.20
2月	55	2.00	1.65	0.36	0.27	0.91	0.31	0.98	0.42	0.20
3月	55	2.64	1.84	0.40	0.25	0.73	0.38	1.15	0.38	0.04
4月	55	2.49	1.27	0.51	0.33	0.58	0.42	1.09	0.22	0.13
5月	55	2.58	1.40	0.42	0.35	0.64	0.35	1.11	0.27	0.09
6月	55	2.05	1.56	0.42	0.20	0.64	0.31	1.09	0.42	0.09
7月	55	2.25	1.58	0.49	0.31	0.42	0.24	0.93	0.38	0.11
8月	55	2.24	1.91	0.36	0.42	0.53	0.33	0.84	0.35	0.13
9月	55	2.24	2.09	0.51	0.31	0.60	0.29	0.76	0.33	0.15
10月	55	2.53	2.22	0.51	0.25	0.53	0.20	0.98	0.60	0.15
11月	55	2.25	1.36	0.38	0.22	0.45	0.22	0.82	0.38	0.16
12月	54	1.78	1.28	0.59	0.11	0.69	0.20	0.96	0.35	0.06

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-5 保健所別、二次医療圏別患者報告数(性感染症)

2024年1月～12月

	設 定 点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	17	2	14	5	18	1	9	12		1
中央区	3	34	12	39	13	13	3	17	2		2
みなと	2	77	31	46	11	137	7	29	4		1
新宿区	7	167	63	43	12	24	12	73	11	1	7
文京	1	33		9		17		9			
台東	2	10	67	2	18	5	56	7	76		16
墨田区	2	44	2	4		15	5	15	3		
江東区	2	118	5	32	6	16	11	32	2		
品川区	1	512	339	55	15	72	16	225	96	1	4
大田区	2	5	8					2			
渋谷区	5	135	103	24	35	37	49	73	4	1	2
中野区	2	123	2			3	1	66	1		4
杉並	2	41	9	3	1	9	2	11	2		
池袋	3	82	49	15	34	14	2	50	5		12
北区	1	6						2			
荒川区	1		30								
板橋区	2	8	34	3	1	9		4	4		
足立	2	9	34	1	6	2	3	1	5		4
江戸川	2	61	142	8	1	7	17	21	10		12
八王子市	4	1	50		11		4		5		11
町田市	1		15		3						
多摩立川	2	2	75		13		4		4		9
多摩府中	3	2	13		2			1			
多摩小平	1		2						1		1
合 計	55	1,487	1,087	298	187	398	193	647	247	3	86
定点当たり報告数		27.07	19.79	5.43	3.40	7.25	3.51	11.78	4.50	0.05	1.56
前年定点当たり報告数		29.21	19.38	6.84	4.10	13.48	5.73	14.08	5.48	0.09	1.35
当年/前年		0.93	1.02	0.79	0.83	0.54	0.61	0.84	0.82	0.56	1.16

区中央部圏	10	171	112	110	47	190	67	71	94		20
区南部圏	3	517	347	55	15	72	16	227	96	1	4
区西南部圏	5	135	103	24	35	37	49	73	4	1	2
区西部圏	11	331	74	46	13	36	15	150	14	1	11
区西北部圏	6	96	83	18	35	23	2	56	9		12
区東北部圏	3	9	64	1	6	2	3	1	5		4
区東部圏	6	223	149	44	7	38	33	68	15		12
南多摩圏	5	1	65		14		4		5		11
北多摩西部圏	2	2	75		13		4		4		9
北多摩南部圏	3	2	13		2			1			
北多摩北部圏	1		2						1		1

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-6 保健所別、二次医療圏別定点当たり患者報告数(性感染症)

2024年1月～12月

	設 定 点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	8.50	1.00	7.00	2.50	9.00	0.50	4.50	6.00		0.50
中央区	3	11.33	4.00	13.00	4.33	4.33	1.00	5.67	0.67		0.67
みなと	2	38.50	15.50	23.00	5.50	68.50	3.50	14.50	2.00		0.50
新宿区	7	23.86	9.00	6.14	1.71	3.43	1.71	10.43	1.57	0.14	1.00
文京	1	33.00		9.00		17.00		9.00			
台東	2	5.00	33.50	1.00	9.00	2.50	28.00	3.50	38.00		8.00
墨田区	2	22.00	1.00	2.00		7.50	2.50	7.50	1.50		
江東区	2	59.00	2.50	16.00	3.00	8.00	5.50	16.00	1.00		
品川区	1	512.00	339.00	55.00	15.00	72.00	16.00	225.00	96.00	1.00	4.00
大田区	2	2.50	4.00					1.00			
渋谷区	5	27.00	20.60	4.80	7.00	7.40	9.80	14.60	0.80	0.20	0.40
中野区	2	61.50	1.00			1.50	0.50	33.00	0.50		2.00
杉並	2	20.50	4.50	1.50	0.50	4.50	1.00	5.50	1.00		
池袋	3	27.33	16.33	5.00	11.33	4.67	0.67	16.67	1.67		4.00
北区	1	6.00						2.00			
荒川区	1		30.00								
板橋区	2	4.00	17.00	1.50	0.50	4.50		2.00	2.00		
足立	2	4.50	17.00	0.50	3.00	1.00	1.50	0.50	2.50		2.00
江戸川	2	30.50	71.00	4.00	0.50	3.50	8.50	10.50	5.00		6.00
八王子市	4	0.25	12.67		2.83		1.00		1.25		2.75
町田市	1		15.00		3.00						
多摩立川	2	1.00	37.50		6.50		2.00		2.00		4.50
多摩府中	3	0.67	4.33		0.67			0.33			
多摩小平	1		2.00						1.00		1.00
合 計	55	1,487	1,087	298	187	398	193	647	247	3	86
定点当たり報告数		27.07	19.79	5.43	3.40	7.25	3.51	11.78	4.50	0.05	1.56

区中央部圏	10	17.10	11.20	11.00	4.70	19.00	6.70	7.10	9.40		2.00
区南部圏	3	172.33	115.67	18.33	5.00	24.00	5.33	75.67	32.00	0.33	1.33
区西南部圏	5	27.00	20.60	4.80	7.00	7.40	9.80	14.60	0.80	0.20	0.40
区西部圏	11	30.09	6.73	4.18	1.18	3.27	1.36	13.64	1.27	0.09	1.00
区西北部圏	6	16.00	13.83	3.00	5.83	3.83	0.33	9.33	1.50		2.00
区東北部圏	3	3.00	21.33	0.33	2.00	0.67	1.00	0.33	1.67		1.33
区東部圏	6	37.17	24.83	7.33	1.17	6.33	5.50	11.33	2.50		2.00
南多摩圏	5	0.20	13.15		2.85		0.80		1.00		2.20
北多摩西部圏	2	1.00	37.50		6.50		2.00		2.00		4.50
北多摩南部圏	3	0.67	4.33		0.67			0.33			
北多摩北部圏	1		2.00						1.00		1.00

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-7 年齢階級別患者報告数(性感染症) 2024年1月～12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0歳										
1～4歳										
5～9歳										
10～14歳							1			
15～19歳	15	89	3	8	6	14	10	26		4
20～24歳	261	359	30	31	36	75	106	80	1	16
25～29歳	354	337	55	38	57	36	148	50	1	12
30～34歳	240	131	38	34	75	24	106	25	1	15
35～39歳	198	76	39	25	49	19	81	11		8
40～44歳	157	40	46	18	32	9	70	7		10
45～49歳	126	27	27	12	53	4	58	18		10
50～54歳	58	12	17	6	31	4	26	16		8
55～59歳	49	7	20	6	30	6	28	4		2
60～64歳	19	8	12	4	15	1	8	9		
65～69歳	6		6	2	8	1	4			
70歳以上	4	1	5	3	6		1	1		1
合計	1,487	1,087	298	187	398	193	647	247	3	86

表10 検査結果別報告数(基幹) 2024年1週～52週

	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	合計
<i>Enterococcus faecium</i>	1					1
<i>Escherichia coli</i>	3					3
<i>Haemophilus influenzae</i>	1					1
<i>Listeria monocytogenes</i>	1					1
<i>Staphylococcus aureus</i>	2					2
<i>Staphylococcus epidermidis</i>	5					5
<i>Staphylococcus</i> sp.	1					1
<i>Streptococcus agalactiae</i>	5					5
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	1					1
<i>Streptococcus</i> other groups	1					1
<i>Streptococcus</i> group unknown	1					1
other bacteria	1					1
Enterovirus 68		1				1
Herpes simplex virus 1		2				2
Herpes simplex virus 2		1				1
Human herpes virus 6		1				1
Varicella-zoster virus		10				10
Enterovirus NT		23				23
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	2	1,845			1,848
<i>Chlamydia trachomatis</i>				2		2
<i>Chlamydia</i> species unknown				1		1
<i>Chlamydophila pneumoniae</i>				18		18
Rotavirus group A NT					1	1
Rotavirus group unknown					14	14
合計	24	40	1,845	21	15	1,945

表11 入院サーベイランス 入院時の状況 2024年1週～52週

	インフルエンザ入院						新型コロナウイルス感染症入院
	I C U入室	人工呼吸器の利用	頭部C T検査	頭部M R I検査	脳波検査	い ズ れ に も 該 当 せ ず	
6か月未満	1	1	1			26	1
12か月未満	2	2	2			13	2
1歳	7	3	25	1	5	18	26
2歳	3		8	3	2	27	10
3歳	4	3	9	1	4	24	10
4歳	4	2	9	2	3	32	10
5歳	8	4	7		3	28	9
6歳	2	2	4	1	3	31	6
7歳	1	3	6	3	2	32	7
8歳	3	3	5	1	2	22	6
9歳	5	3	5	1	3	28	5
10～14歳	9	6	2		1	75	3
15～19歳	3	1		1		31	1
20～29歳	5	5	1			22	1
30～39歳	3	2	2			27	2
40～49歳	6		1		1	37	1
50～59歳	16	5	9	2		62	10
60～69歳	19	7	10	3	1	75	12
70～79歳	15	5	16	6		152	18
80歳以上	23	6	28	6		293	29
合 計	139	63	150	31	30	1,055	169